



志免町 基礎調査報告書

令和6年12月

目次

Agenda

ベンチマーク都市	3
人口	4
基本目標1	17
基本目標2	46
基本目標3	62
基本目標4	81
基本目標5	90
基本目標6	100

ベンチマーク都市

ベンチマーク都市について

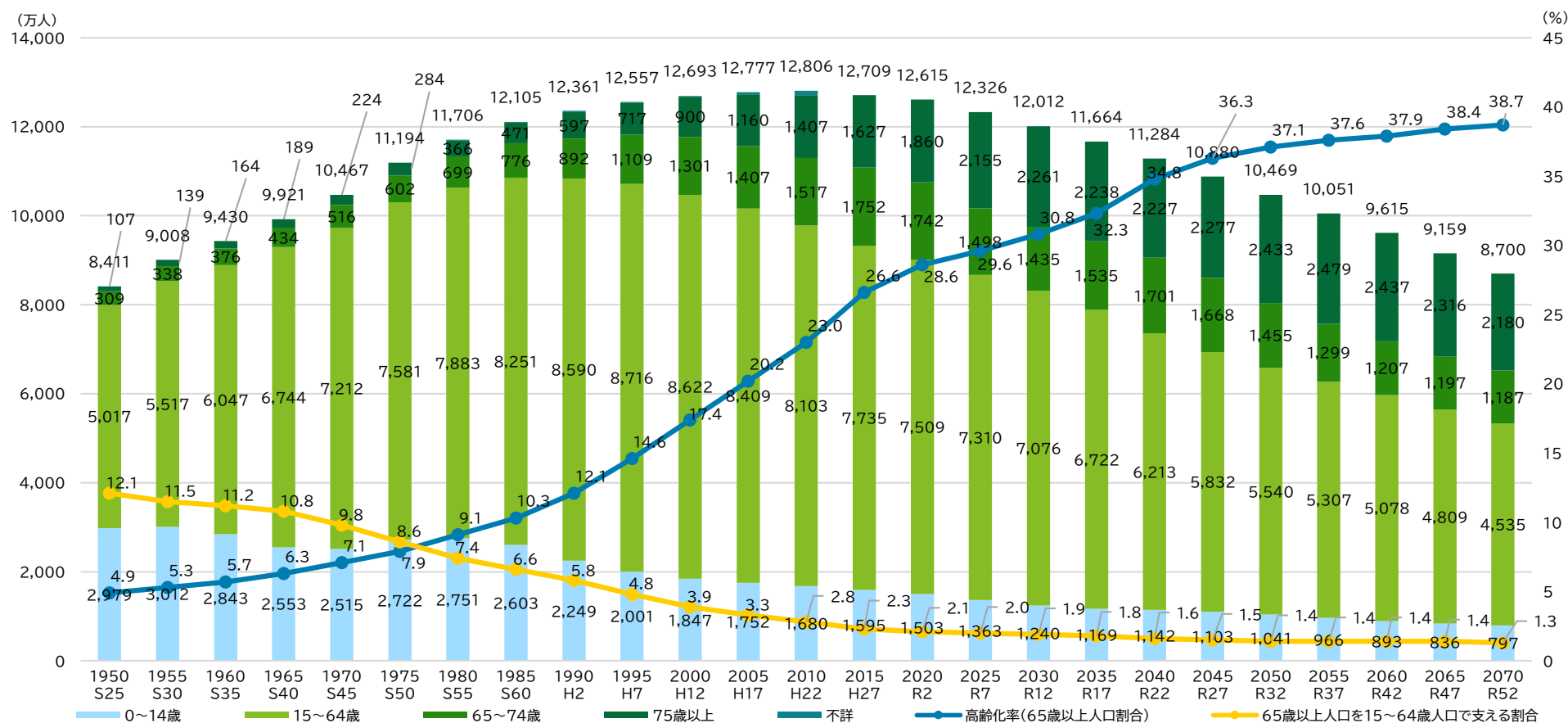
▶ 下表のとおり、志免町の各データとの比較対象として、ベンチマーク都市を設定した。

NO.	ベンチマーク都市	人口(2020年国勢調査)	備考
1	宇美町	37,671	福岡都市圏構成市町
2	篠栗町	31,209	福岡都市圏構成市町
3	須恵町	28,628	福岡都市圏構成市町
4	新宮町	32,927	福岡都市圏構成市町
5	粕屋町	48,190	福岡都市圏構成市町
6	久山町	9,068	福岡都市圏構成市町
7	筑紫野市	103,311	福岡都市圏構成市町
8	春日市	111,023	福岡都市圏構成市町
9	大野城市	102,085	福岡都市圏構成市町
10	宗像市	97,095	福岡都市圏構成市町
11	太宰府市	73,164	福岡都市圏構成市町
12	古賀市	58,786	福岡都市圏構成市町
13	福津市	67,033	福岡都市圏構成市町
14	糸島市	98,877	福岡都市圏構成市町
15	那珂川市	50,112	福岡都市圏構成市町
16	福岡市	1,612,392	福岡都市圏構成市町、グラフの一部では比較を行わない

人口

日本の人口推移

- 少子高齢化の進行により、日本の生産年齢人口(15～64歳)は1995(平成7)年をピークに減少しており、2050(令和32)年には5,540万人にまで減少すると見込まれている。
- 生産年齢人口の減少により、労働力の不足、国内需要の減少による経済規模の縮小など、社会的・経済的課題の深刻化が懸念される。



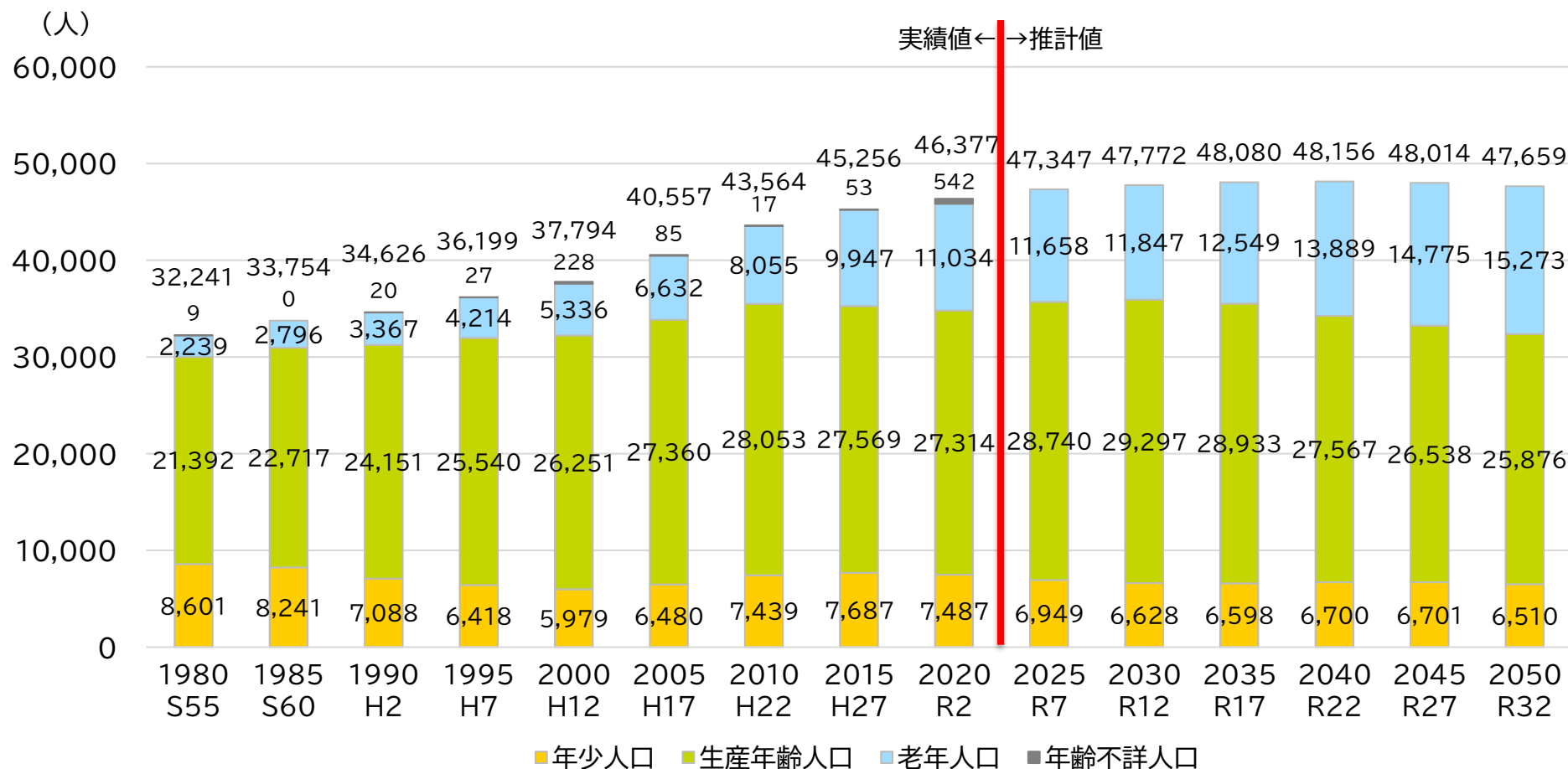
出典:内閣府「令和6年版高齢社会白書」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

人口

志免町の総人口の推移・推計

- 志免町の人口は1980(昭和55)年以降、一貫して増加しており、2045(令和27)年まで増加し、2050(令和32)年以降はやや減少する見込みである。
- 老年人口は1980(昭和55)年以降増加が続いており、2050(令和32)年まで増加し続ける見込みである。
- 生産年齢人口は2010年以降は増減を繰り返しながら横ばいに推移している。

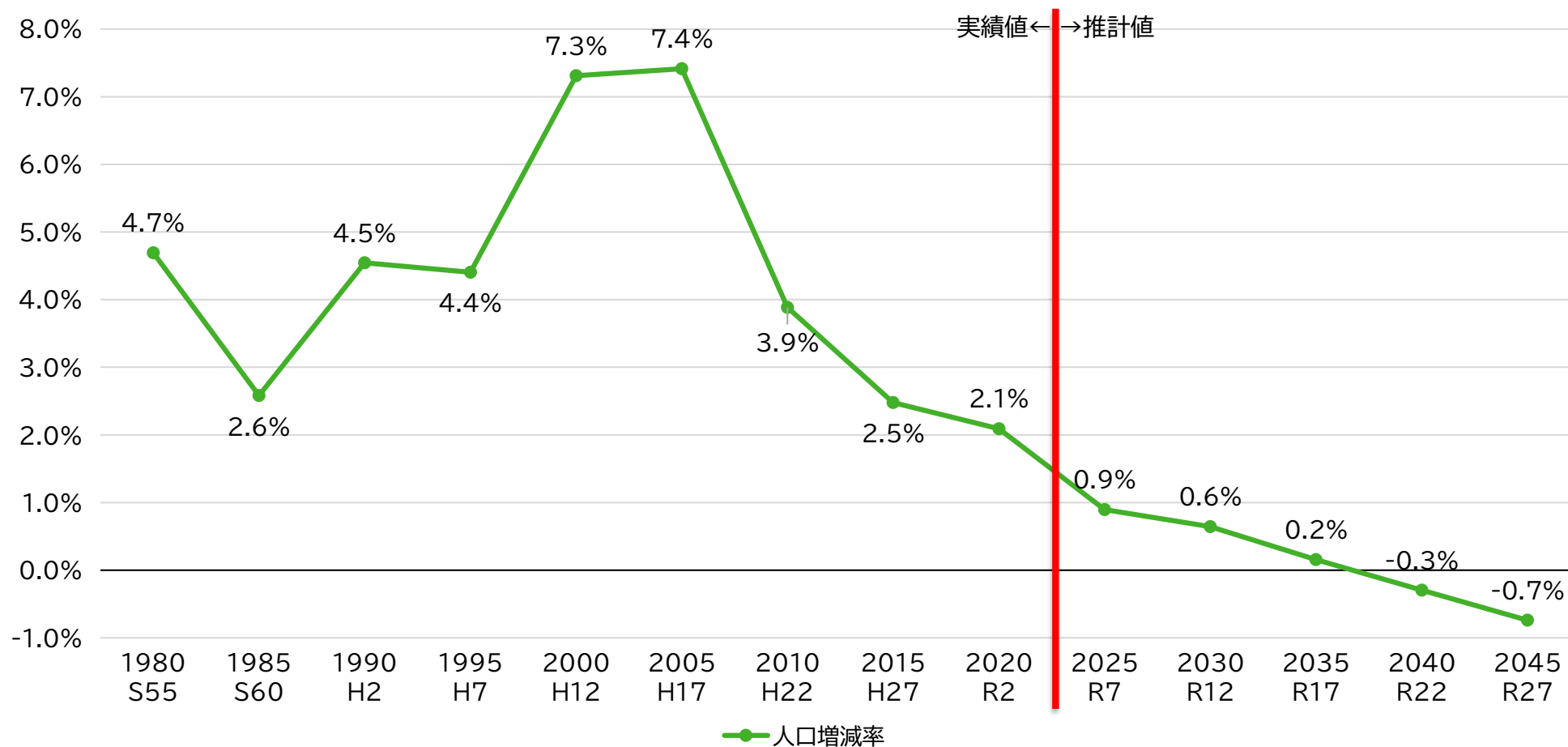


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

人口

志免町の人口増減率の推移

- 人口増減率は2010(平成22)年以降は減少の傾向にある。
- 推計では2040年に初めて減少に転じる見込みである。

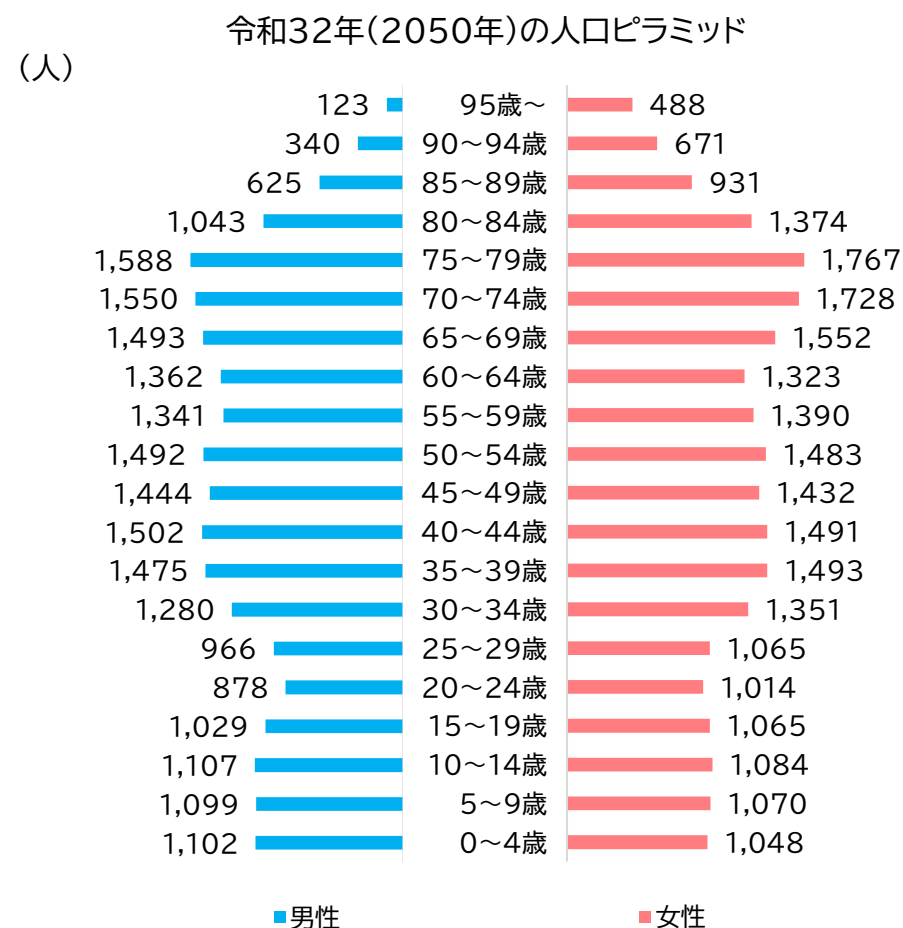
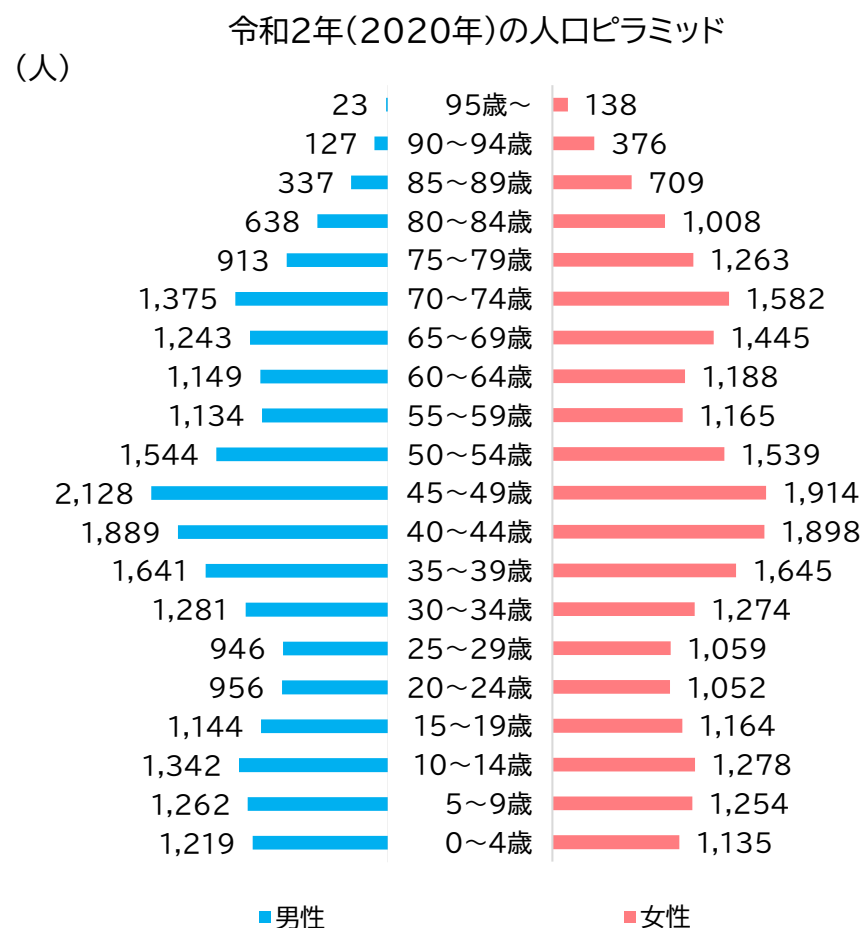


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

人口

志免町の人口ピラミッドによる人口推移

- 令和2(2020)年は男性、女性のどちらも45～49歳の人口が最も多く、2050年には当該年代が75～79歳となり依然として最も人口の多い年代となる見込みである。
- 令和2(2020)年から令和32(2050)年にかけては50～54歳以下の年代は男性、女性ともにほとんど全ての年代で人口が減少する見込みで、これにより高齢化が進行すると推測される。

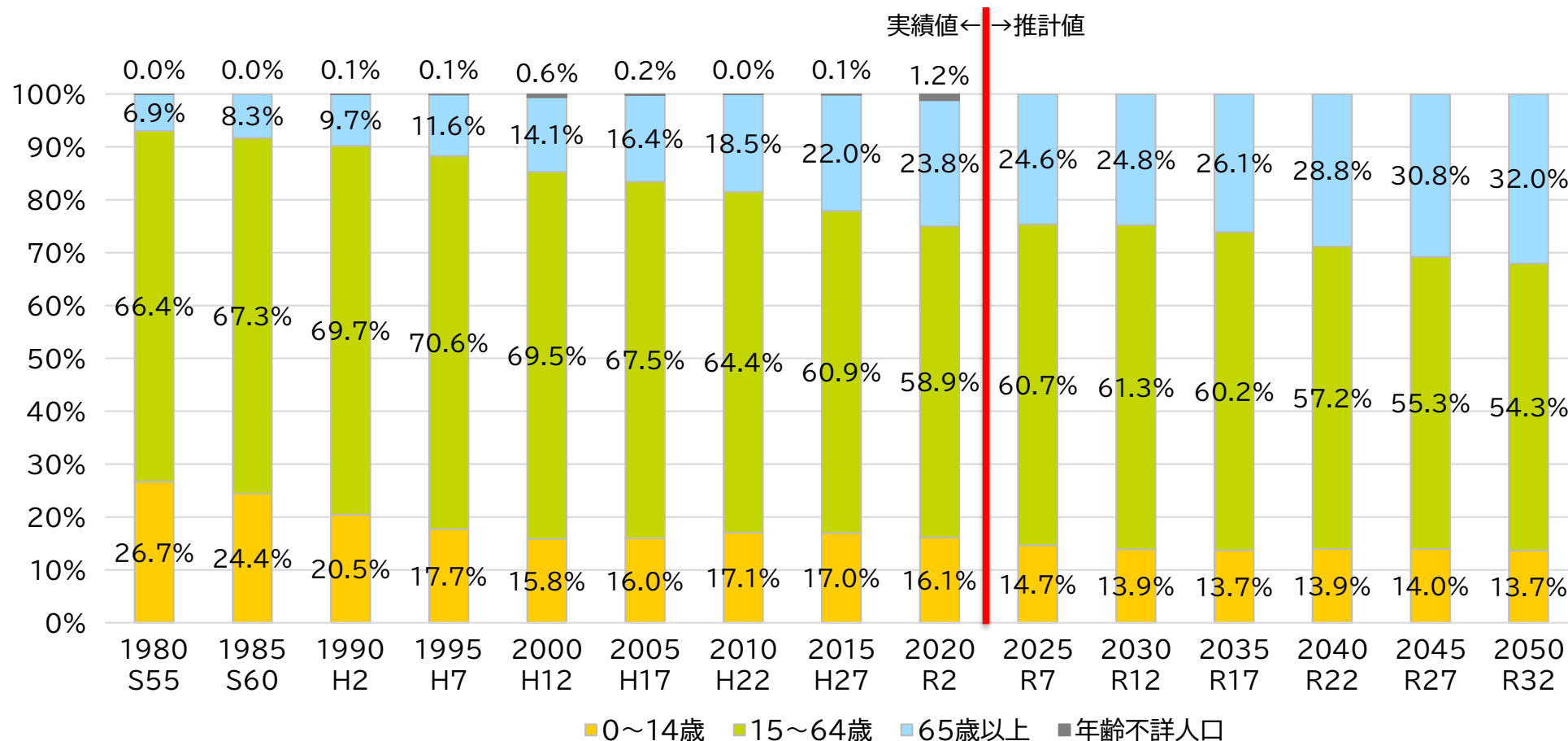


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

人口

志免町の年齢3区分別人口割合の推移

- 0～14歳人口割合は2000(平成12)年まで減少傾向にあり、2010(平成22)年頃までは増加の傾向にあったが、以降は再び減少傾向となり2030(令和12)年以降は14%前後を推移する見込みである。
- 15～64歳人口は1995(平成7)年以降減少しており、2045(令和27)年から55%程度まで減少する見込みである。
- 65歳以上人口割合は一貫して増加しており、2030(令和12)年には全体のおおよそ4分の1を占める25%程度となる見込みである。

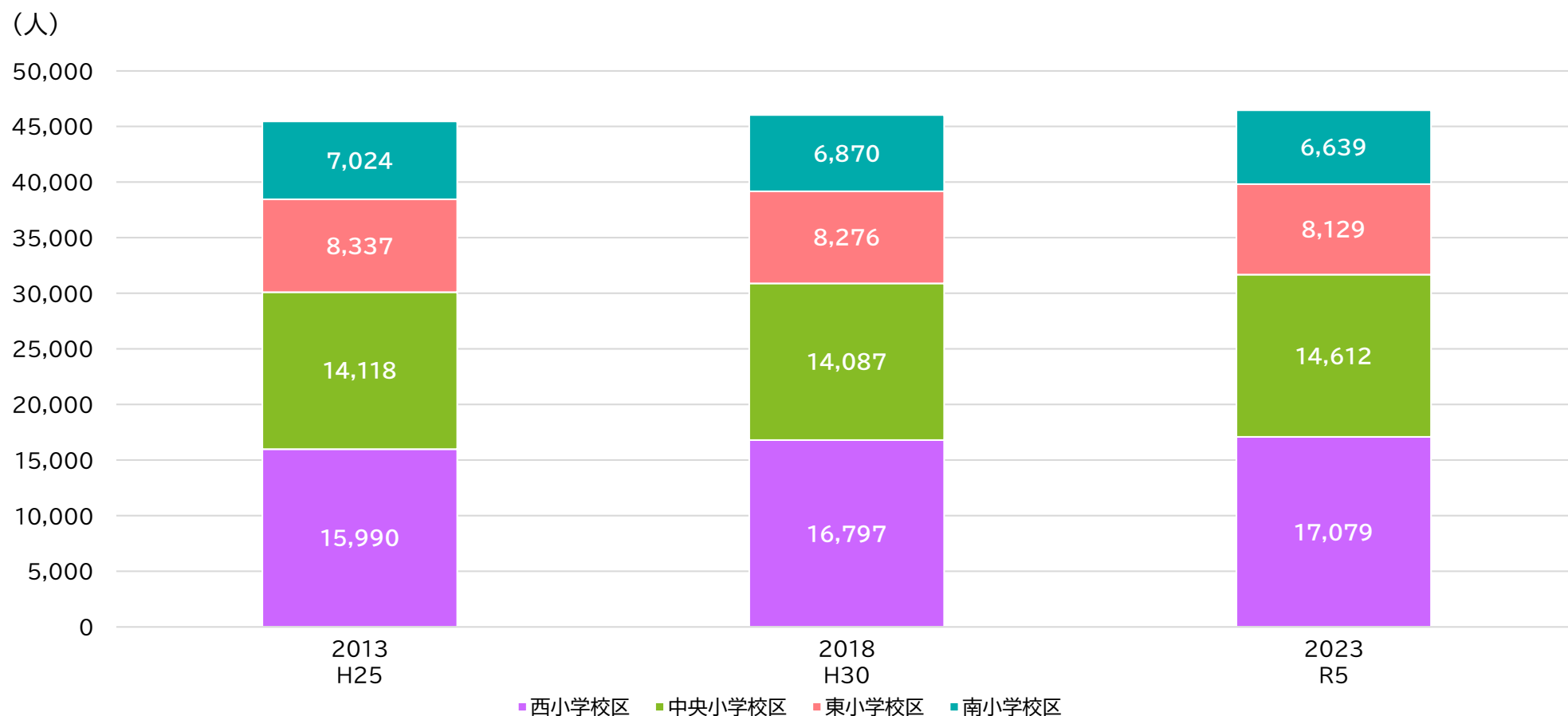


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

人口

志免町の地区別にみた人口の推移

- 志免町の地区別の人口推移を見ると、西小学校区、中央小学校区は増加傾向にあり、東小学校区、南小学校区は減少傾向にあることが分かる。
- 総人口の推計として、市全体の人口は微増の見込みであるが、現時点で人口が減少している地区が見られ、当該地区においては人口減少が加速する可能性も考えられるため、今後の展望を踏まえた施策展開が必要となる。



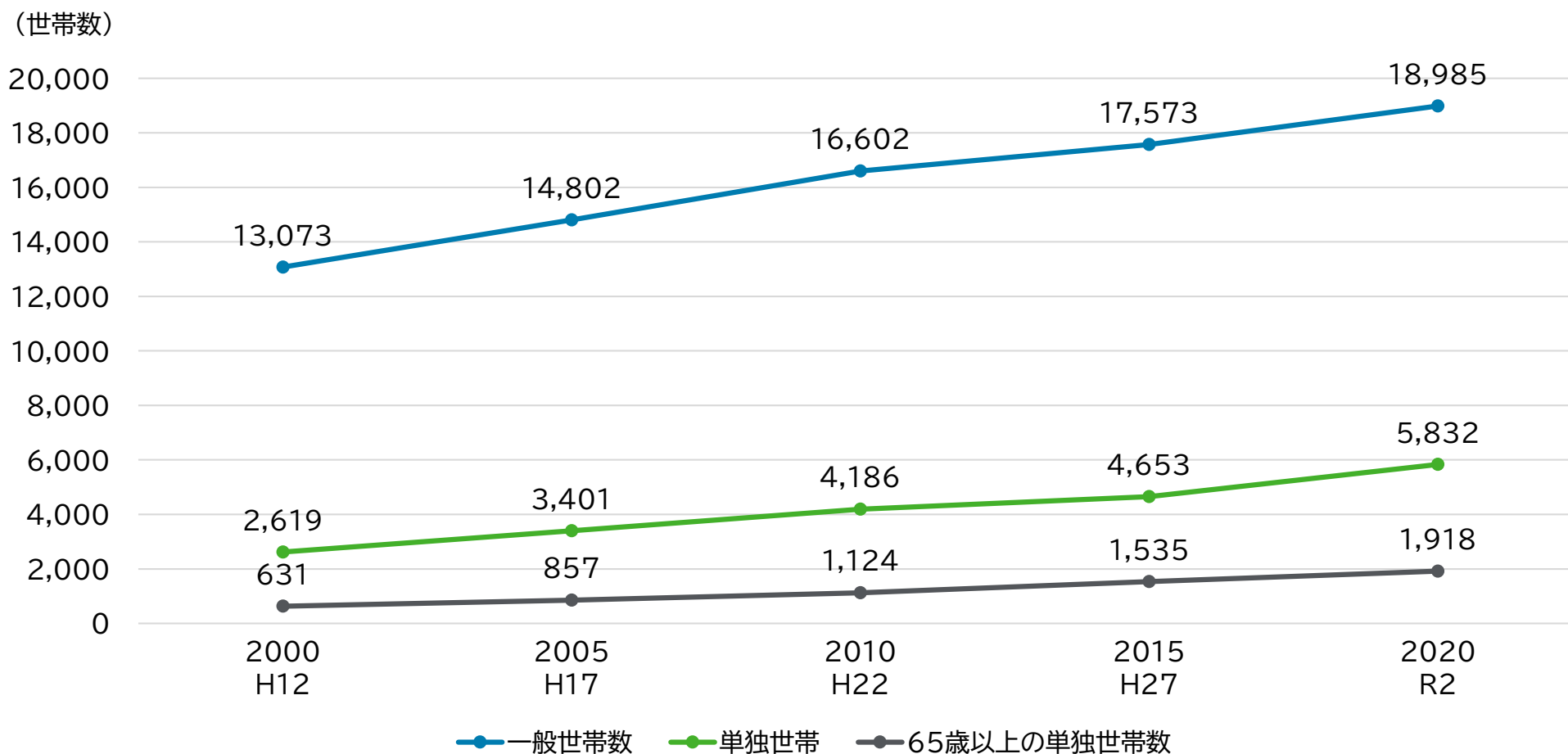
出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

人口

志免町の一般世帯、単独世帯、高齢単身者世帯の推移

- 志免町の世帯数は一貫して増加傾向にあり、一般世帯数は2020(令和2)年には約19,000世帯と、2000(平成12)年より約6,000世帯の増加となっている。
- 単独世帯、65歳以上の高齢単身者世帯も同様に増加しており、ここ20年で単独世帯は2倍程度、65歳以上の単独世帯数は3倍程度も増加している。

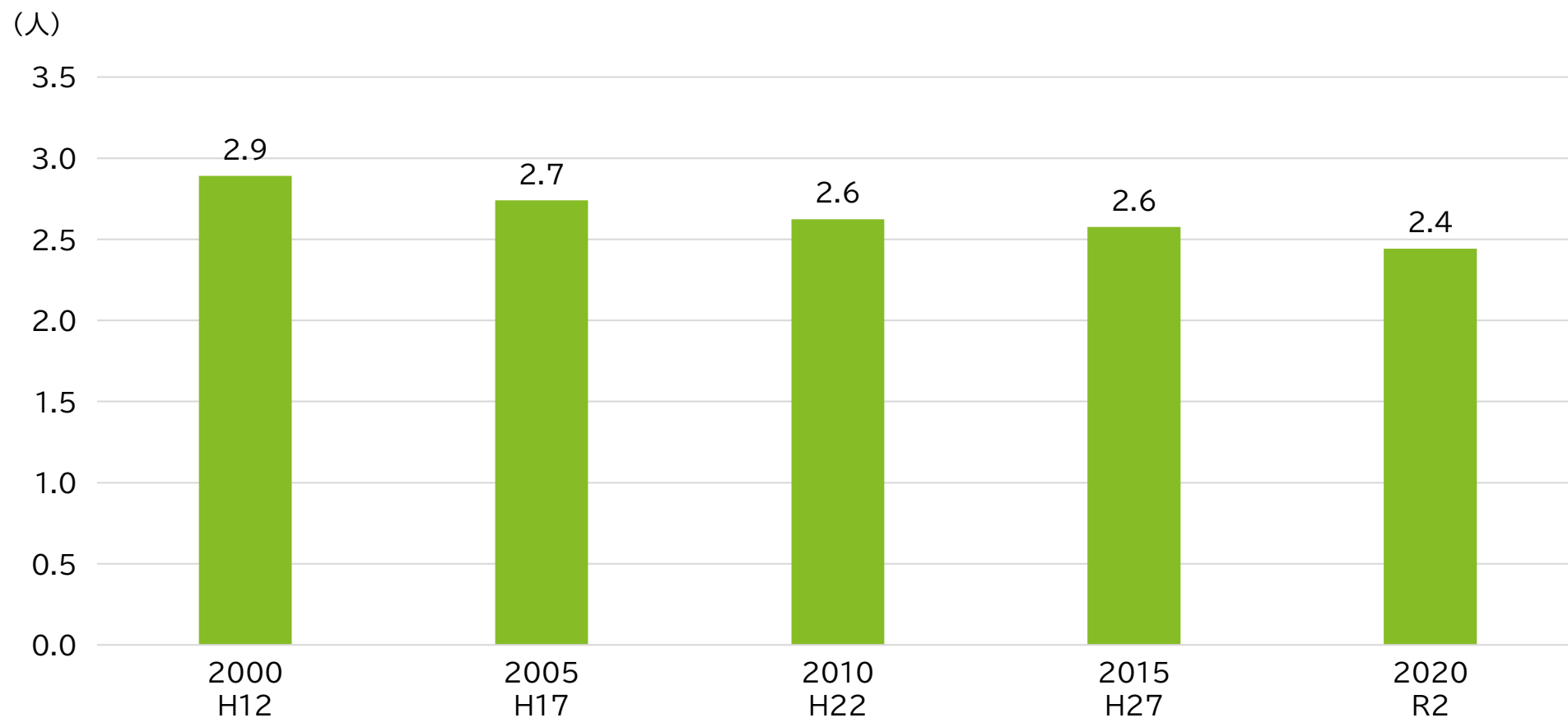


出典:総務省「国勢調査」

人口

志免町の世帯当たりの人員数の推移

➤ 世帯数の増加に伴い、1世帯あたりの人員数は緩やかに減少している。

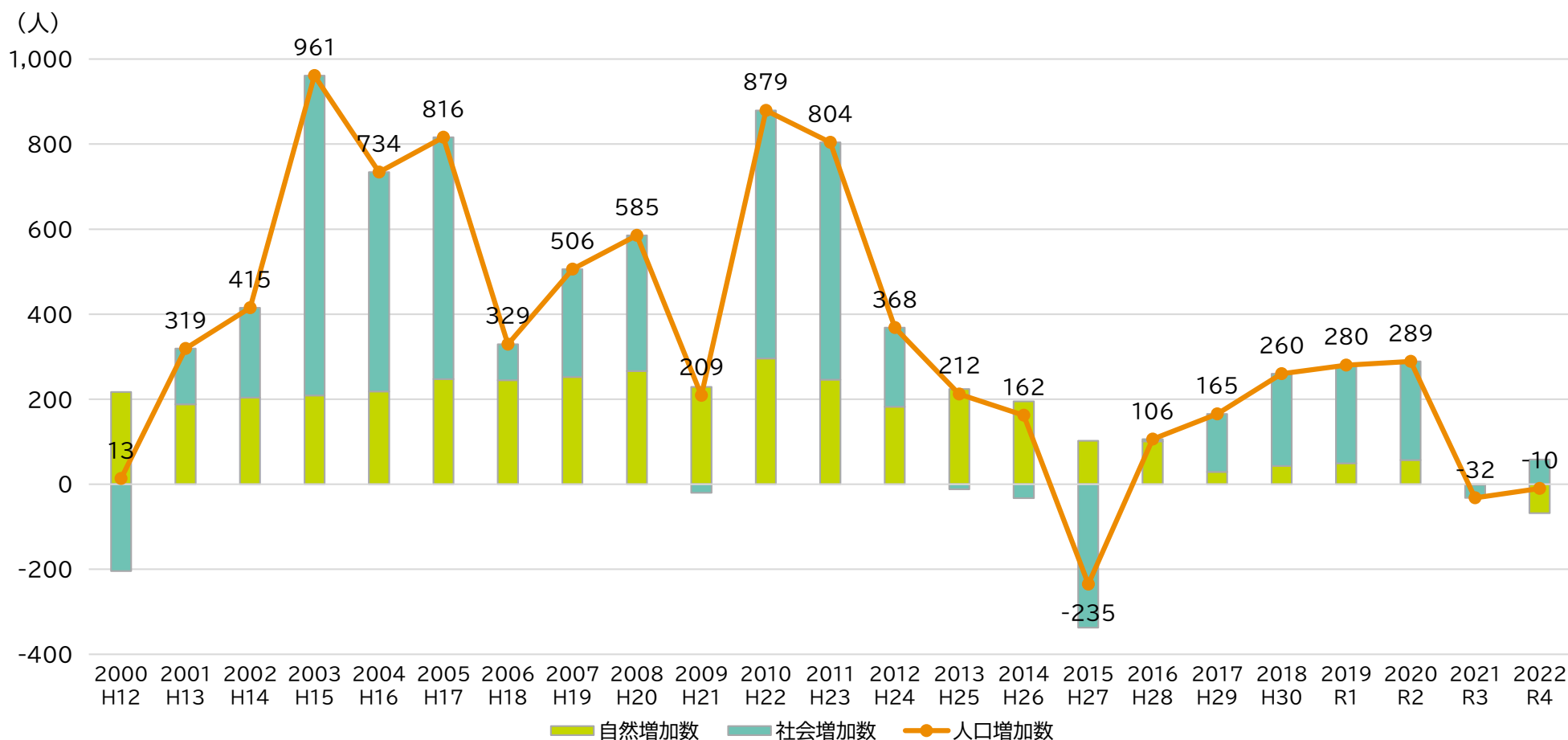


出典:総務省「国勢調査」

人口

志免町の自然増減・社会増減の推移

- 人口増加数は年によって波はあるものの基本的には増加で推移している。直近を見ると2016(平成28)年から2020(令和2)年までは順調に増加していたが、2021(令和3)年から2022(令和4)年は社会増加数と自然増加数ともに減少しており、2年連続での人口減少となっている。
- 自然増加数に着目すると、令和2(2020)年までは減少傾向にありながらもプラスではあったが、2021(令和3)年に初めてマイナスとなり2022(令和4)年にはさらに自然減が大きくなった。



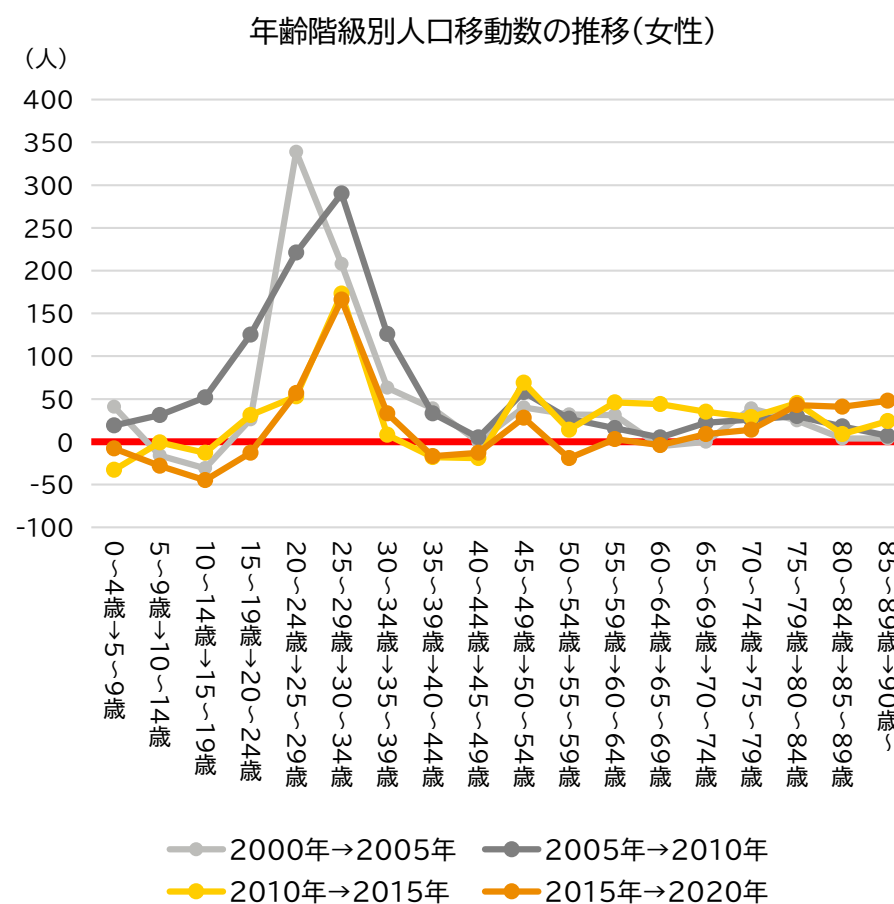
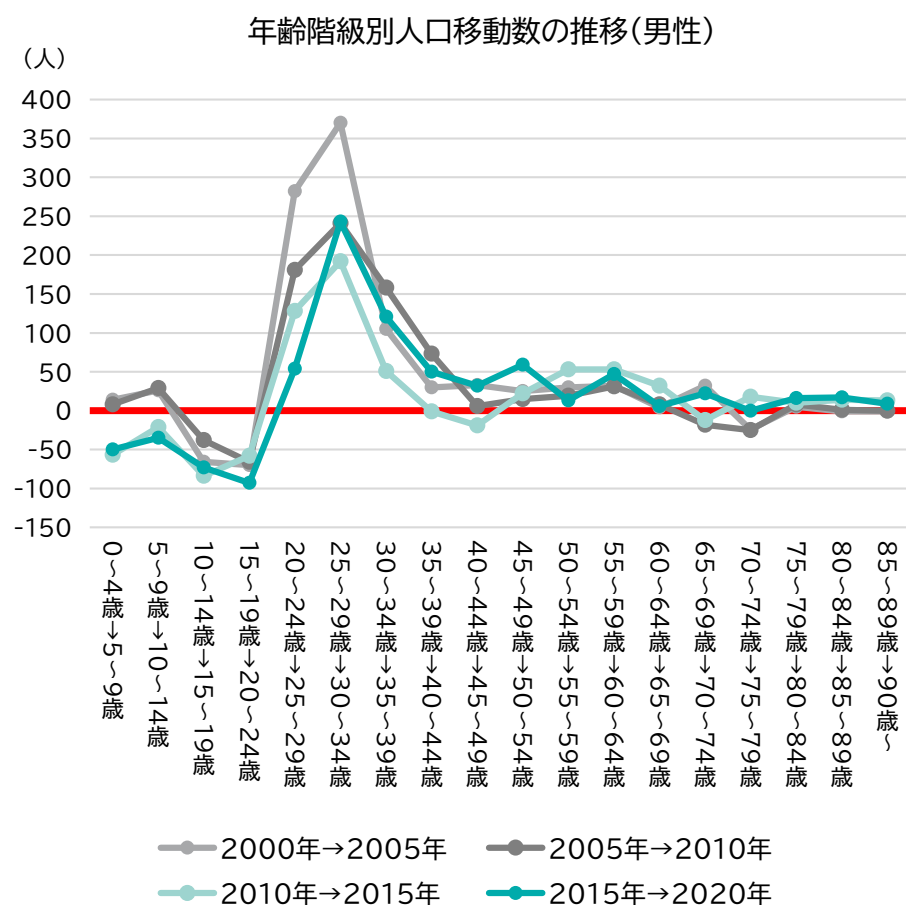
出典:総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

人口

志免町の年齢階級別人口移動数の推移

- 男性も女性も20代～30代前半までの年代が転入超過となっているが、2000年～2010年までの移動数と近年の移動数を比較すると、男女ともに人口増加数が減少している傾向にある。一方で、特に近年顕著になっているが、男女ともに0歳～10代までの転出超過が多い傾向にある。
- 2015年～2020年の移動数に着目すると、男性は30代以降、基本的に人口移動数はプラスで推移している。一方で女性は35歳～49歳の年代、50歳～59歳の年代でマイナスを記録している。



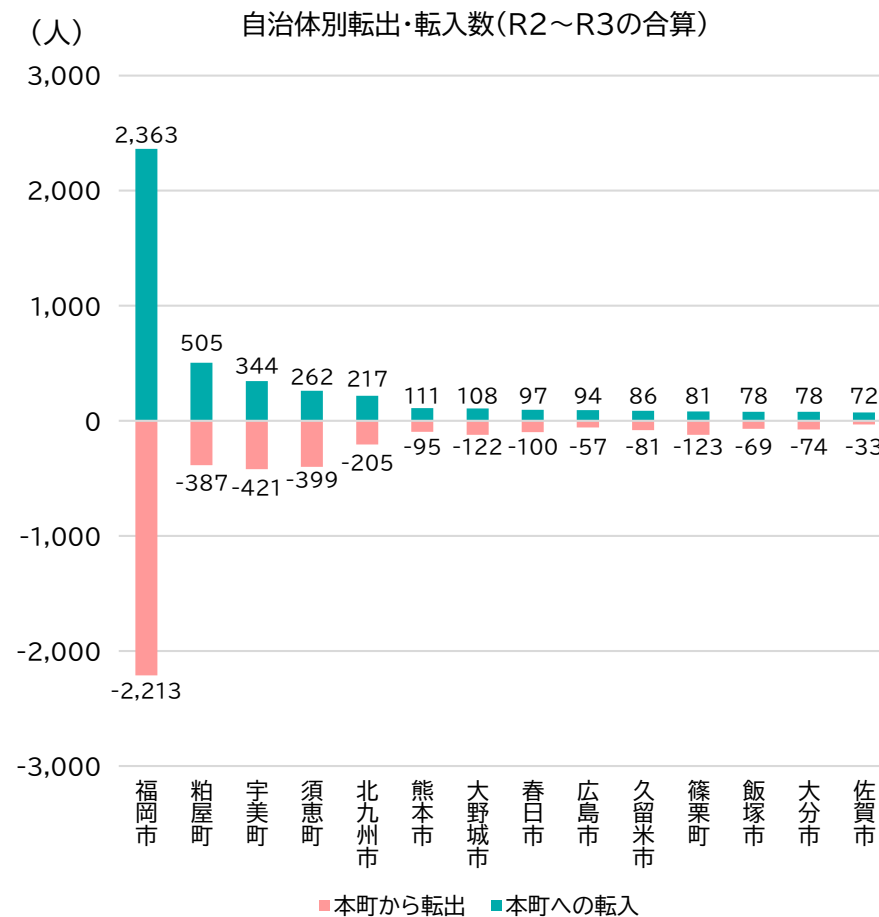
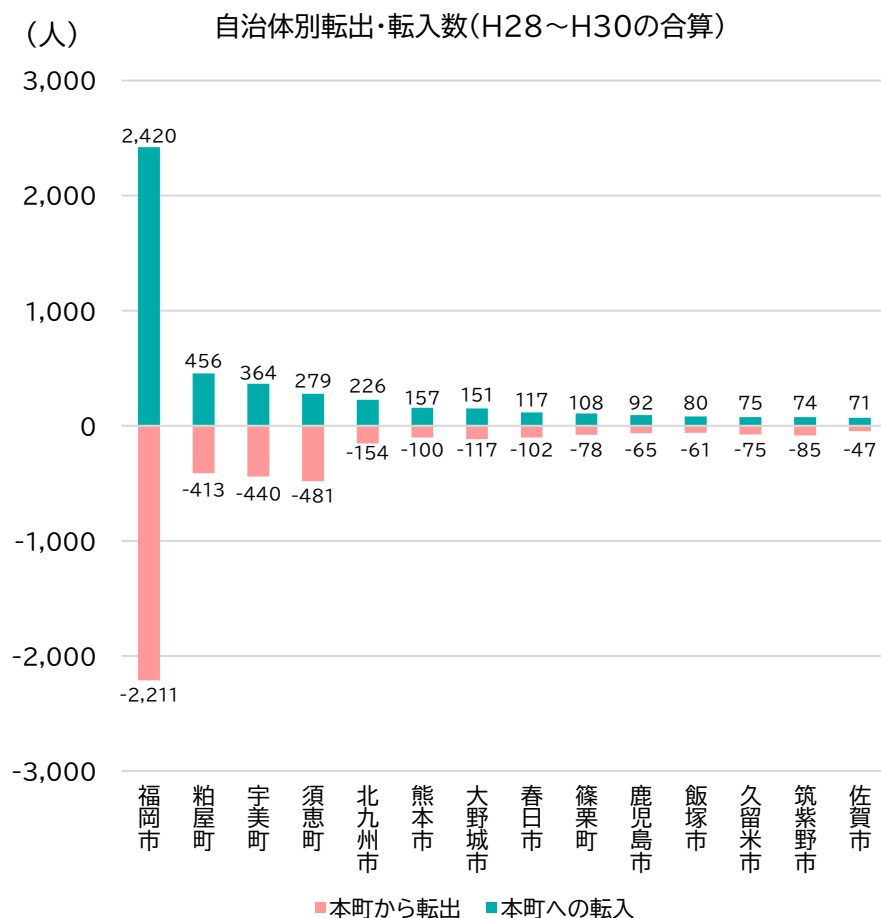
出典:総務省「国勢調査」、厚生労働省「都道府県別生命表」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

人口

志免町の自治体別転入転出数(上位)の変貌※R2～R3の合算

- 自治体別で転入転出数を見ると、最も人口移動数の多い福岡市は転入超過となっている。
- 近隣自治体である宇美町、須恵町、笹栗町では転出超過の傾向が目立っている。一方で粕屋町からは転入超過の傾向にある。



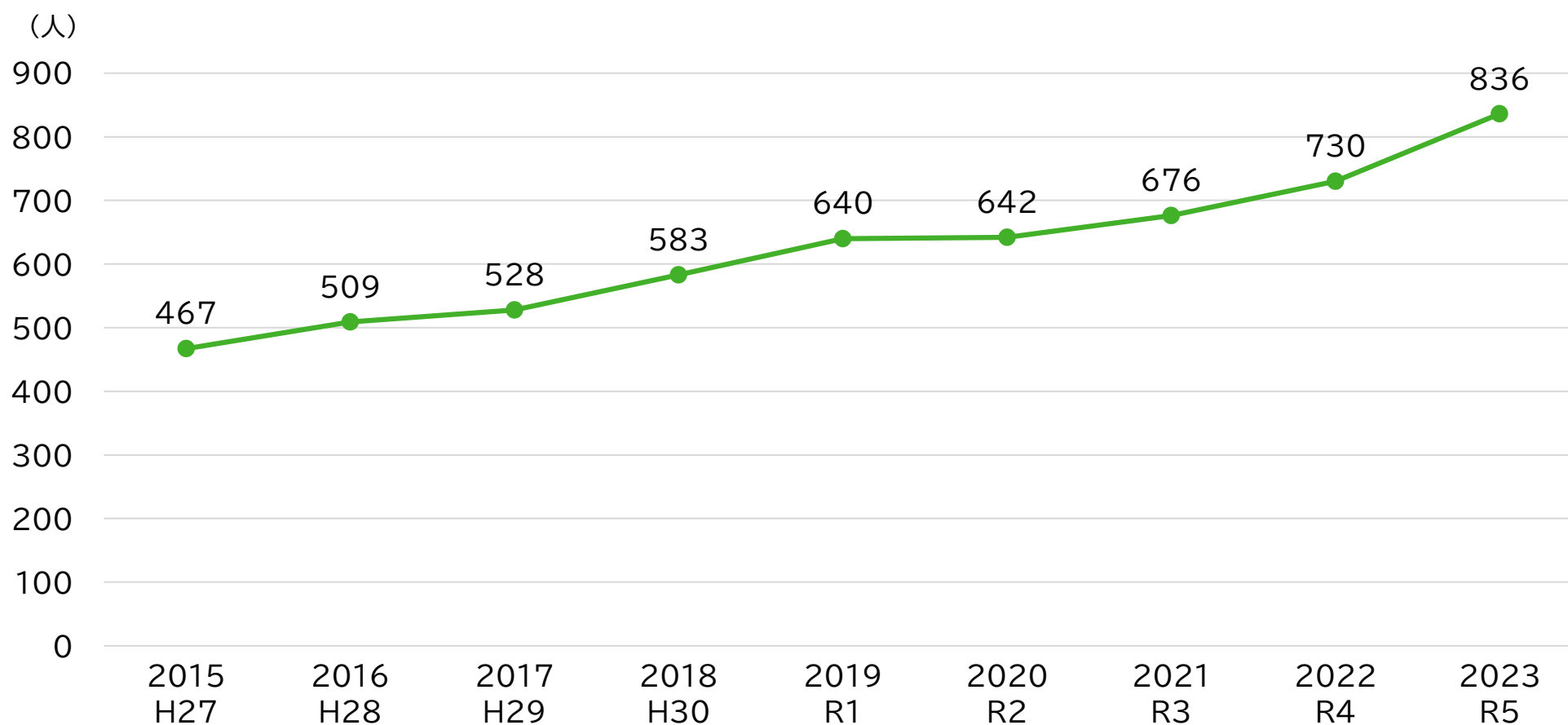
出典:総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

人口

志免町の外国人人口の推移

- 外国人人口の推移は2015(平成27)年から一貫して増加傾向にある。
- 2022(令和4)年から2023(令和5年)にかけては100人程度増加しており、これからの外国人人口の増加の加速が見込まれる。

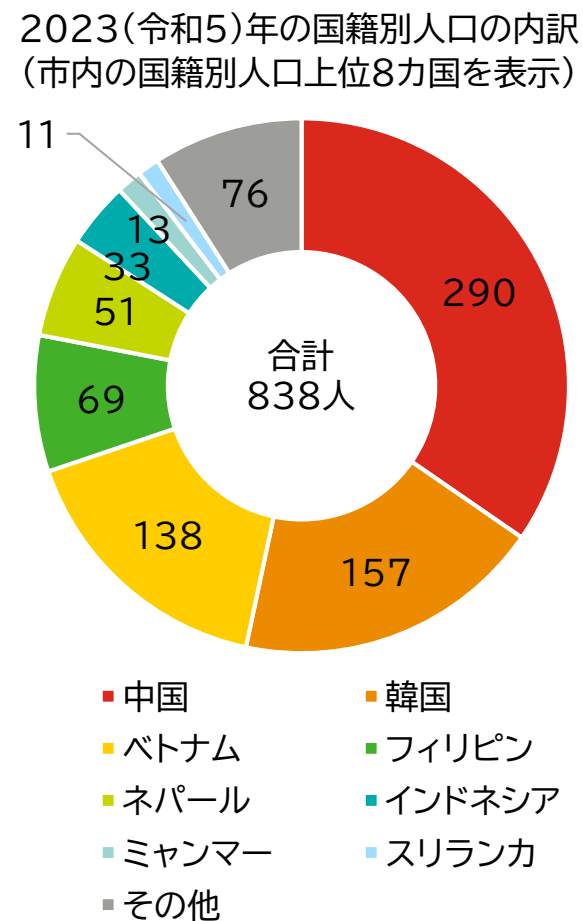
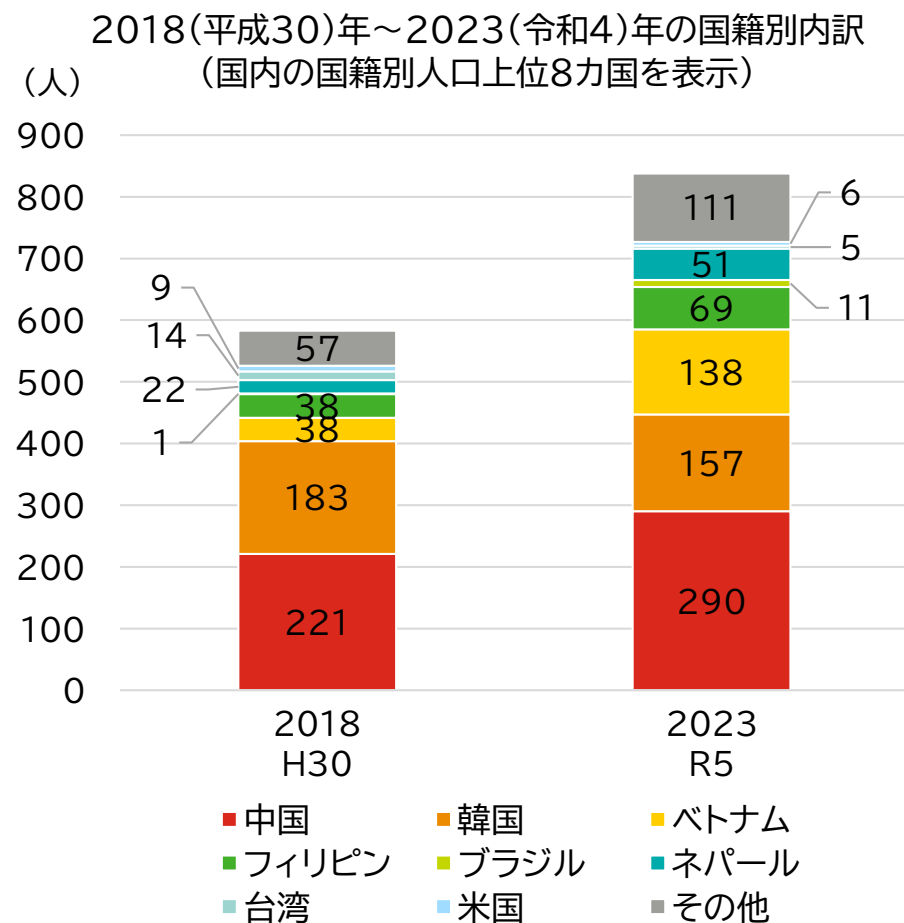


出典:法務省「在留外国人統計」

人口

志免町の外国人人口の国籍別内訳

- 2018(平成30)年と2023(令和5)年のデータを比較すると、中国国籍が70人程度、ベトナム国籍が100人増加しており、全体としても外国人人口は増加している。
- 国籍別人口を見ると、中国が最も多く、時点で韓国、ベトナム、フィリピンと続いている。中国、韓国の東アジアや、インドネシア、フィリピンといった東南アジア、ネパールなどの南アジアの人口も多くなっており、外国人人口の90%以上がアジア圏で構成されている。



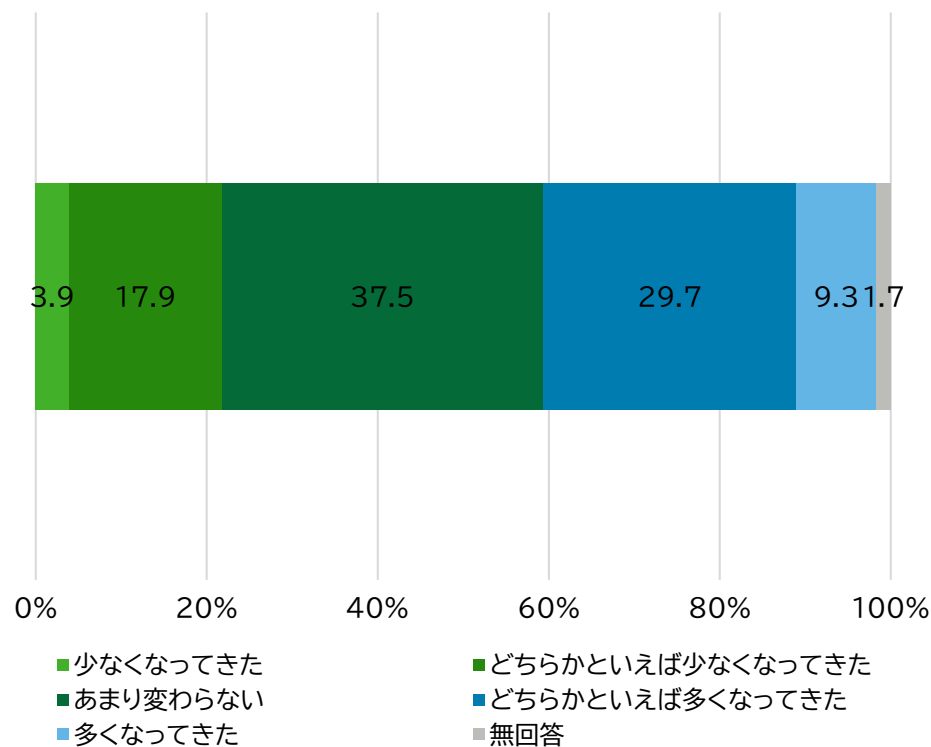
出典:法務省「在留外国人統計」

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

人権侵害の推移、人権侵害の経験(全国調査)

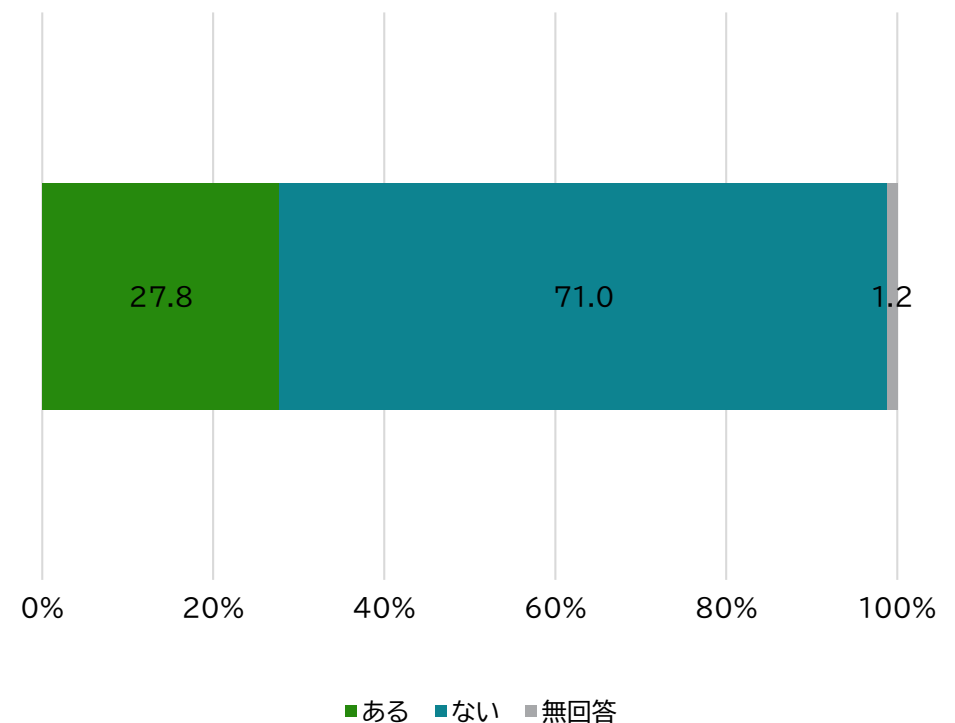
- ここ5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことについて、どのように変わってきたと思うか聞いたところ、「少なくなってきた」とする者の割合が21.9%、「あまり変わらない」と答えた者の割合が37.5%、「多くなってきた」とする者の割合が38.9%となっており、人権侵害の発生頻度が高くなっていることが推察される。
- 人権を侵害された経験については3割弱の人が「ある」と回答した。

人権侵害の推移



※新聞、テレビ、インターネットなどで「人権が侵害された」というニュースが報道されることがあるが、ここ5～6年の間に、日本で、人権が侵害されるようなことについて、どのように変わってきたかという問いに対する回答

人権侵害の経験



※今までに、自分の人権が侵害されたと思ったことがあるかという問いに対する回答

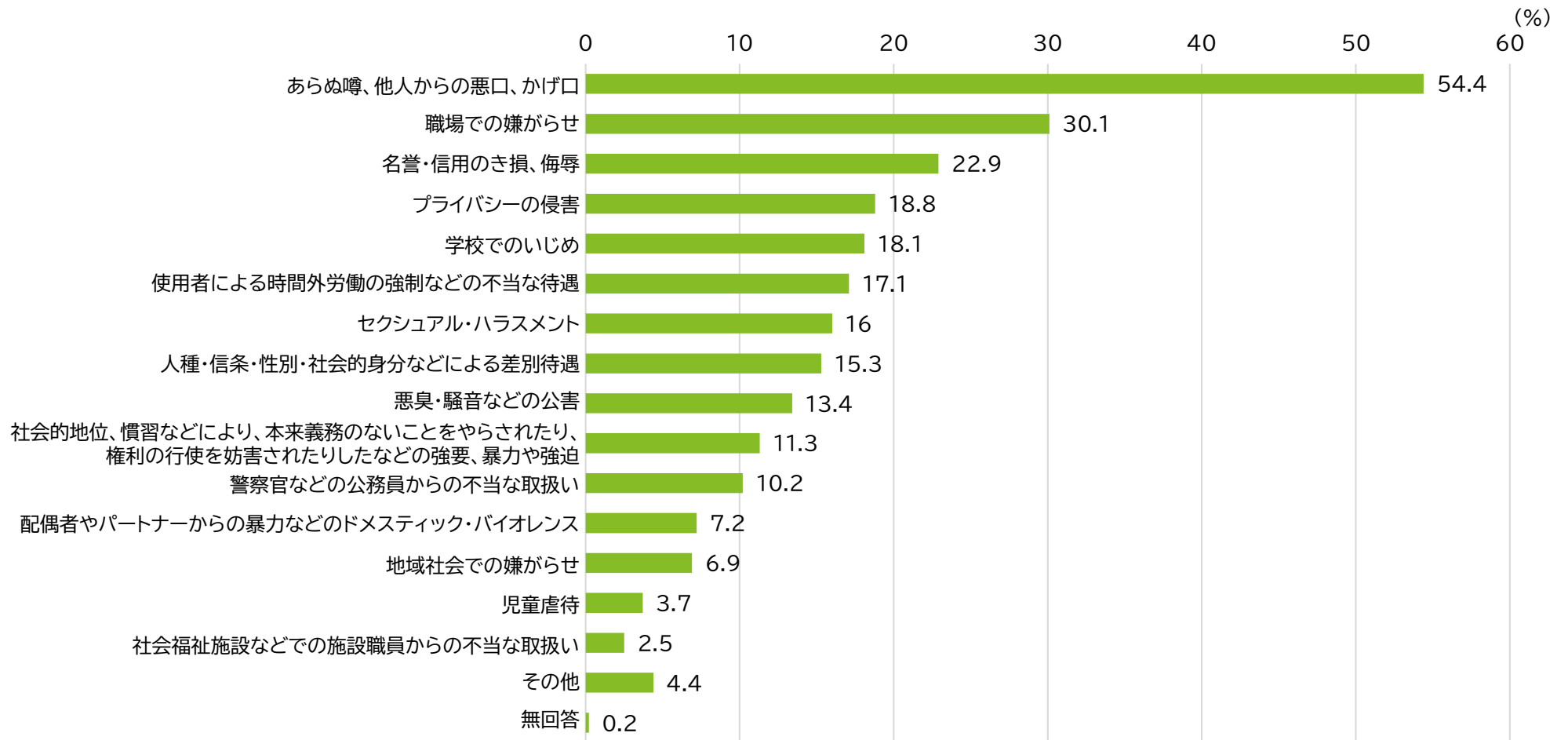
出典:内閣府「人権擁護に関する世論調査(令和4年8月調査)」より作成

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

人権侵害の内容(全国調査)

- 自己的人権が侵害されたと思ったのは、どのような場合か聞いたところ、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」を挙げた者の割合が54.4%と最も高く、以下、「職場での嫌がらせ」(30.1%)などの順となっている。

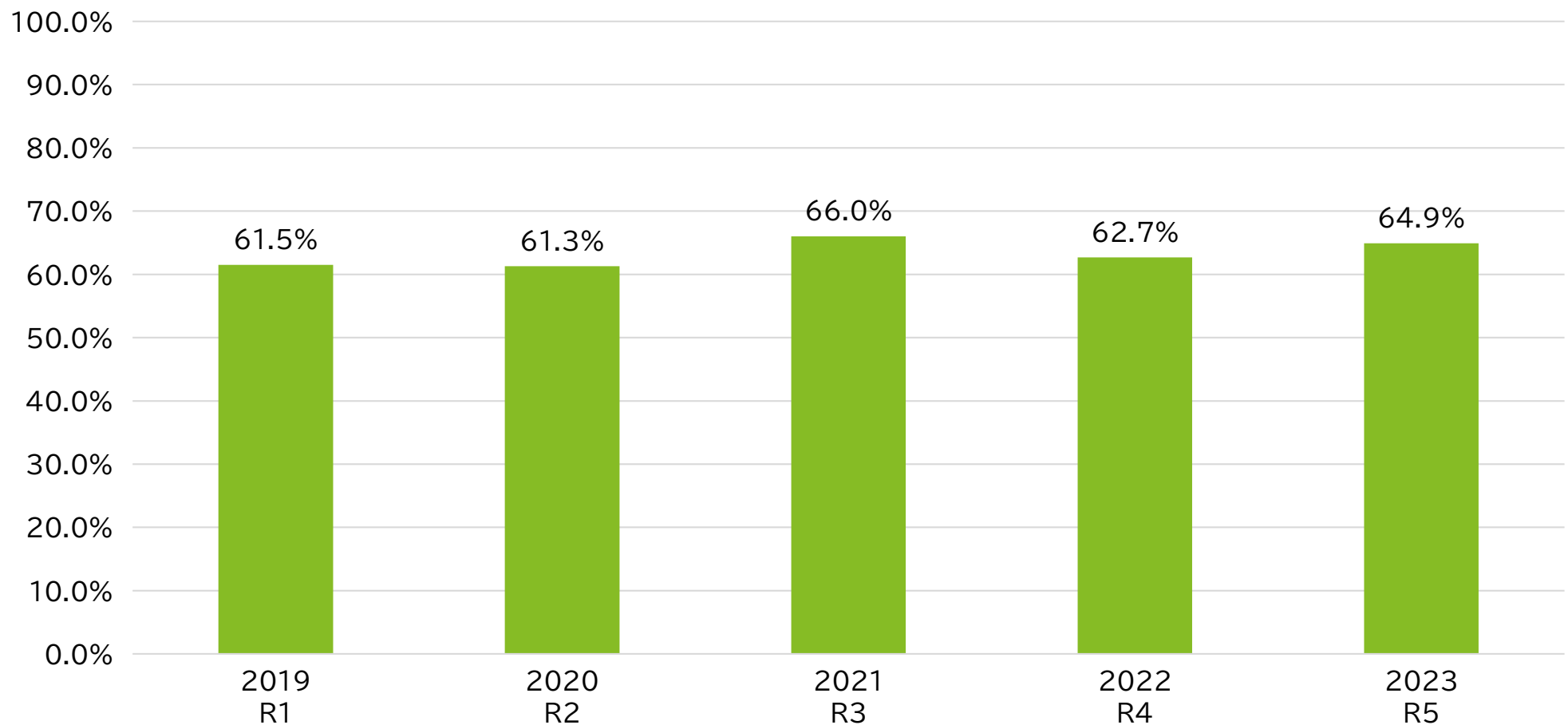


出典:内閣府「人権擁護に関する世論調査(令和4年8月調査)」より作成

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

志免町の人権の尊重について正しく理解している町民の割合

- 町民意識調査によると、60%程度の人が「人権の尊重について正しく理解している」と回答している。若干の数値の増減はありつつもほとんど横ばいで推移している状況である。
- 社会状況の変化により、人権侵害の要因が多岐にわたり、発生頻度も高まっているような状況と推察されるため、今後の取組みとしては、町民の人権の尊重への理解のさらなる向上を目指す必要がある。

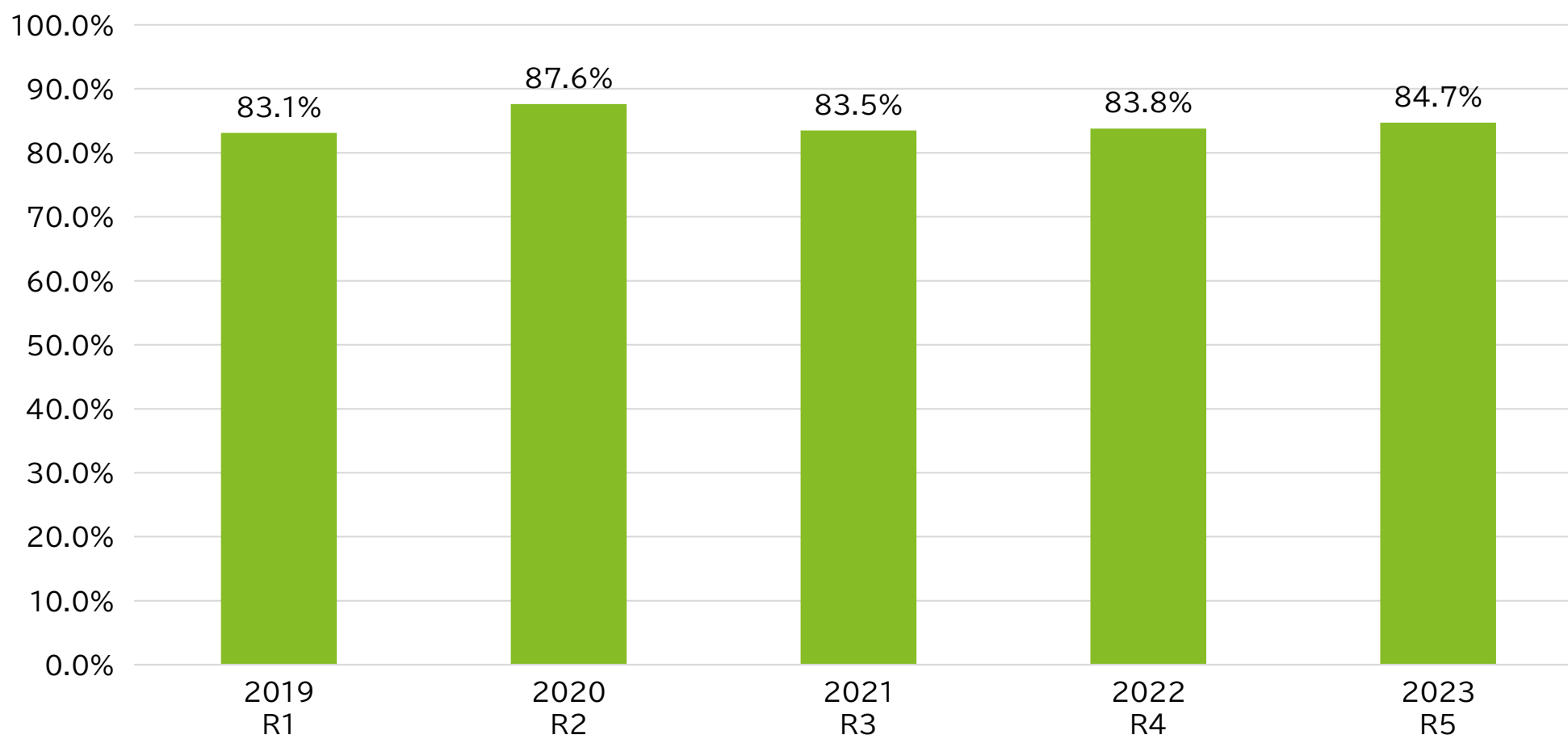


出典: 志免町「町民意識調査」

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

志免町の人権が守られていると感じる町民の割合

- 町民意識調査によると、85%程度の人が「人権が守られていると感じる」と回答している。「人権の尊重について正しく理解している」の回答が60%程度であったことから比較すると高い水準にあると言える。
- 高い水準にあると言えど、残りの15%程度の人権が脅かされていると感じている人の割合を限りなくゼロに近づけていくような取組みを推進していく必要がある。

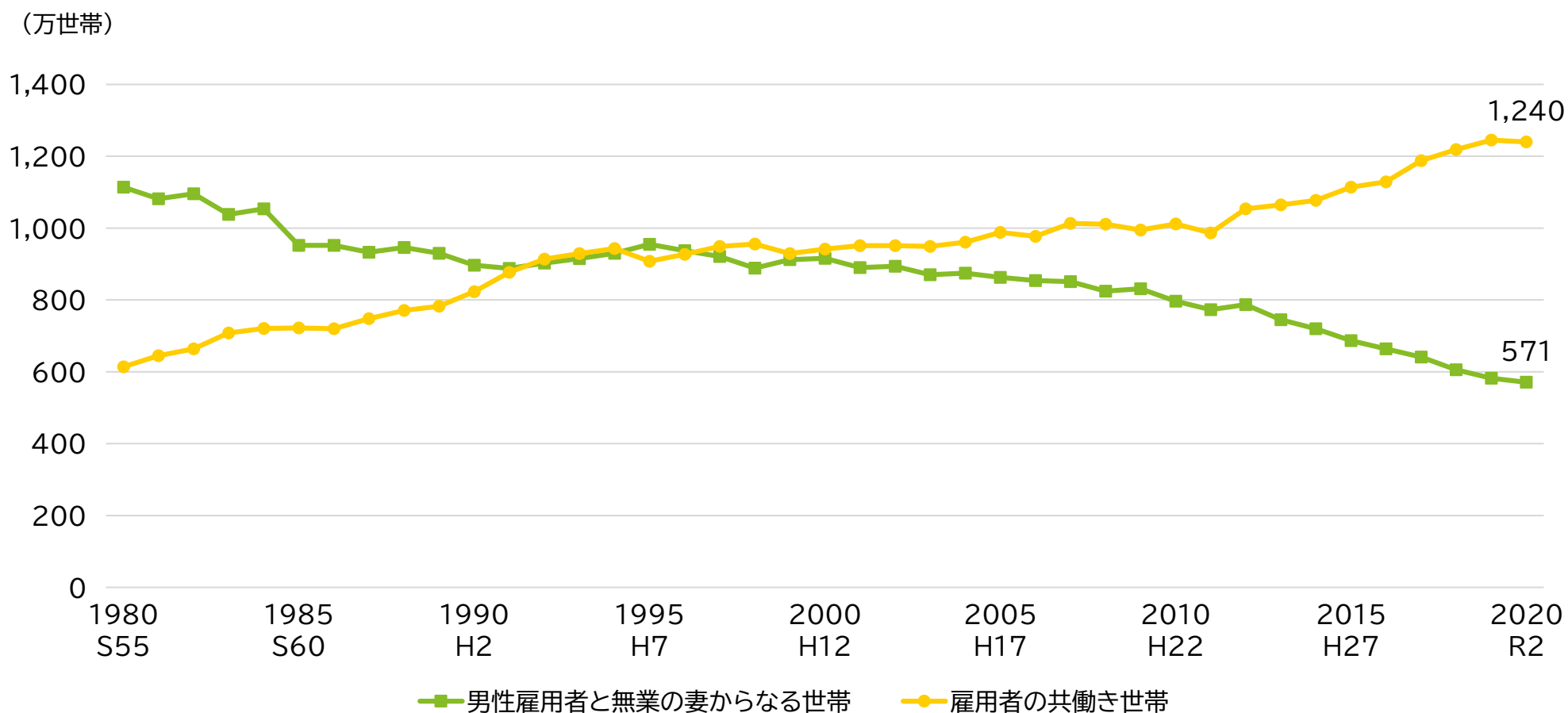


出典: 志免町「町民意識調査」

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

日本の共働き等世帯数の推移

- 共働き世帯数は1980(昭和55)年以降継続的に増加しており、2020(令和2)年には1980(昭和55)年の約2倍となっている。
- 男性雇用者と無業の妻からなる世帯数と、共働き世帯数は1990年代は同程度であったが、2000(平成12)年以降は共働き世帯数の方が多くなり、その後は差が開く一方で2020(令和2)年には約700万世帯の差となっている。



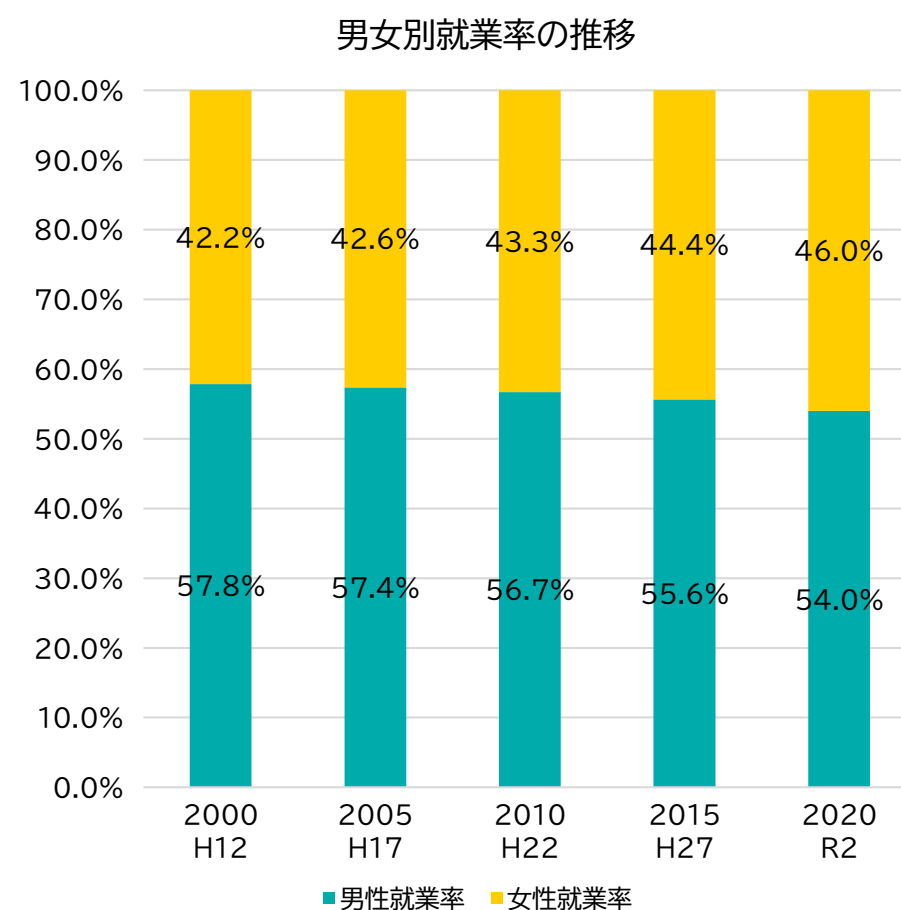
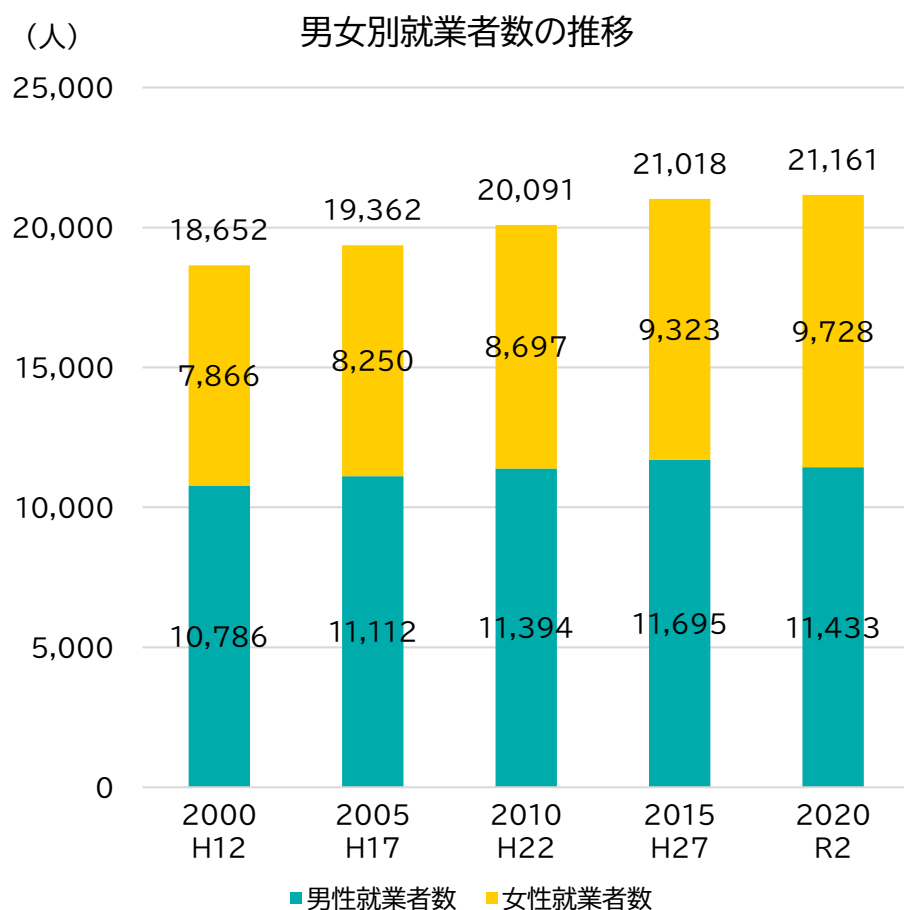
出典:内閣府「男女共同参画白書」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 1 人権の尊重と男女共同参画社会の構築

志免町の年齢階級別男性・女性の就業率の推移

- 志免町の就業者数は2000(平成12)年から一貫して増加傾向にある。
- 男女別でみると、男性の従業者数は2000(平成12)年から2020(令和2)年にかけて700人程度の増加している。女性はさらに多く2,000人程度増加している。それに伴い、女性の就業率も高まっている。
- 近年、働きに出る女性がより増えてきていることが分かる。



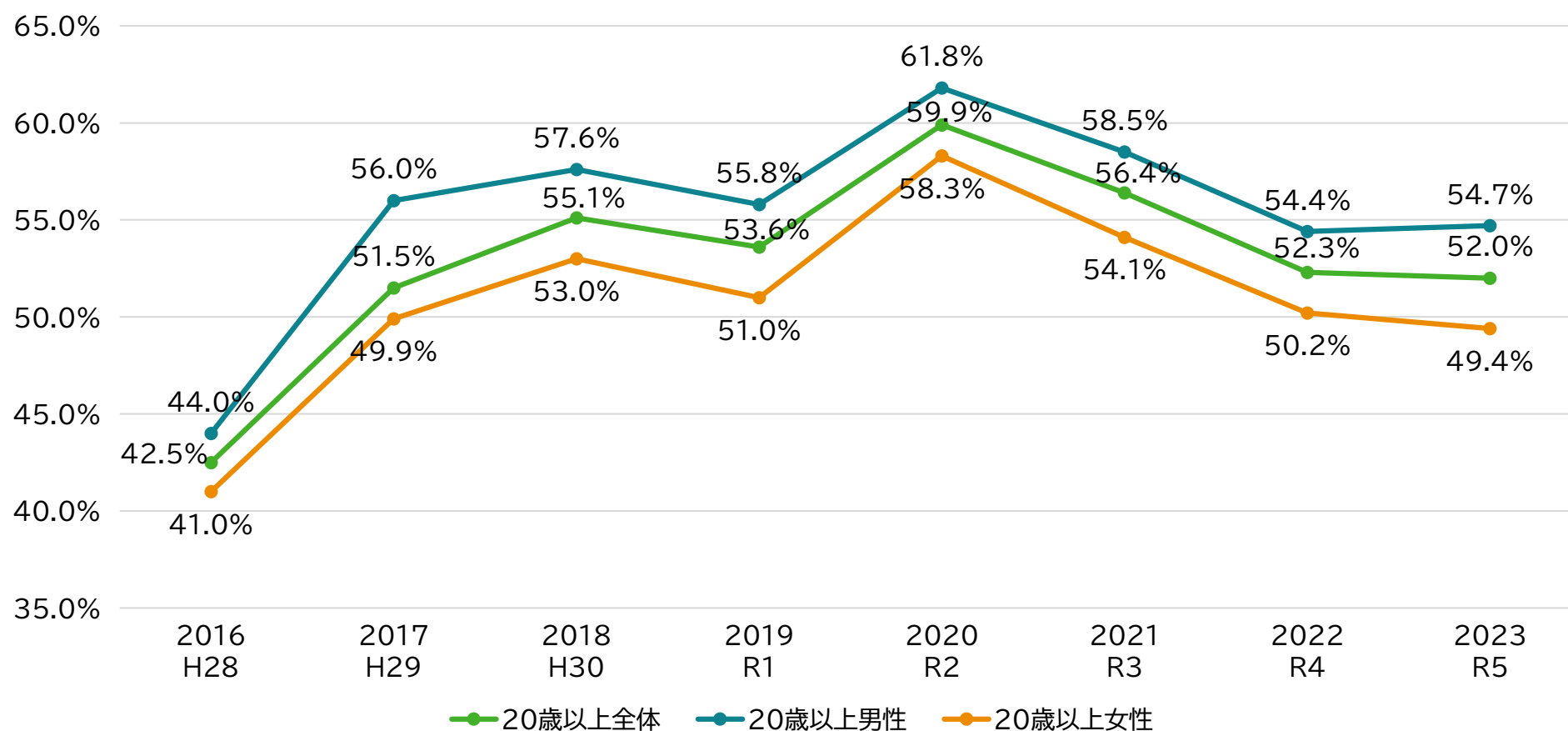
出典:総務省「国勢調査」より算出

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

日本の20歳以上のスポーツ実施率(週1日以上)の推移

- 日本の20歳以上のスポーツ実施率(週1日以上)は2020(令和2)年のコロナ禍の最中に大きく高まっている。
- 以降はゆるやかに減少するように推移している。



出典:文部科学省「令和5年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

日本人の運動・スポーツを実施している理由

- 運動・スポーツを実施している理由としては、「健康のため」が最も理由として多く、次点で「体力増進・維持のため」、「運動不足」を感じるからとなった。
- いずれの理由も男性・女性で高い回答率となっており、健康増進のためにスポーツをしている人が多いことが分かる。

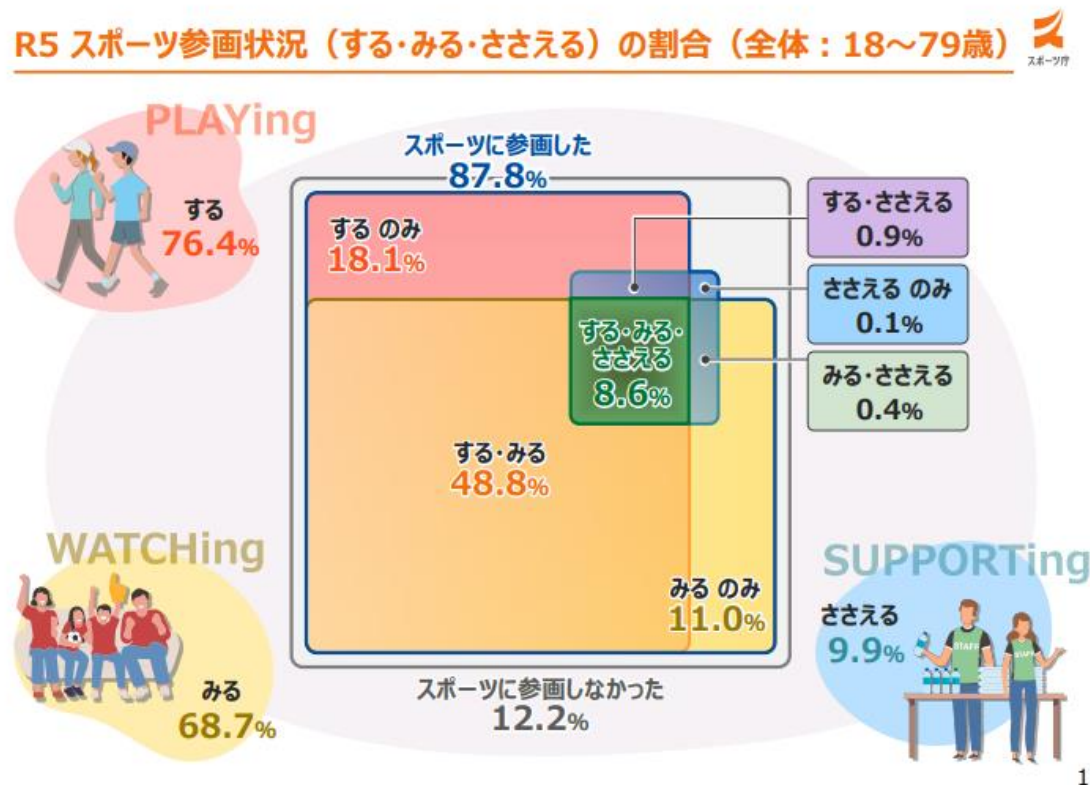
	全体	男性	女性
健康のため	78.7%	77.6%	80.0%
体力増進・維持のため	55.1%	54.9%	55.4%
運動不足を感じるから	43.4%	39.7%	47.5%
筋力増進・維持のため	38.6%	38.4%	38.7%
楽しみ、気晴らしとして	38.3%	37.2%	39.5%
肥満解消、ダイエットのため	29.9%	25.4%	32.8%
友人・仲間との交流として	13.6%	13.2%	14.0%
美容のため	9.7%	4.2%	15.8%
自己の記録や能力を向上させるため	7.9%	9.6%	6.0%
精神の修養や訓練のため	7.8%	8.8%	6.6%
家族のふれあいとして	6.4%	5.5%	7.4%

出典:文部科学省「令和5年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

日本人のスポーツ参画状況(する・みる・ささえる)の割合(全体:18~79歳)

- スポーツへの参画状況としては、90%弱の人がなんらかの形でスポーツに関わっているという結果になった。
- ほとんどの人が「する」、「みる」と回答しており、「する」は76%、「みる」は68%という結果で、「する」「みる」の両方で回答した人は48%となっている。



※「する」の割合は、「この1年間に運動やスポーツを実施した日数」で1日以上と回答した者の割合
※「みる」の割合は、「直接現地」または「テレビやインターネット」のいずれかで観戦と回答した者の割合
※「ささえる」の割合は、「運動・スポーツをささえる活動」で「行っていない」と「わからない」を除いた割合

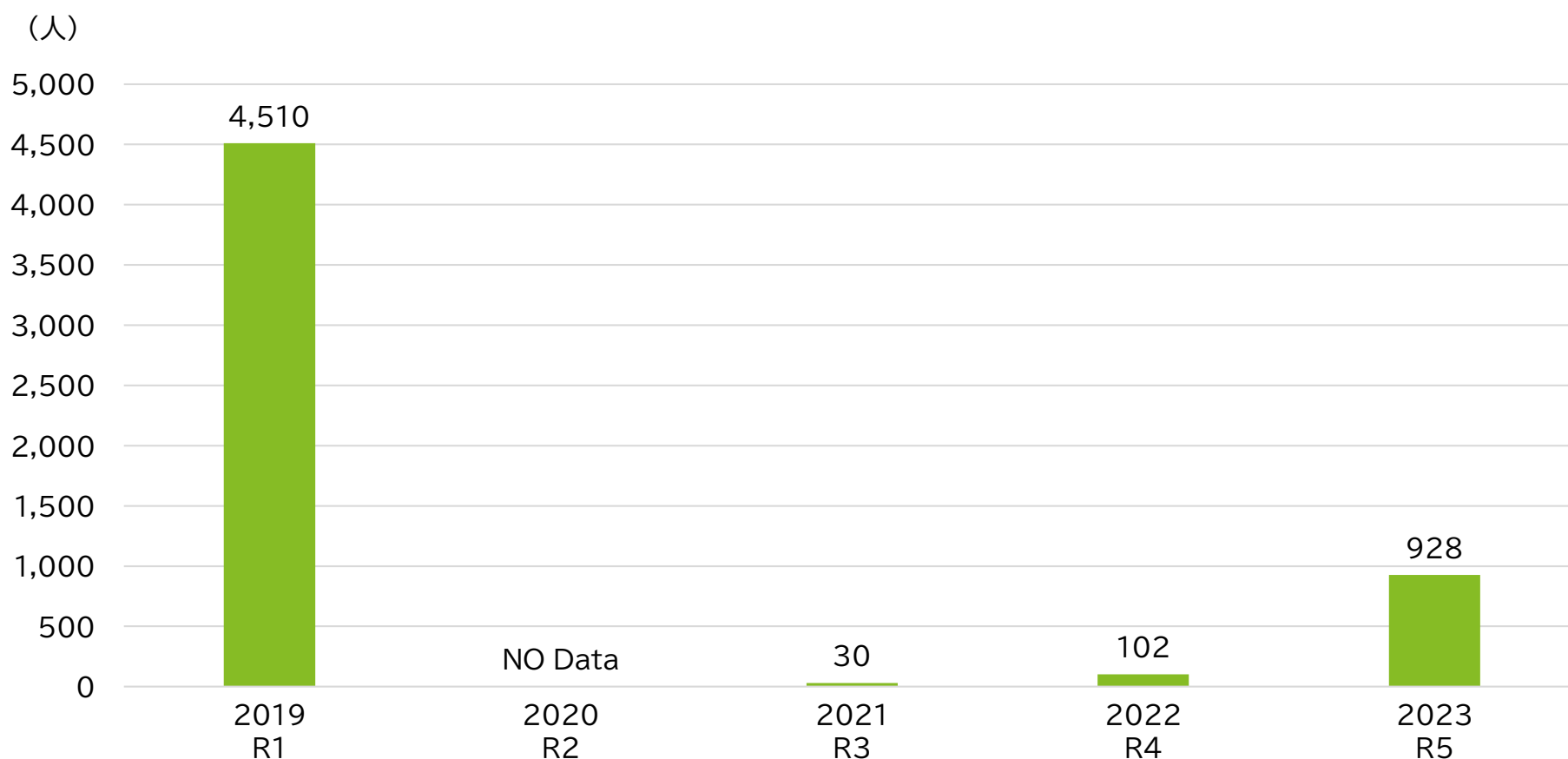
出典:文部科学省「令和5年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

志免町のスポーツ行事の参加者数

- 町のスポーツ行事の参加者数はコロナ禍の影響もあり、2019(令和元)年の参加者数と比べて大きく落ち込んでいる状況である。
- コロナ禍の影響でスポーツへの関心が高まった一方で多様なスポーツへの関わり方が選択されるようになり、スポーツイベントに参加せずともスポーツを楽しむ機会が醸成されつつあるため、今後の取組み内容や方針は見直していく必要があると考えられる。

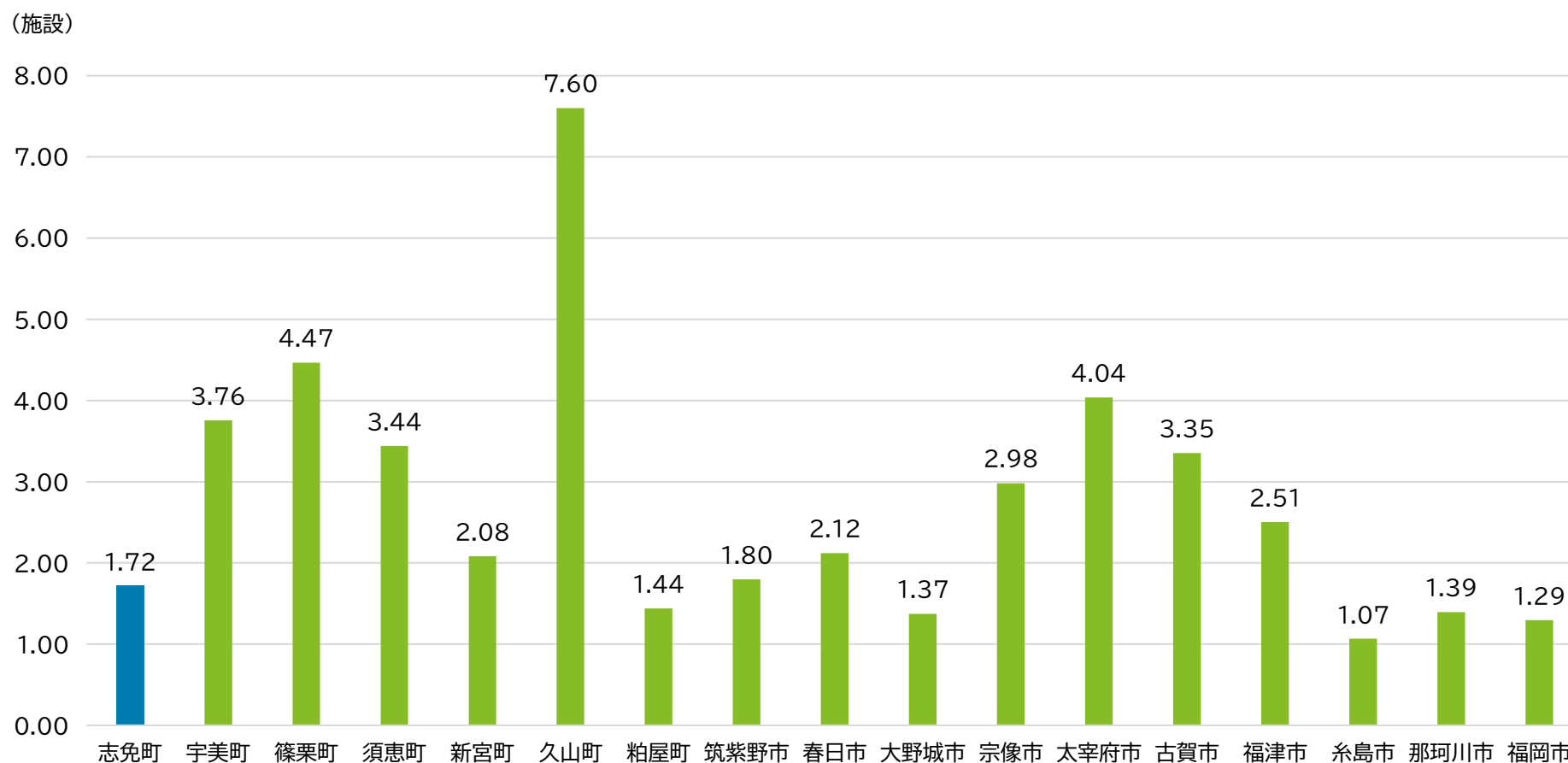


出典: 志免町「町主催スポーツ行事の参加者数」

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

1万人当たりの社会体育施設数の他都市比較(2021年)

- 社会体育施設数を人口当たりで見ると、志免町は1.72でベンチマーク都市の中では比較的少ない方であることがわかる。
- 宇美町や篠栗町はおおよそ倍の施設数であるため人口当たりの施設数も多くなっている。

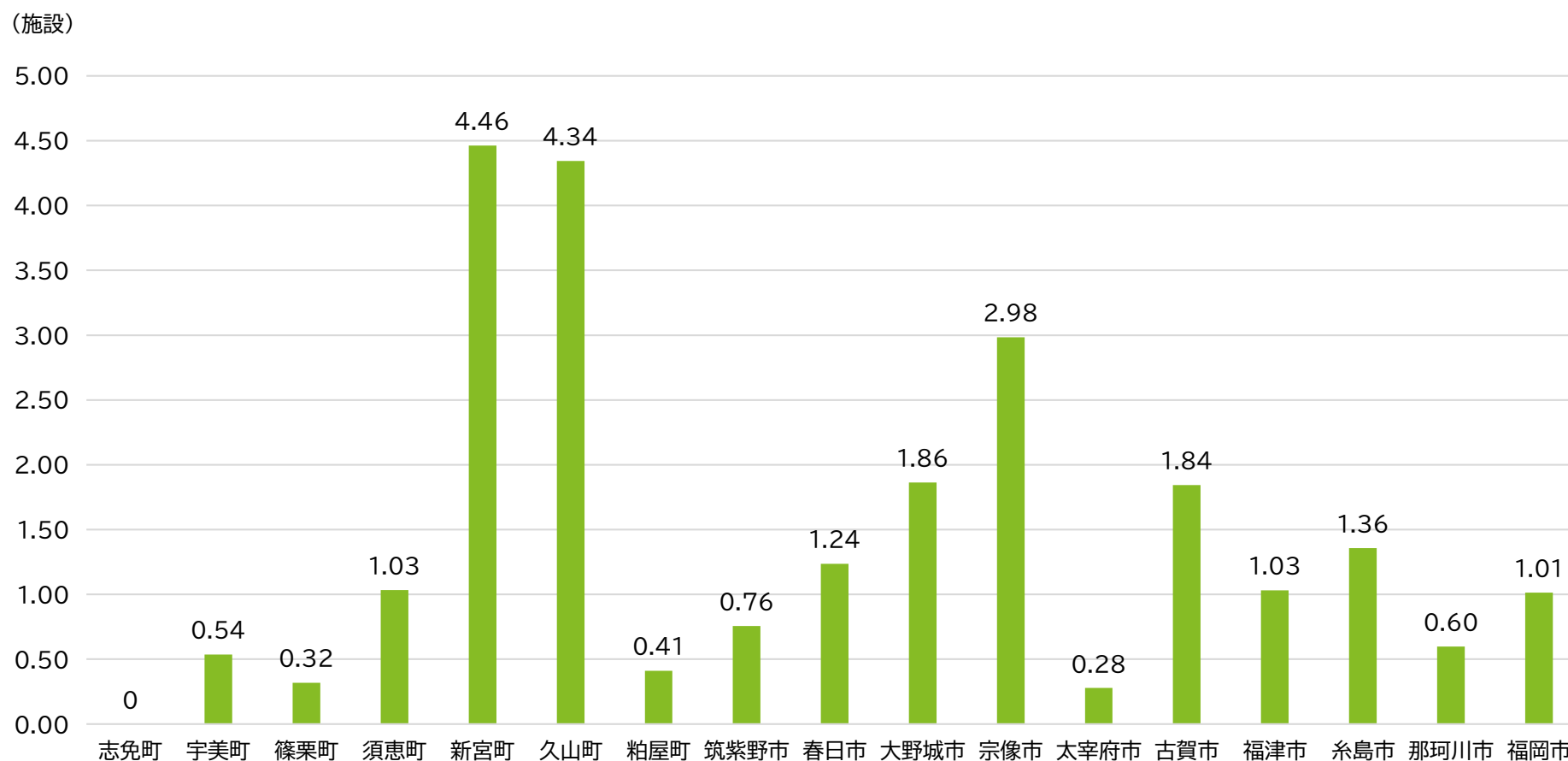


出典:文部科学省「社会教育調査」

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

1万人当たりの民間体育施設数の他都市比較(2021年)

➤ 志免町の民間体育施設数はベンチマーク都市の中で唯一の0施設となっている。

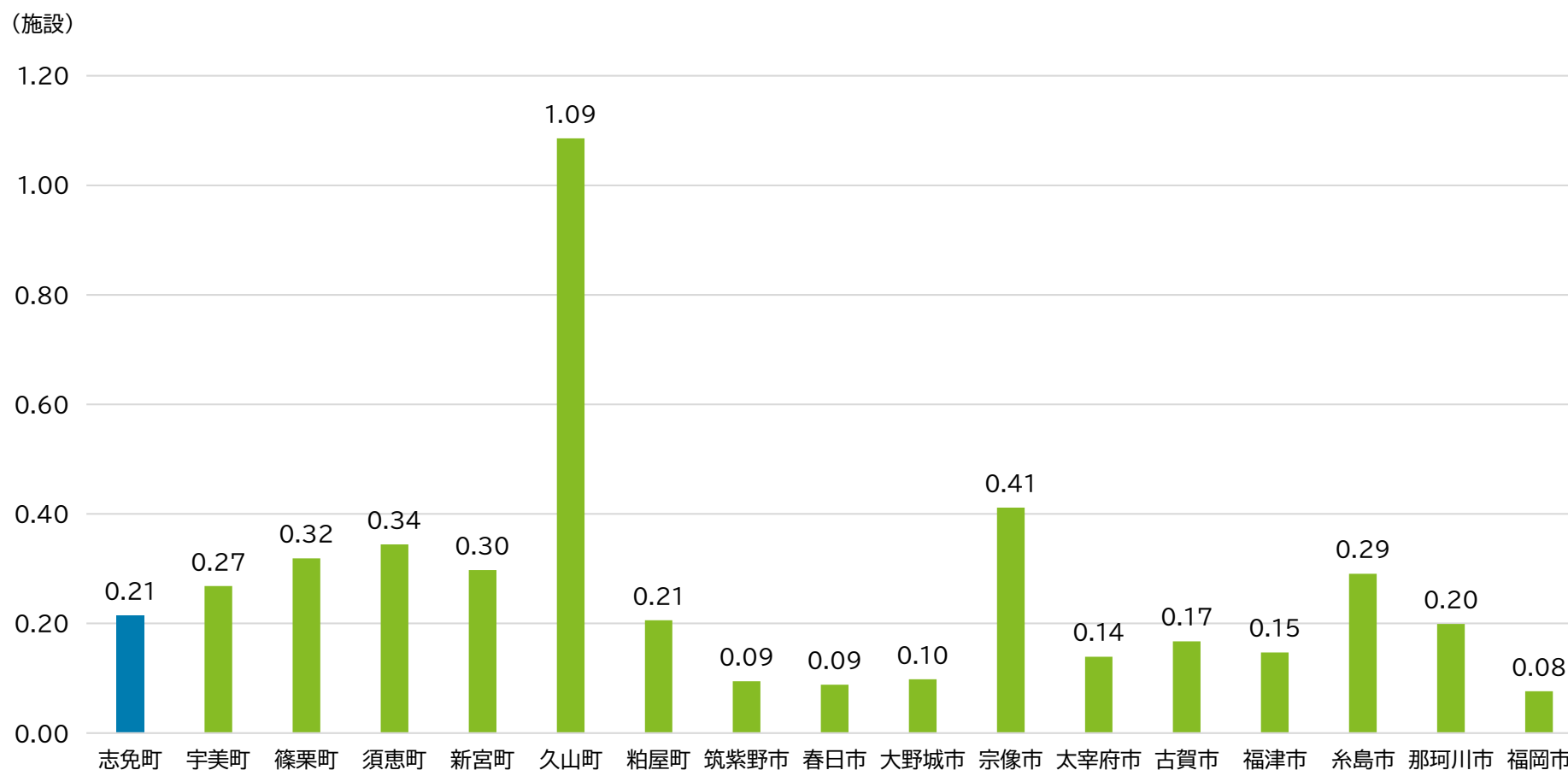


出典:文部科学省「社会教育調査」

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

1万人当たりの図書館数の他都市比較(2021年)

- 志免町には志免町立町民図書館が1館あり、4館の宗像市、3館の糸島市、福岡市を除くすべてのベンチマーク都市において、市町内に
ある図書館は1館となっている。
- 宗像市、糸島市以外のベンチマーク都市は図書館数が1館のため、人口規模によって値が異なっている。

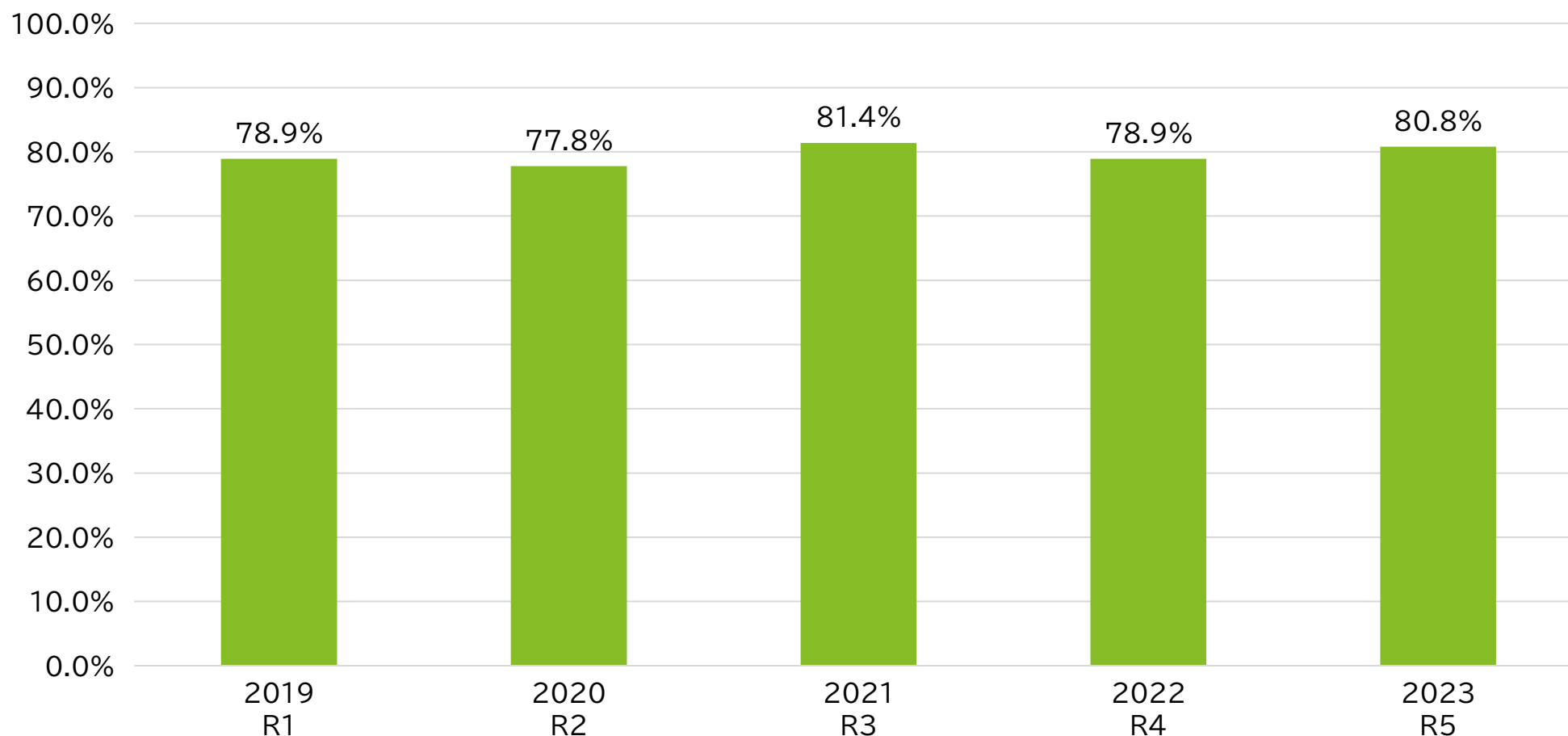


出典:文部科学省「社会教育調査」

基本目標1 | 2 スポーツ・文化活動の進行

志免町のスポーツ施設・文化施設に対する町民の満足度

- 町民意識調査によると、町内のスポーツ施設・文化施設に対する満足度について、「満足した」「概ね満足した」と回答した人は全体の80%程度となっており、高水準で推移している。
- 人口当たりの施設数は他ベンチマーク都市との比較では小さい方ではあるが、少ない施設数で高い満足度を得られている。
- 今後もスポーツ施設・文化施設的环境を適切に整えていくことで、満足度の維持・向上を目指していくことが必要である。

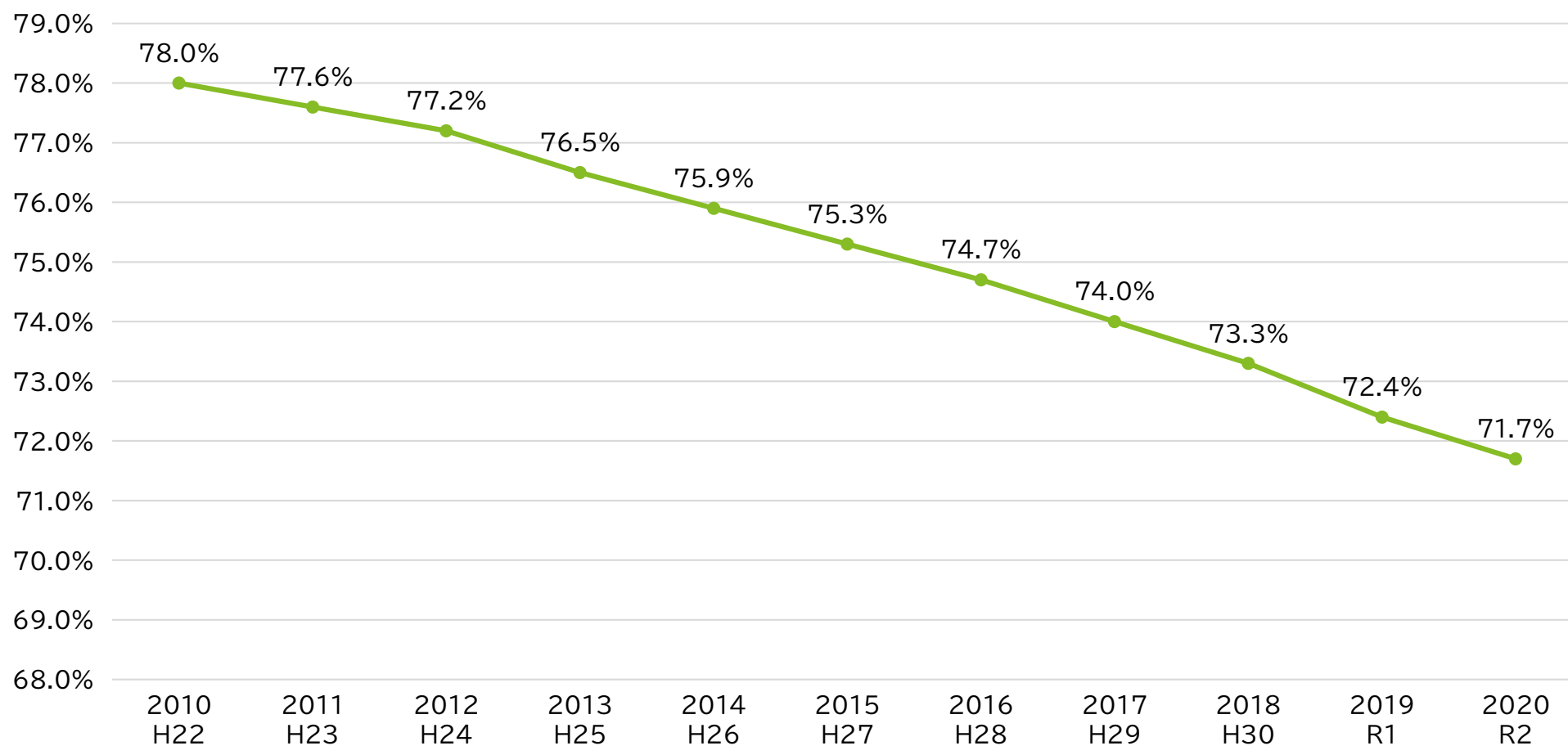


出典：志免町「町民意識調査」

基本目標1 | 3 住民活動・地域交流の推進

全国600市区町村における自治会等の加入率の平均

- 全国の600市区町村における自治会等の加入率は年々、減少傾向にある。
- これにより、地域の関係性の希薄化が進行していくものと推察される。



出典：総務省「自治会等に関する市区町村の取組についてのアンケート調査」

基本目標1 | 3 住民活動・地域交流の推進

全国の自治会の現在の課題

- 内閣府が市区町村を対象に行ったアンケートでは、自治会の現在の課題として、「役員・運営の担い手不足」(86.1%)、「役員の高齢化」(82.8%)、「近所付き合いの希薄化」(59.2%)、「加入率の低下」(53.3%)を挙げた市区町村が多い。
- いずれも自治会の持続可能な活動・運営を実施するのに関連するような課題感である。

自治会の現在の課題	団体数	割合
全体	1,142	—
役員・運営の担い手不足	984	86.2%
役員の高齢化	946	82.8%
近所付き合いの希薄化	676	59.2%
加入率の低下	608	53.2%
行政からの依頼事項が多い	414	36.3%

出典:内閣府「持続可能な自治会価値同に向けた男女共同参画の推進について(平成29年3月)」のアンケートを基に作成

基本目標1 | 3 住民活動・地域交流の推進

全国の地域コミュニティの現状の活動と自治体が今後期待する活動

- 交易財団法人日本センターが2019年に全国の市区を対象にアンケートを実施した。
- 行政の期待度が高い防災や地域福祉に関しては、地域コミュニティ側の回答としては回答割合が低くなっており、実際の地域コミュニティが実施する活動と、行政が地域コミュニティに対して期待する活動とはギャップが生じている可能性があることが分かる。

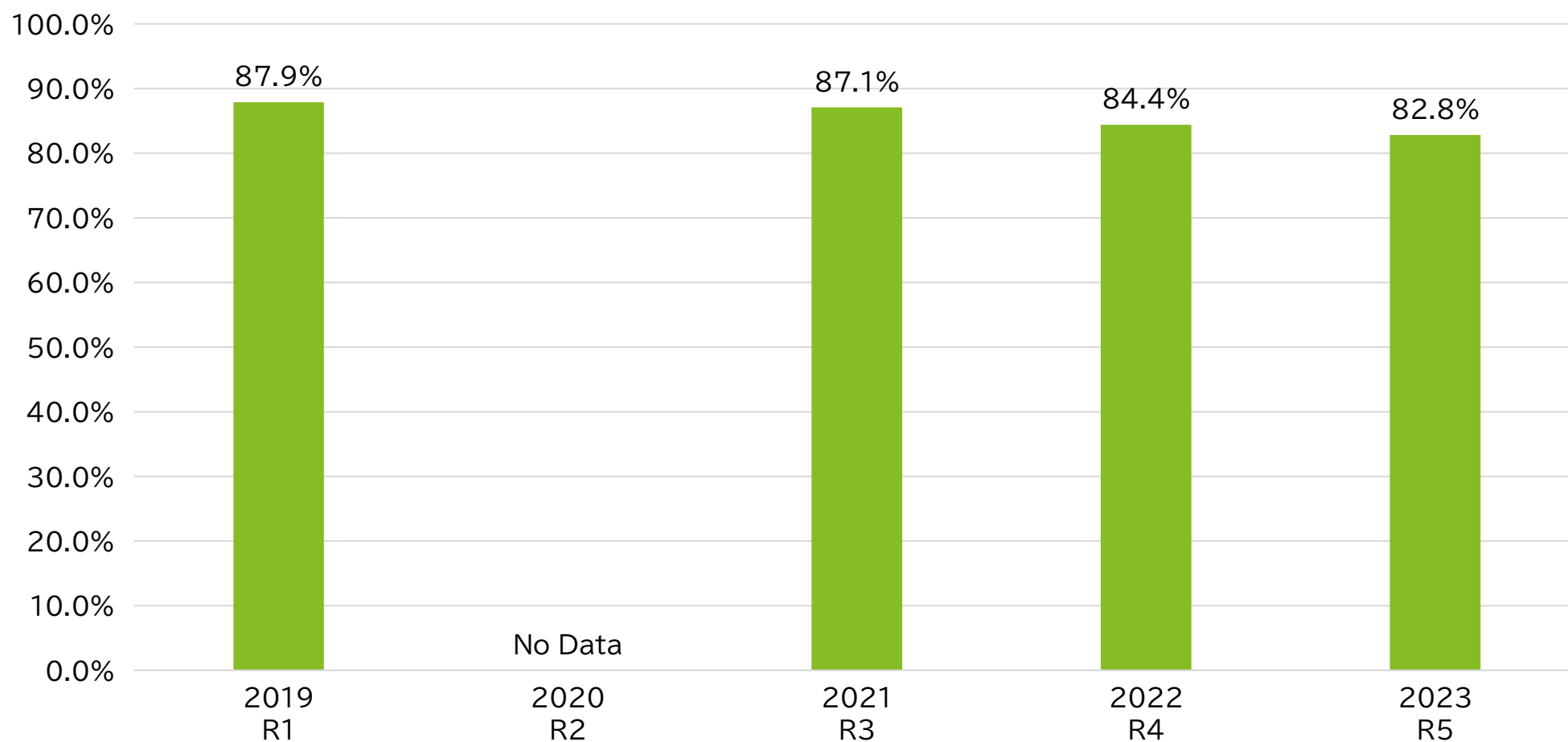
地域コミュニティの活動	現状の活動分野	(自治体が)今後活動を期待する分野
地域の催事・イベント	69.0%	24.1%
環境(清掃、美化、ゴミ・資源、環境保全等)	53.4%	33.8%
行政からの連絡事項の伝達	46.1%	20.7%
住民相互の連絡	44.2%	26.9%
防災・危機管理(要支援者の避難支援、安否確認等)	23.1%	58.6%
地域福祉	14.2%	49.6%
空き家・空地対策等	15.0%	20.0%

出典: 交易財団法人日本センター「コミュニティの人材確保と育成 -共同を通じた持続可能な地域社会-」のアンケート調査を基に作成

基本目標1 | 3 住民活動・地域交流の推進

志免町の町内会加入率

- 町内会加入率は、全国と同様に減少傾向にある。
- 町内会加入の阻害要因を特定し、課題解消に向けた取組みを実施することで加入率の維持・向上を目指していく必要がある。

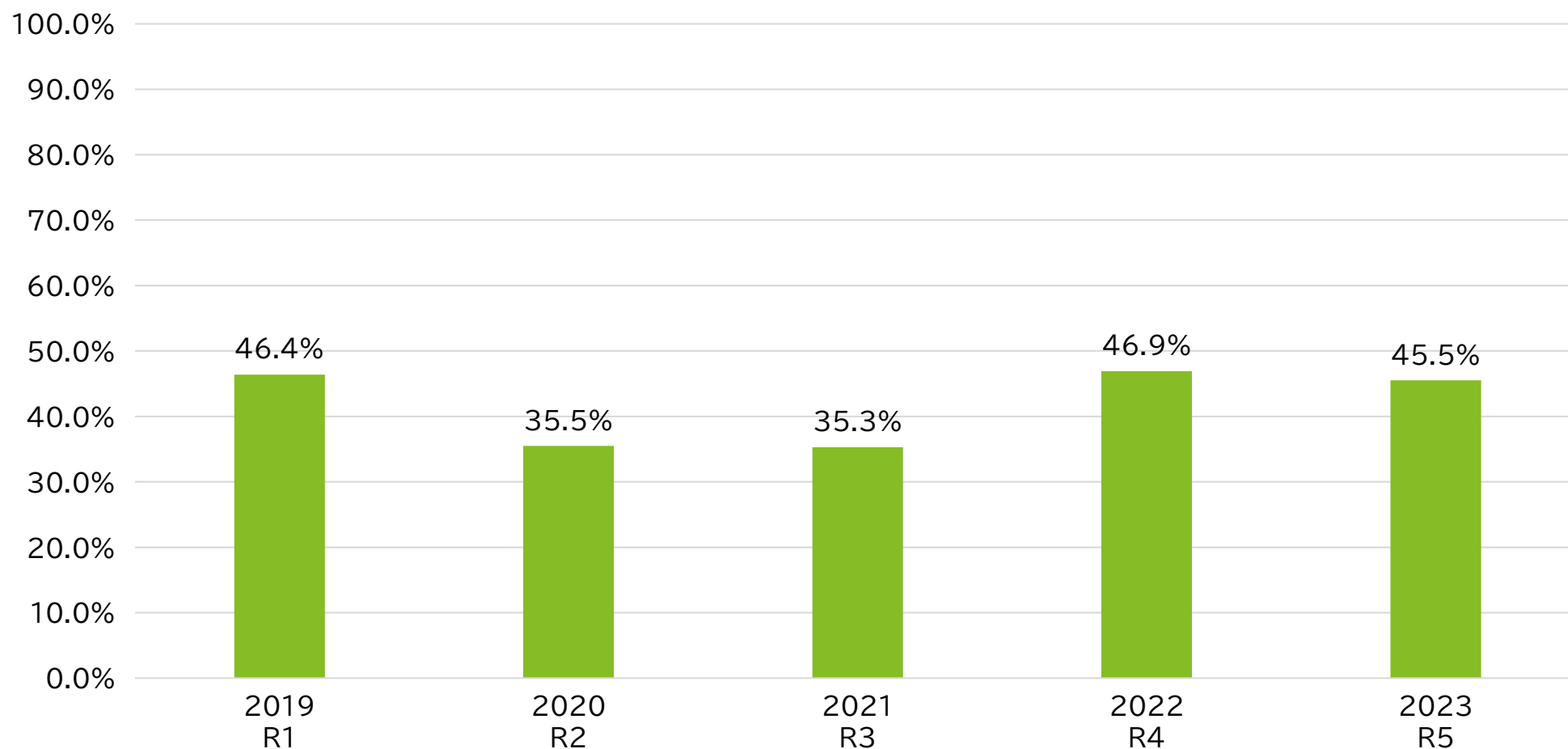


出典:志免町「組合加入率調査」

基本目標1 | 3 住民活動・地域交流の推進

過去1年間に地域活動・住民活動に参加したことがある町民の割合

- 町民意識調査によると、過去1年間の地域活動・住民活動について、参加したことがあると回答した人は全体の45%程度となっている。
- 町内会加入率が80%程度であるのに対して、活動率は低い結果となっており、まずは町内会加入者が地域活動に参加できるきっかけ作りをさらに推進していく必要があると考えられる。

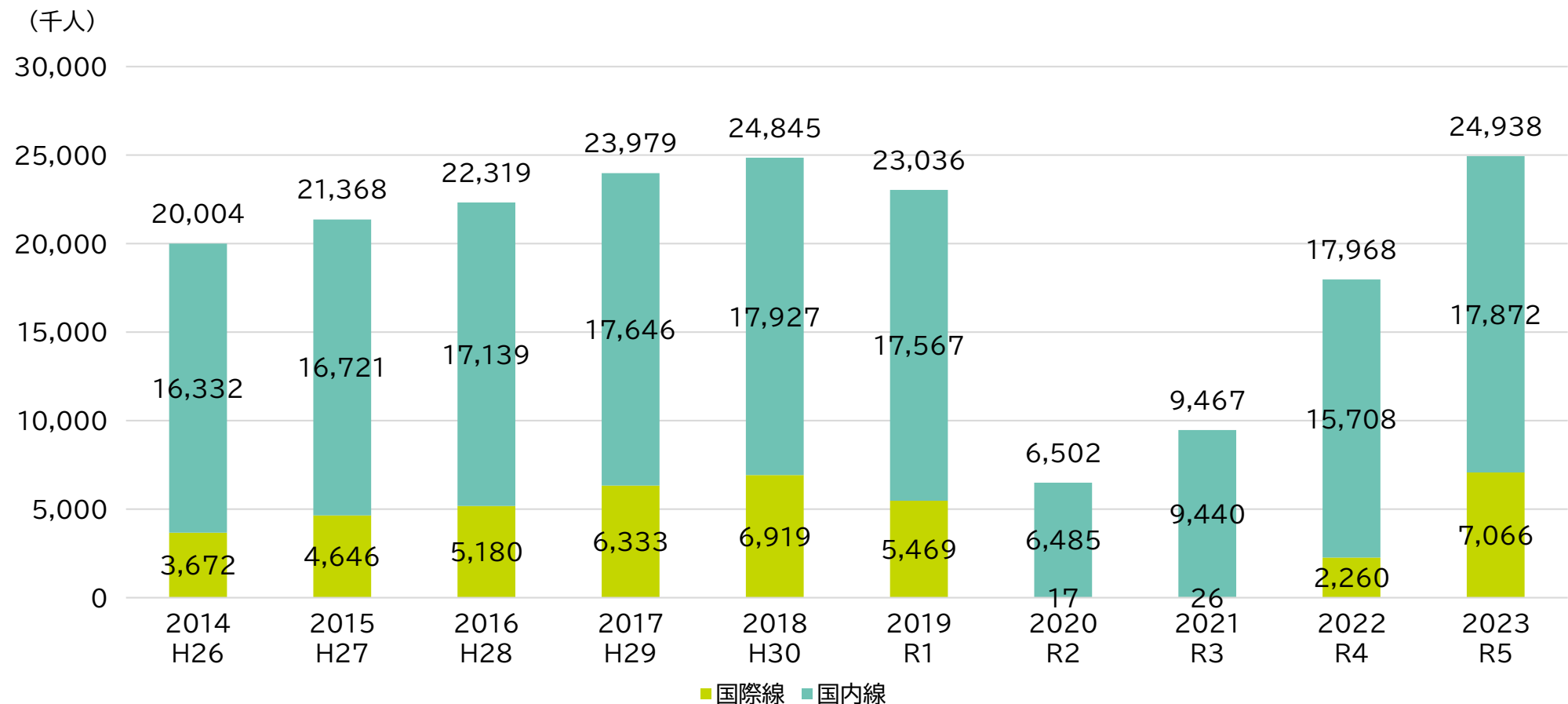


出典: 志免町「町民意識調査」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

福岡空港における乗降客数の推移(全国調査)

- 福岡空港における乗降客数は2020(令和2)年から2021(令和3)年にはコロナ禍の影響で一時落ち込んだものの、2023(令和5)年に過去最高の乗降客数を記録している。
- 乗降客数が過去最大を記録したのは、国際線の利用者数が大きく増加していることが要因となっている。

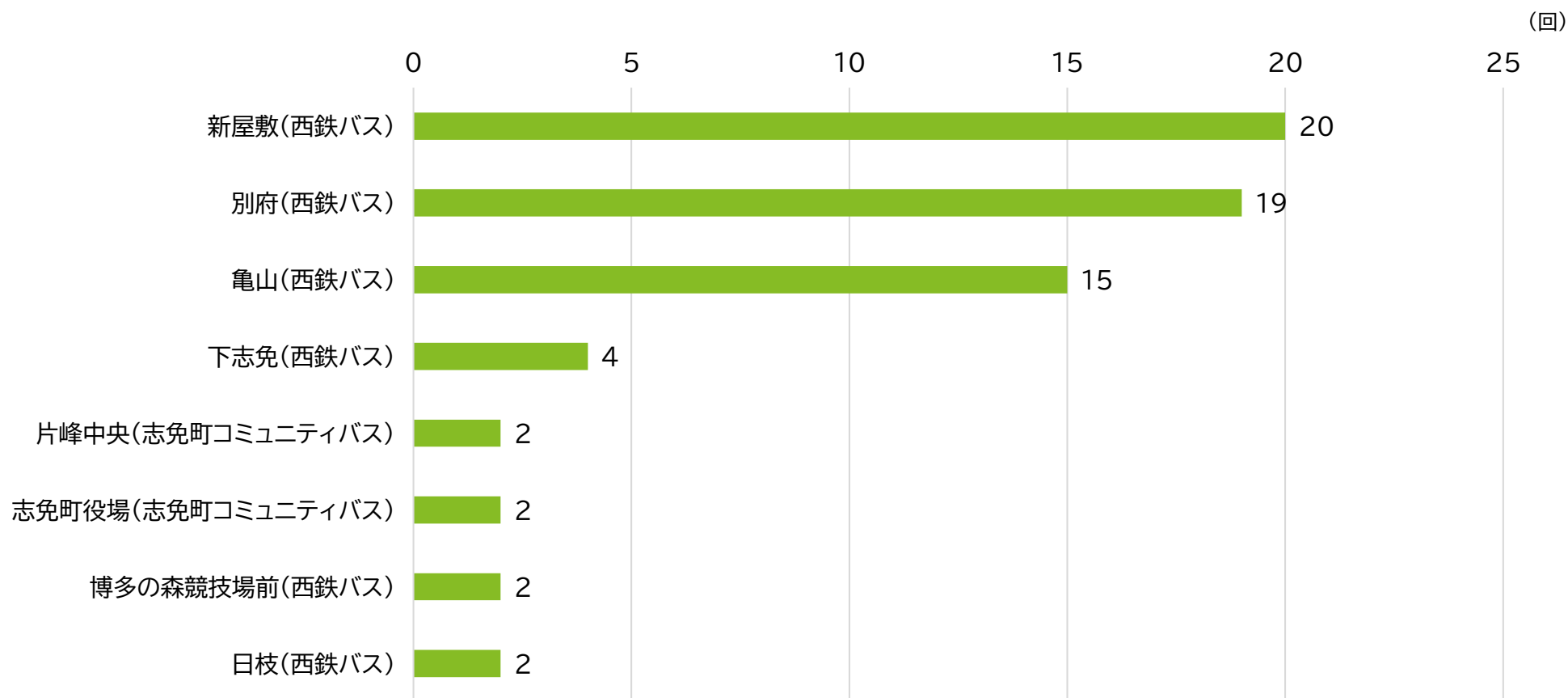


出典:国土交通省「空港管理状況」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

外国人の志免町の目的地一覧

- 本データは「多言語乗換案内データ」というウェブサイトで検索された志免町内のバス停をランキングで掲載したものである。
- イオンモール福岡や免税店の近くのバス停である「新屋敷」、福岡空港に近い「別府」、「亀山」などが検索上位となっている。



※「多言語乗換案内データ」のWEBサイトでの検索回数が2回以上のものを抜粋

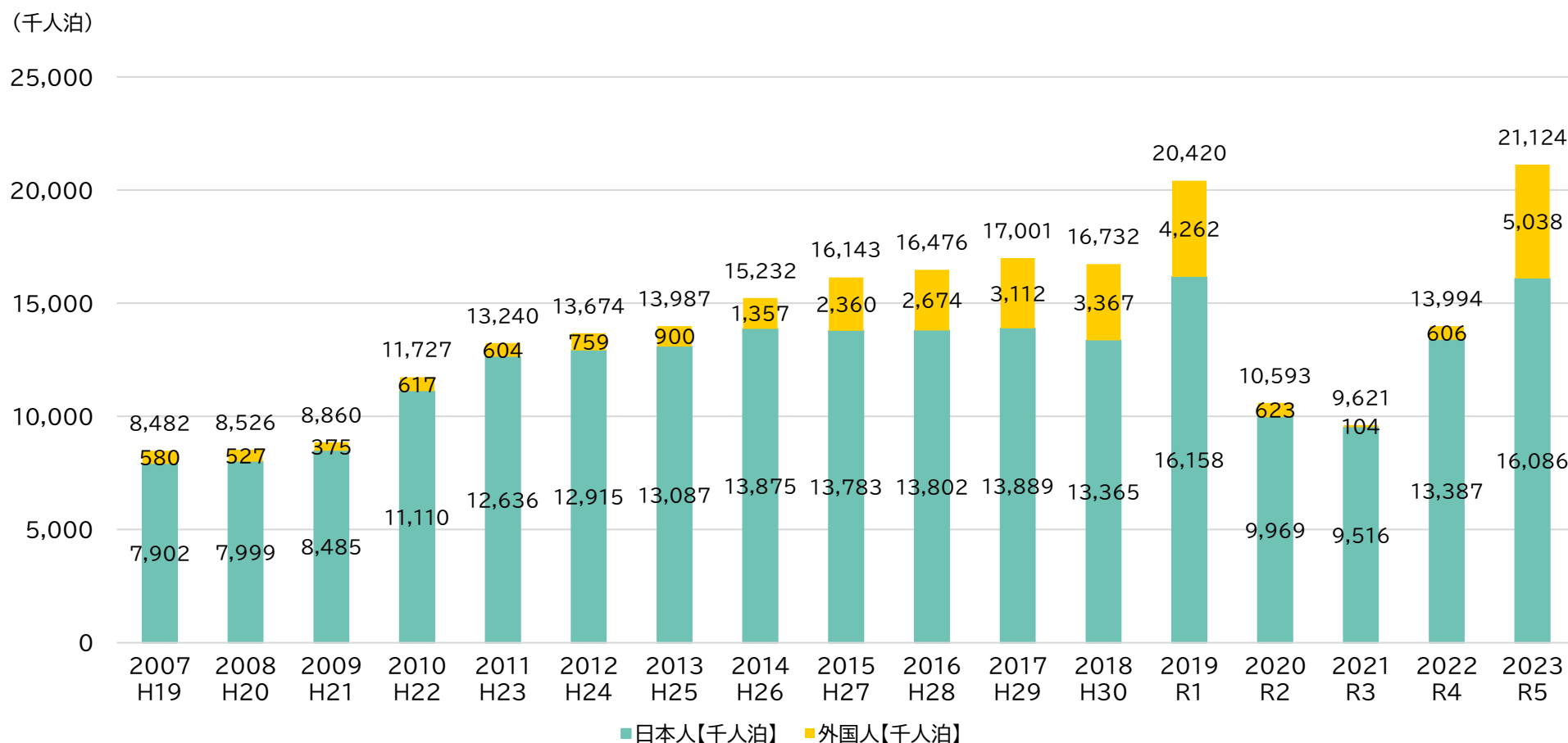
出典: ジョルダン株式会社「多言語乗換案内データ」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

福岡県の宿泊者数

- 福岡県の宿泊者数の推移は2020(令和2)年から2022(令和4)年のコロナ禍を除いては、基本的に増加傾向にある。
- 日本人と外国人のどちらの宿泊数も順調に数字を伸ばしており、今後も福岡県の観光産業のにぎわいがさらに高まっていくことが推察される。

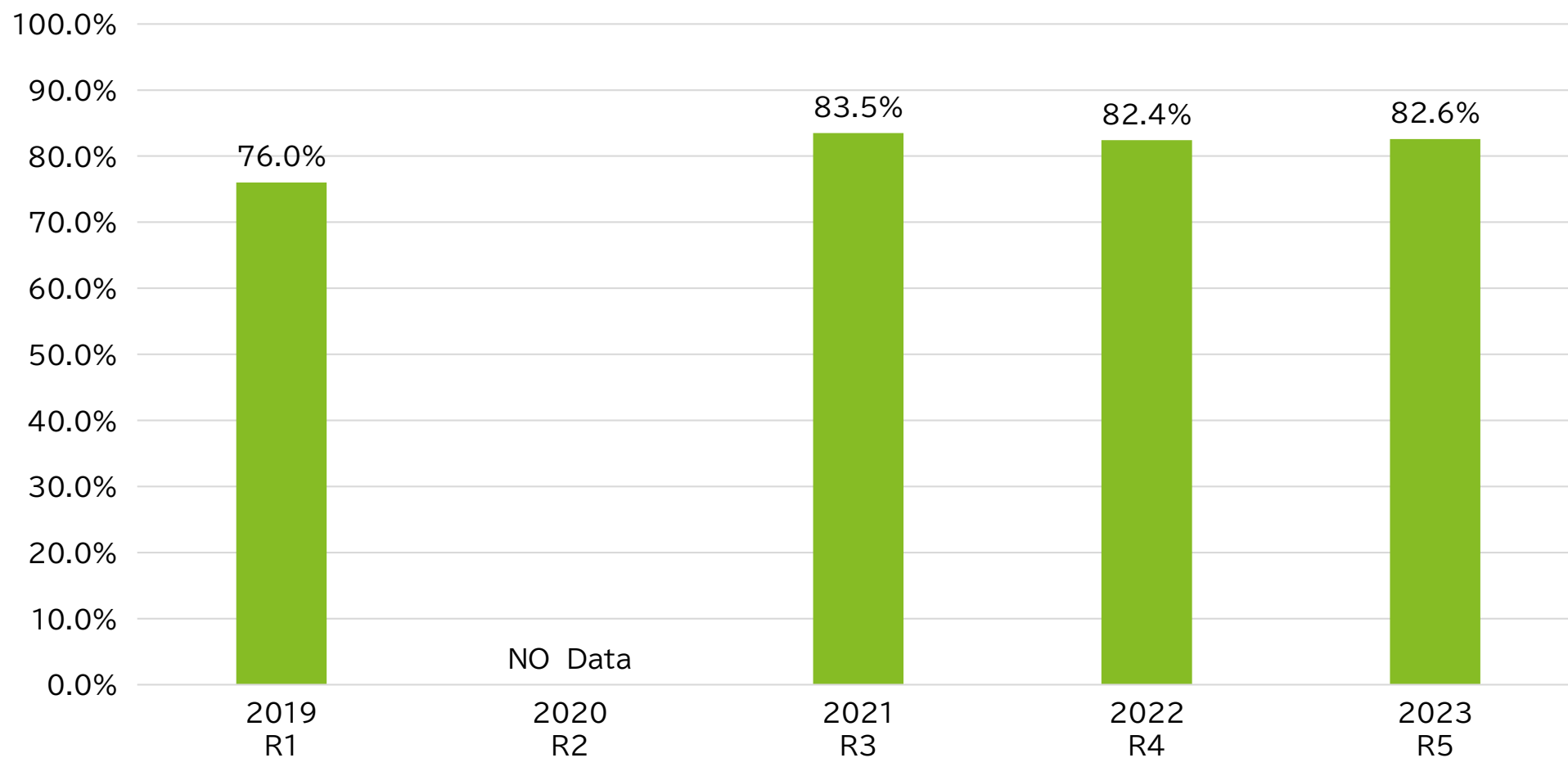


出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町に愛着がある町民の割合

- 町民意識調査によると、志免町に愛着を感じる町民は80%以上で推移しており、高い水準にあると言える。
- 町民はもちろんのこと、町外の人や観光客などにもむけて町の魅力を発信し、今まで以上に多くの人に志免町に愛着を感じてもらえるような取組みを推進していく必要がある。

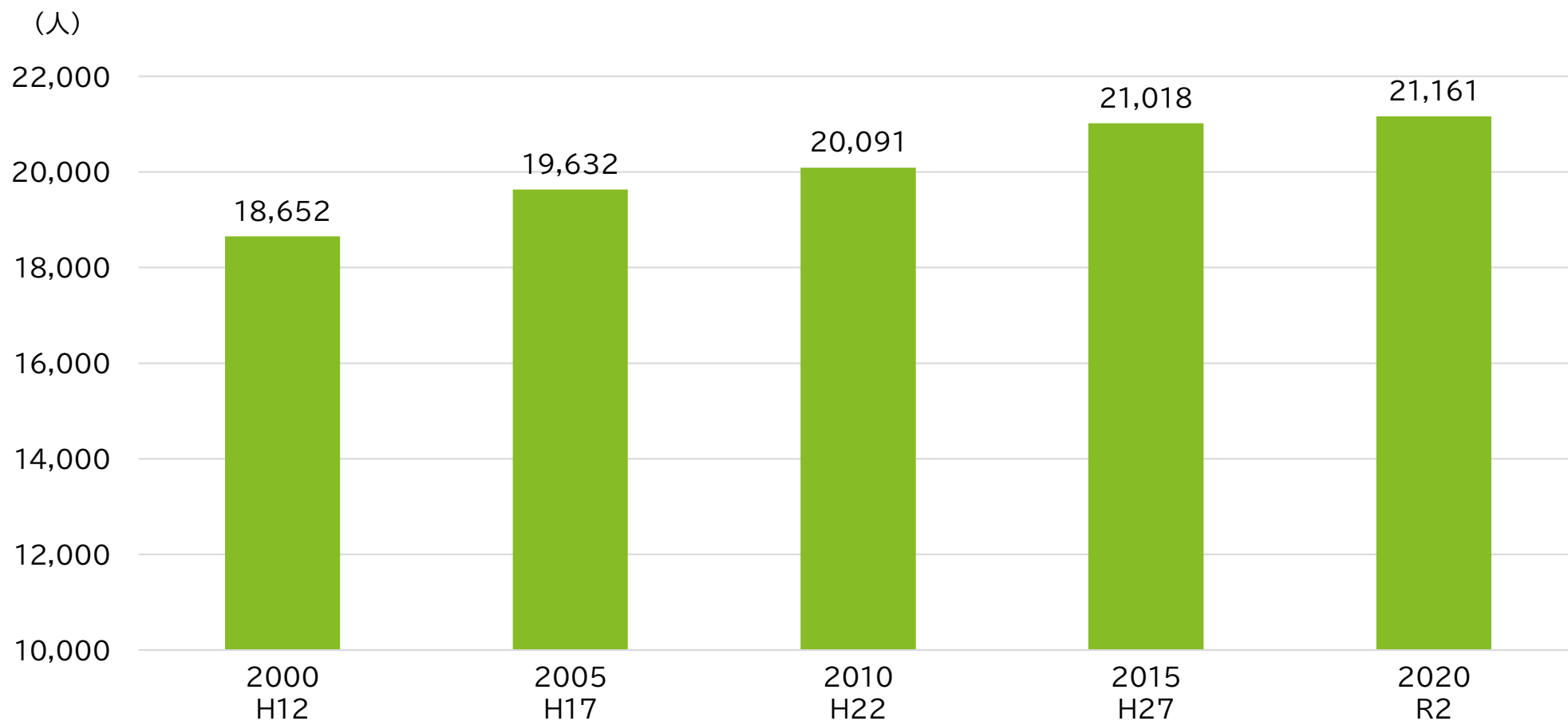


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町の就業者人口(総数)の推移

➤ 志免町の就業者数は2000(平成12)年から一貫して増加傾向にある。

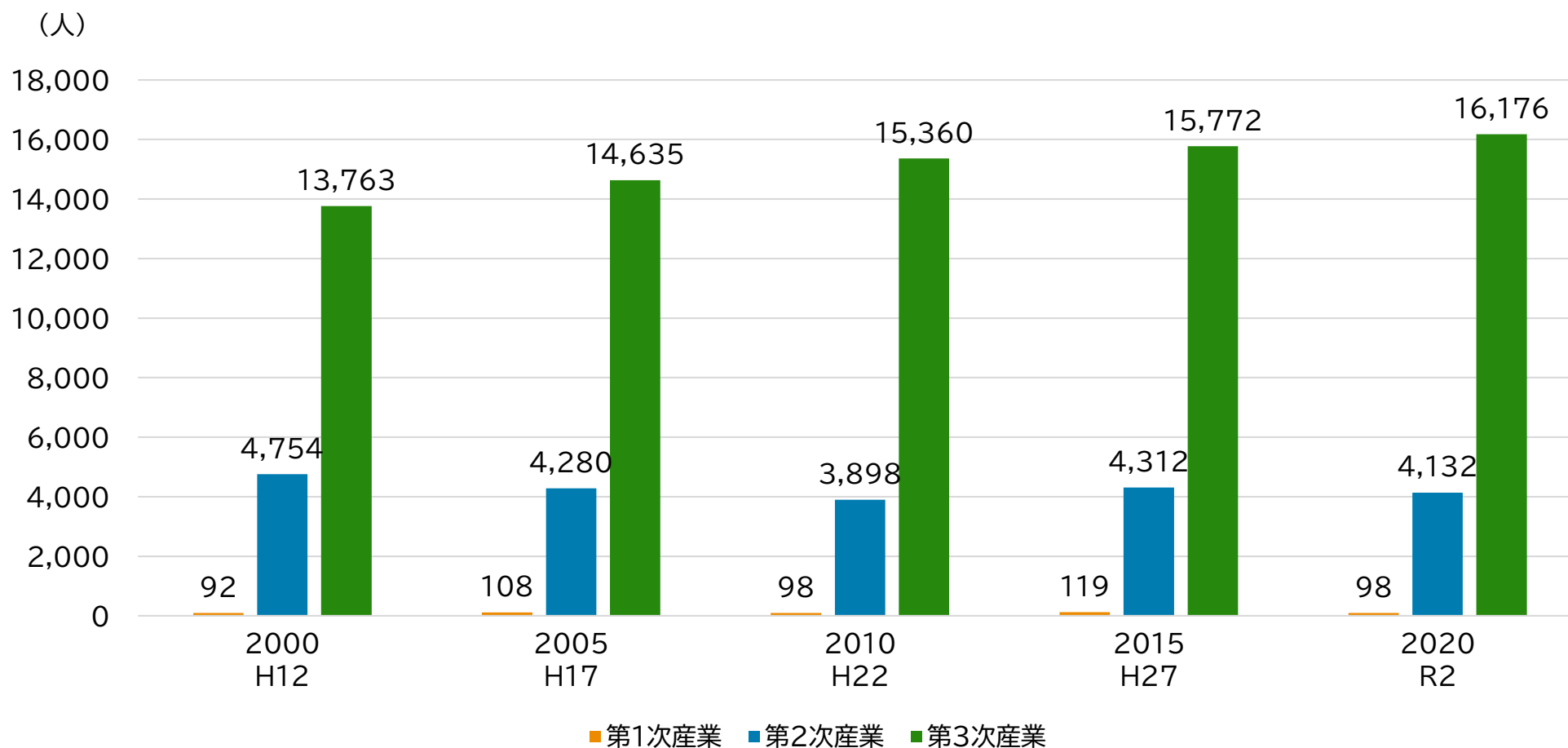


出典:総務省「国勢調査」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町の産業3部門別就業者人口の推移

- 志免町の就業者数を産業3部門別で見ると第3次産業の就業者人口のみが増加傾向を示しており、第2次産業と第1次産業はほとんど横ばいか微減で推移している。

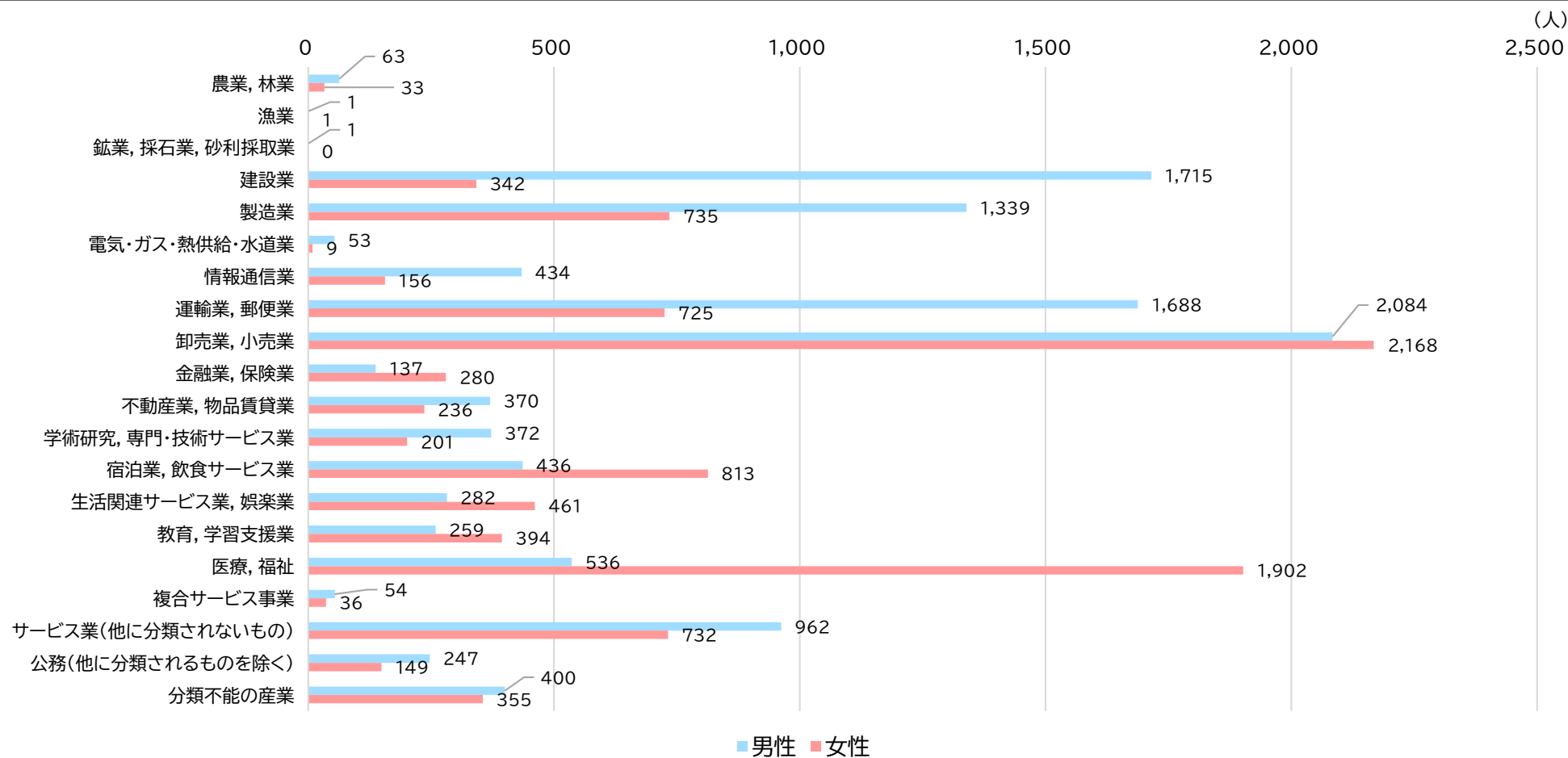


出典:総務省「国勢調査」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町の産業大分類別男女別就業人口(R2)

- 町の就業者数を産業大分類別で見ると、卸売業、小売業の就業者人口が男女ともに最も多い業種となっている。
- 性別で見ると、医療・福祉、宿泊業・飲食サービス業は男性よりも女性の就業人口が圧倒的に多く、逆に建設業、製造業、運輸業・郵便業は男性の就業人口が多くなっている。



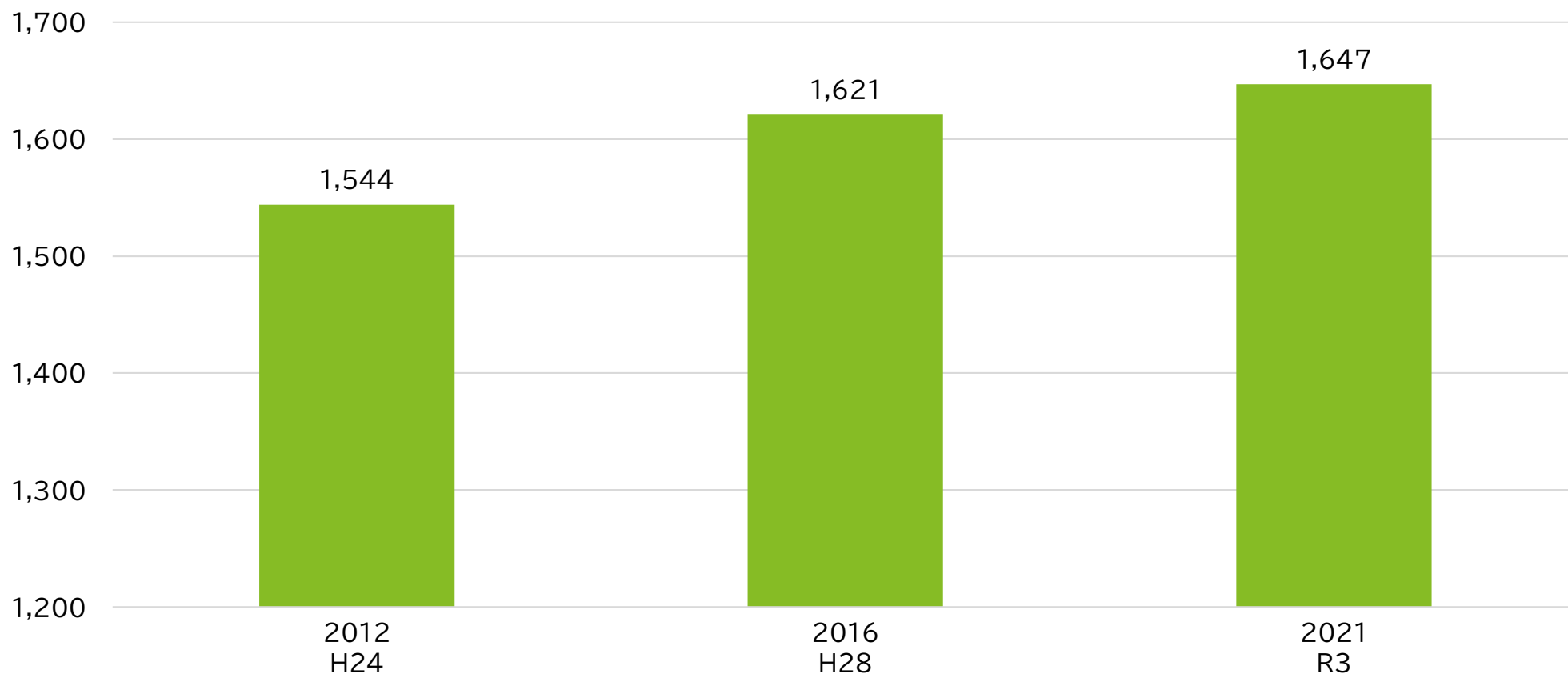
出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町の事業所数の推移

➤ 志免町の事業所数は2012(平成24)年から一貫して増加傾向にある。

(事業所)



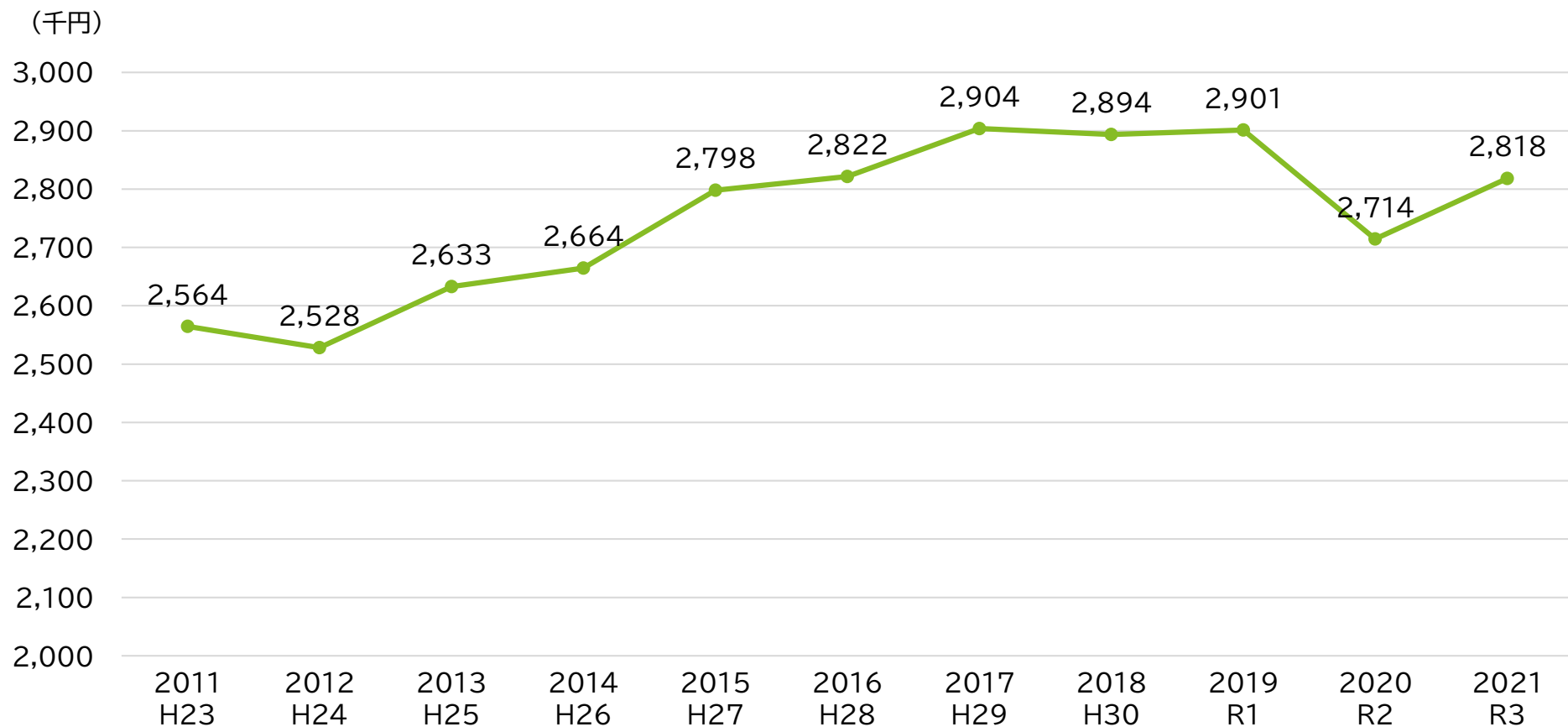
出典:総務省「経済センサス -活動調査-」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

志免町の人口1人当たり市町民所得の推移

- 町の人口1人当たりの所得の推移をみると、2011(平成23)年から2017(平成29)年までは増加傾向で推移している。
- 2018(平成30)年以降は減少傾向にあり、2021(令和3)年は2016(平成28)年の水準にまで下がってきている。

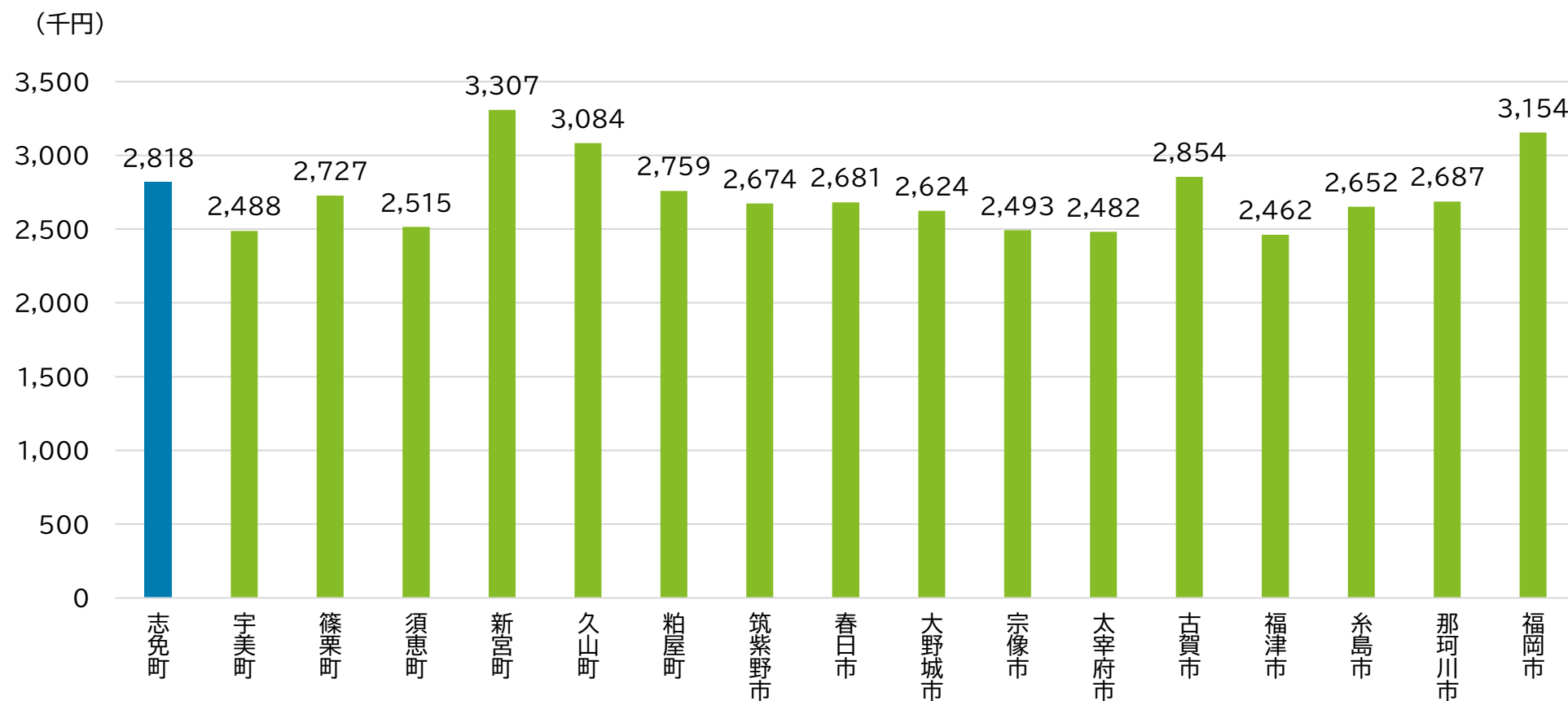


出典:福岡県「市町村民経済計算」

基本目標1 | 4 まちの魅力の向上と歴史文化・産業の振興

人口1人当たり市町民所得の比較(2021年)

- 志免町の1人当たり市町村民所得は約282万円であり、粕屋地域では平均的な水準であるが、福岡都市圏の地域と比べると比較的高い水準であることがわかる。
- 1人当たり市町村民所得が最も多いのは新宮町で、次いで福岡市、久山町となっている。一方、最も少ないのは福津市である。

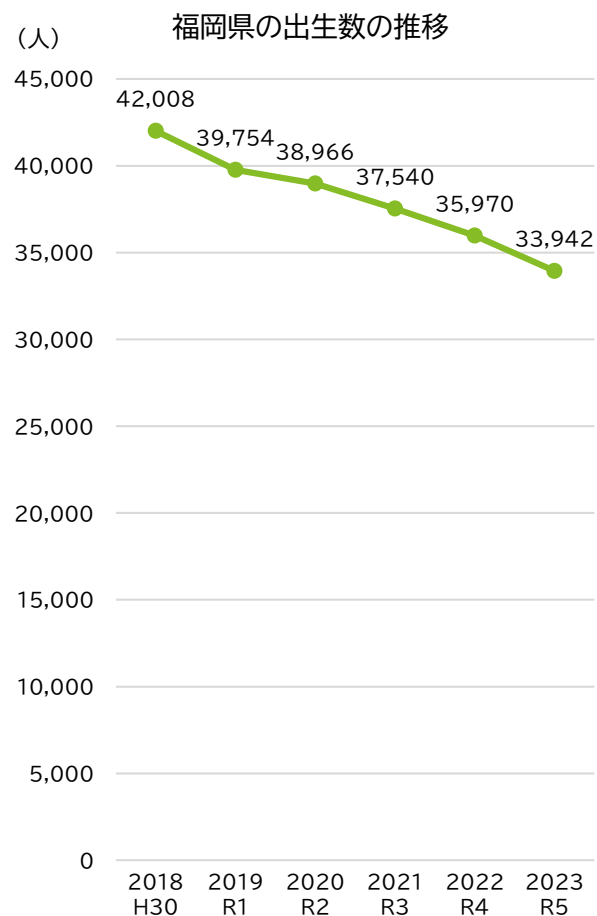
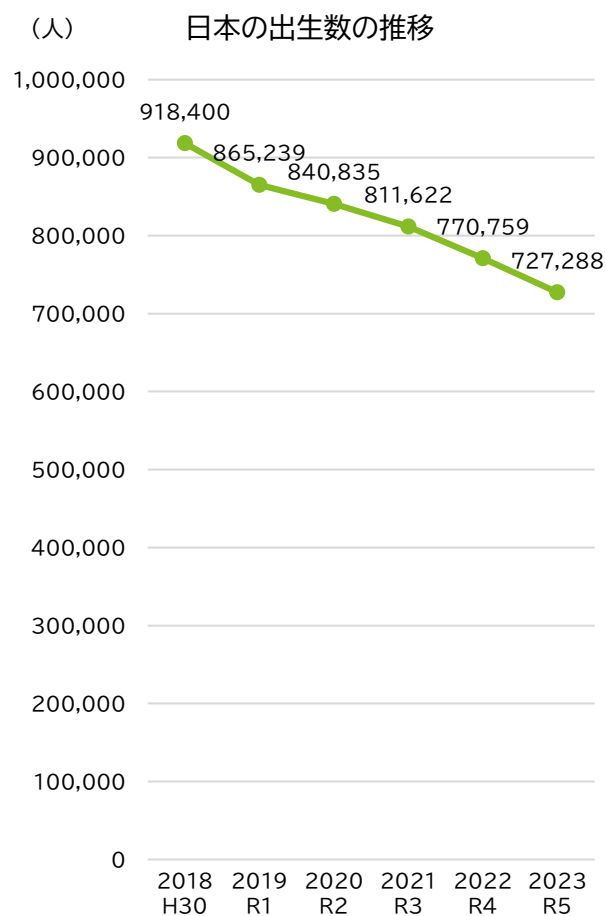


出典:福岡県「市町村民経済計算」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

全国・福岡県・志免町の出生数の推移

➤ 出生数は全国・福岡県・志免町のどれを見ても減少傾向にあることが分かる。

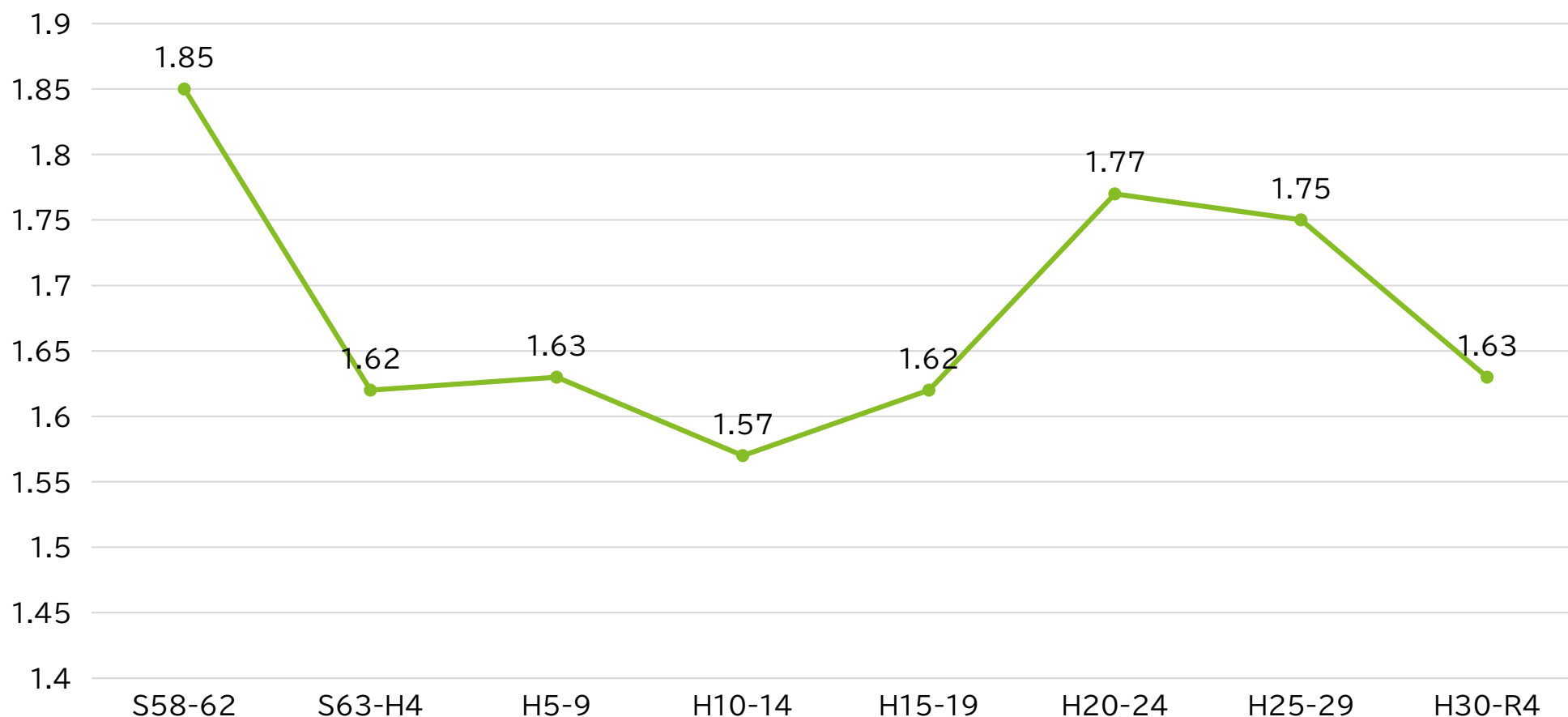


出典:厚生労働省「人口動態調査」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

志免町の合計特殊出生率の推移

- 志免町の合計特殊出生率は増減の波があるものの全体としては減少傾向にある。
- 直近のデータは2018(平成30)年～2022(令和4)年の期間における1.63であり、人口が長期的に増えも減りもせずに維持される基準となる合計特殊出生率(人口置換水準)2.07には遠く及ばない値となっている。

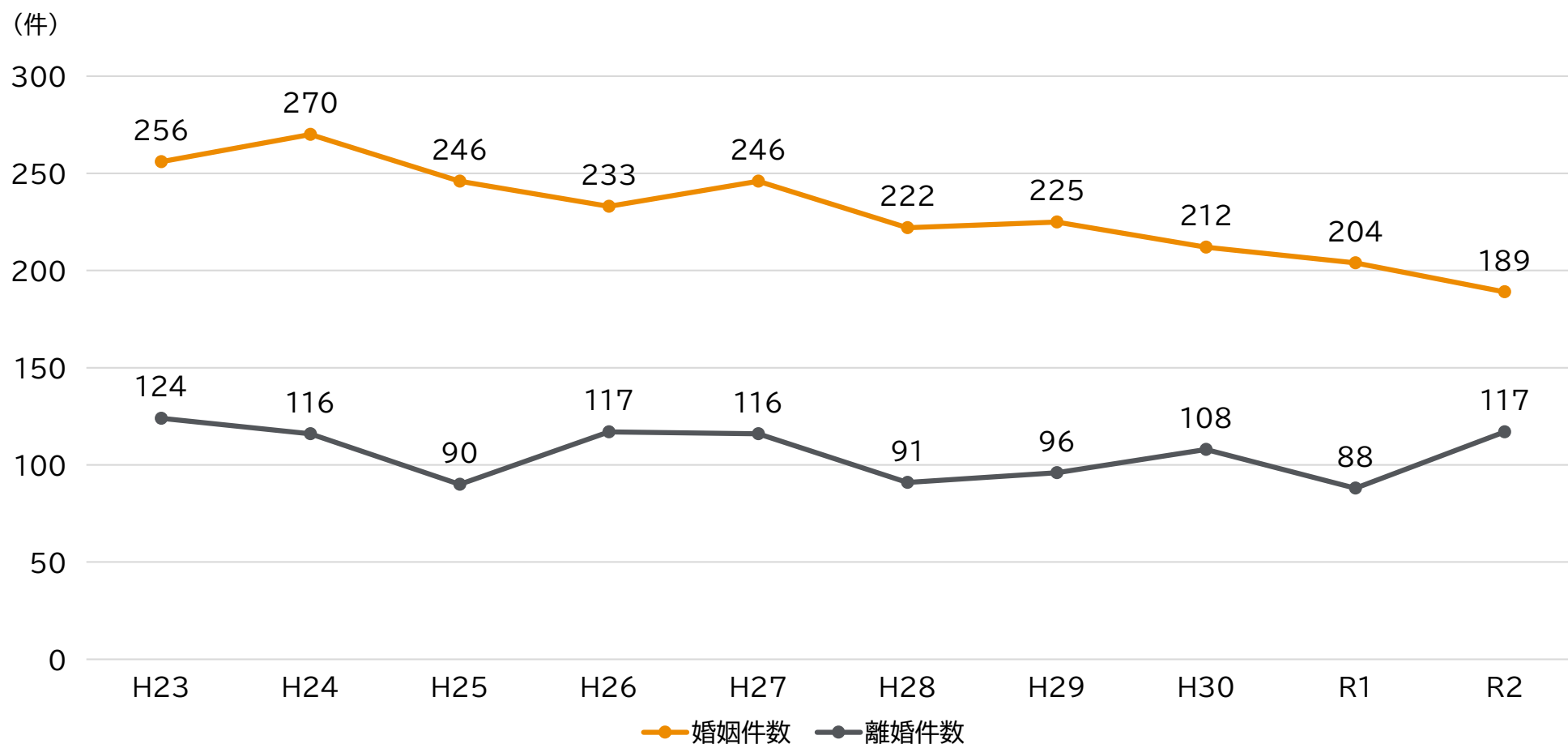


出典:厚生労働省「人口動態調査」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

志免町の婚姻数と離婚件数の推移

➤ 志免町の婚姻件数は減少傾向にあり、離婚件数はほとんど横ばいで推移している。



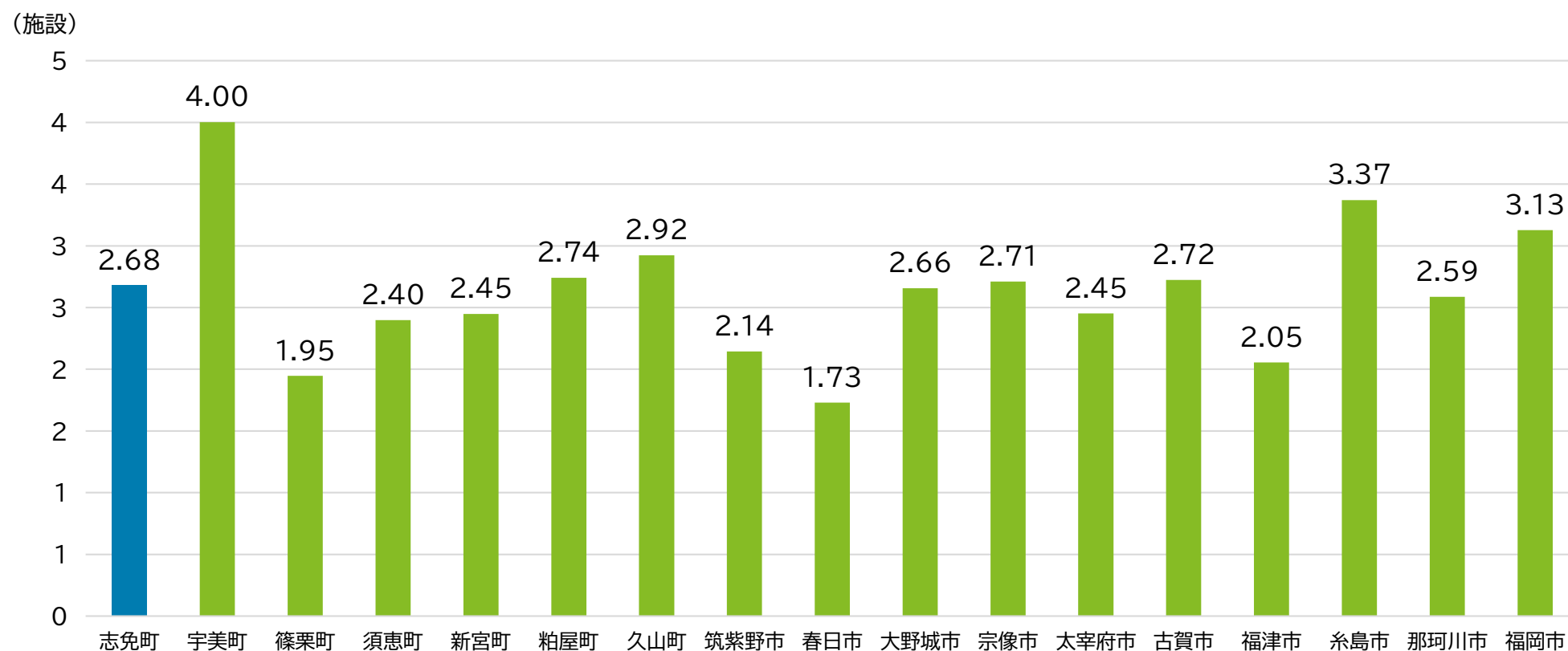
出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

0～6歳人口千人当たりの保育所等数の比較(2022年)

➤ 志免町の0～6歳人口千人当たりの保育所等数は、2.68であり、ベンチマーク都市の中では平均的な水準であると考えられる。



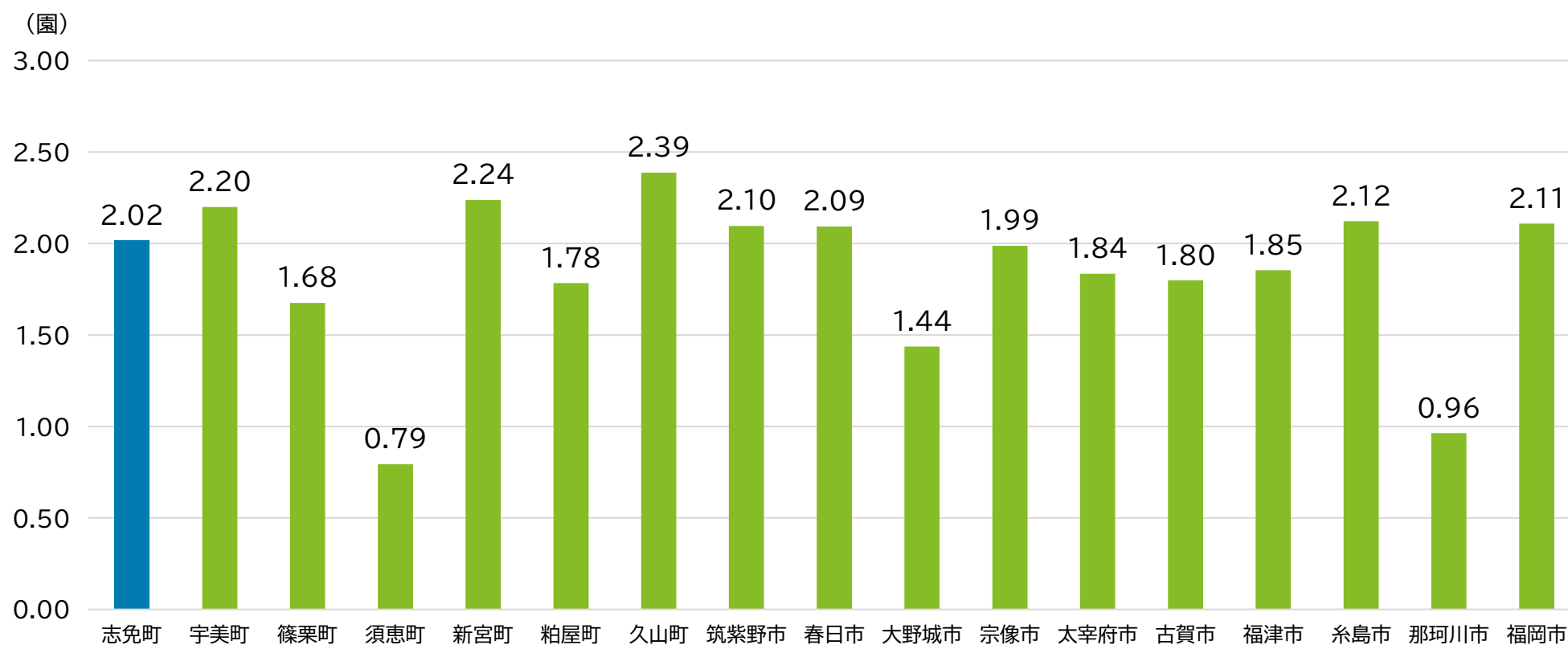
※幼保連携型認定こども園、保育所型認定こども園、保育所の合計

出典:厚生労働省「社会福祉施設等調査」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

3～6歳人口千人当たりの幼稚園数の比較(2023年)

➤ 志免町の3～6歳人口千人当たりの幼稚園数は2.02園であり、ベンチマーク都市の中では平均的な水準であると考えられる。



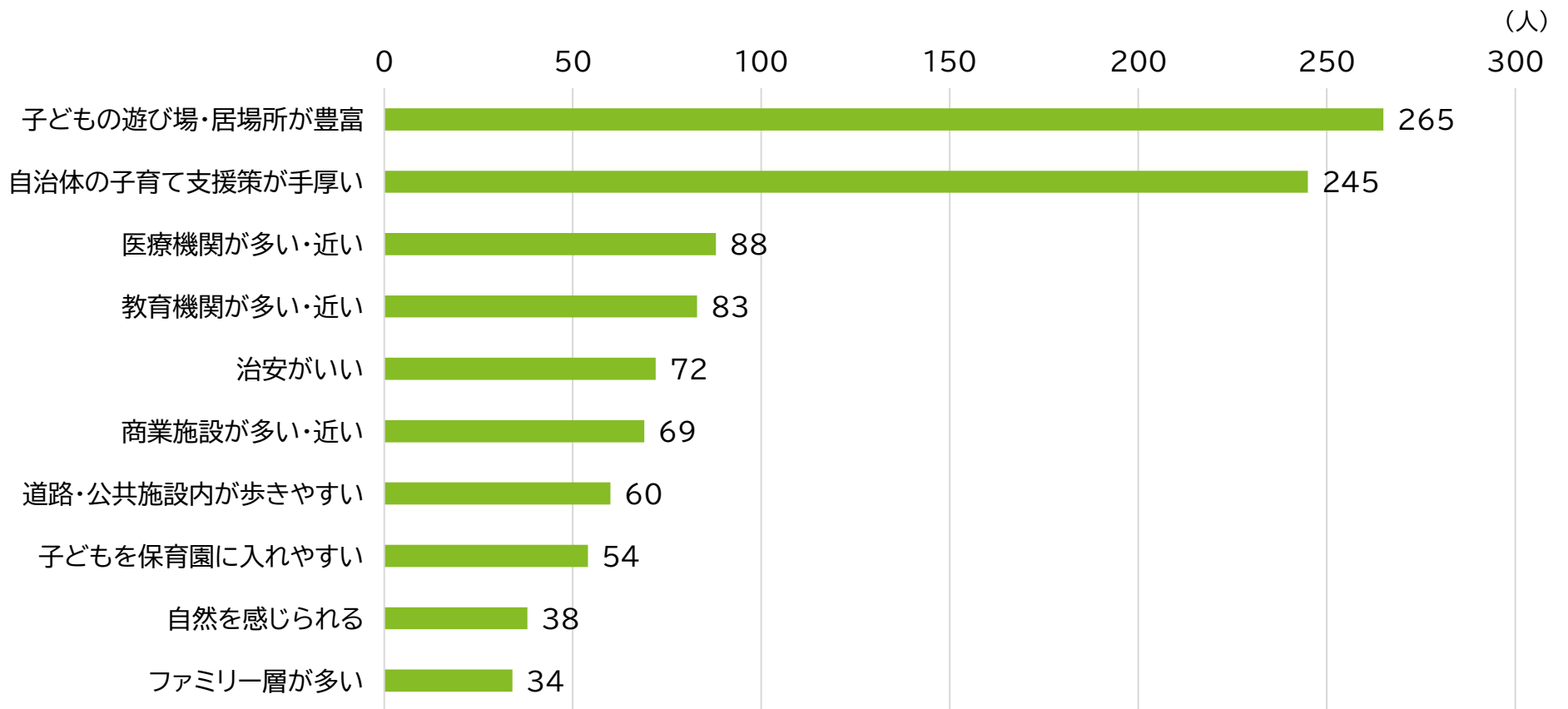
※幼保連携型認定こども園を含まない

出典:文部科学省「学校基本調査」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

全国の人考える子育てしやすい街の特徴

- 子育てしやすい街の特徴として、「子どもの遊び場・居場所が豊富」、「自治体の子育て支援策が手厚い」の回答数が多かった。
- 子育て支援策の充実はもちろんのこと、子どもの居場所の提供においても、行政が担うことのできる事が多く、子育てしやすいまちづくりには行政の関与が非常に重要となることが分かる。



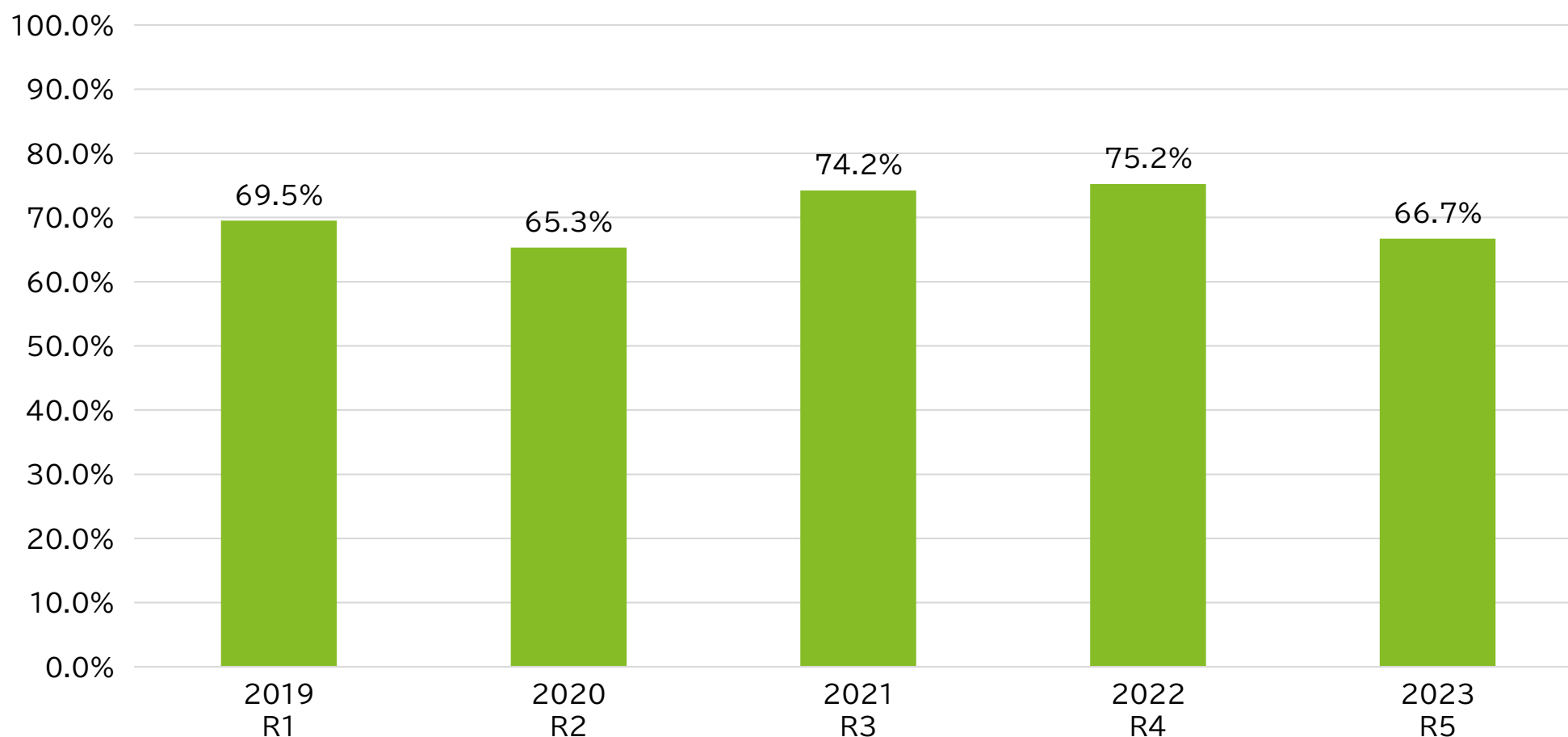
n=449(複数回答可)上位10項目

出典:株式会社AlbaLink「「子育てしやすい街」についてアンケート調査(2024年1月~2月)」

基本目標2 | 5 子育て支援の充実

志免町の子どもを育てやすいまちだと感じる保護者の割合

- 町民意識調査によると、子どもを育てやすいまちと感じる保護者は70%前後で推移していることが分かる。
- 多様な子育て支援策の成果指標(アウトカム指標)とも捉えることのできる非常に重要な指標であり、本指標の向上を目標に各取組みを推進していく必要がある。

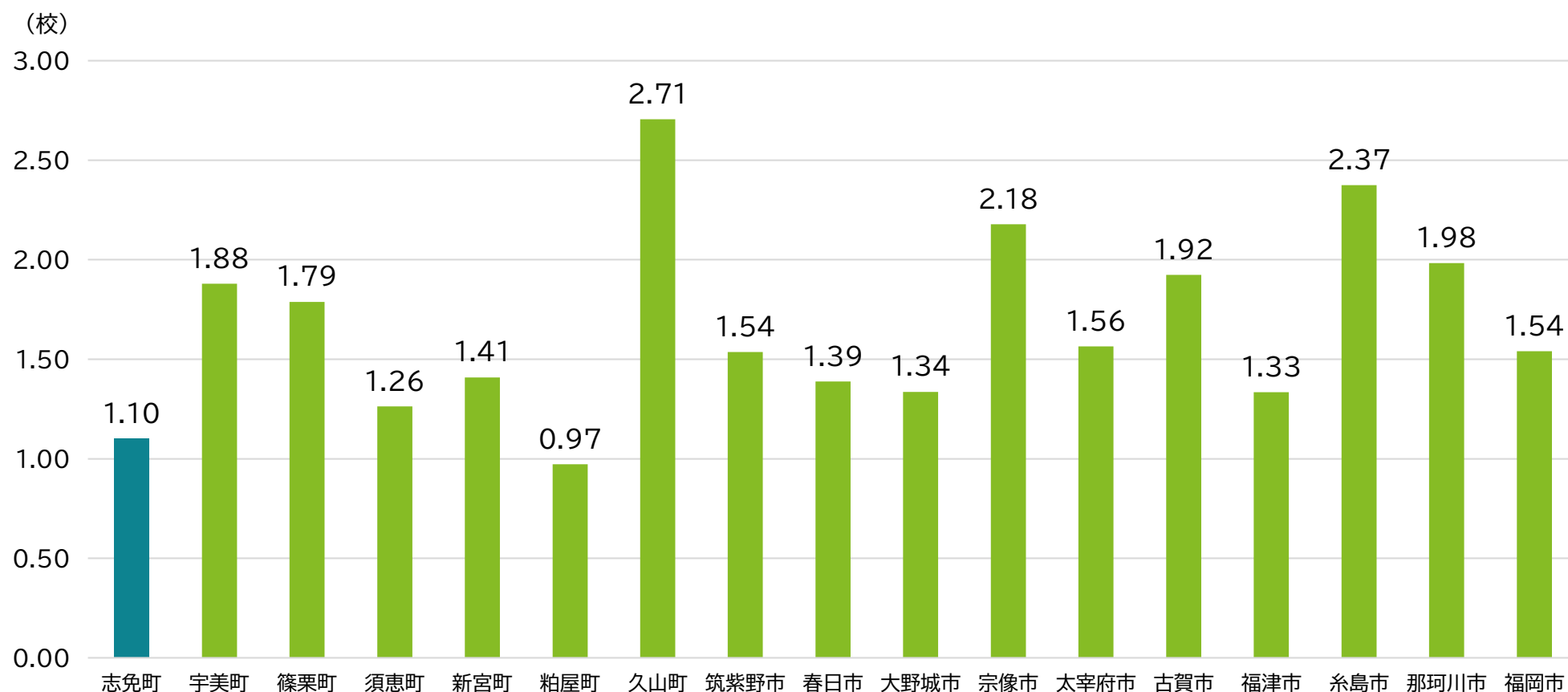


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標2 | 6 学校教育の充実

6～12歳人口当たりの小学校数の比較(2023年)

➤ 志免町における6～12歳人口千人当たりの小学校数は1.10校であり、ベンチマーク都市の中では2番目に少ない水準である。

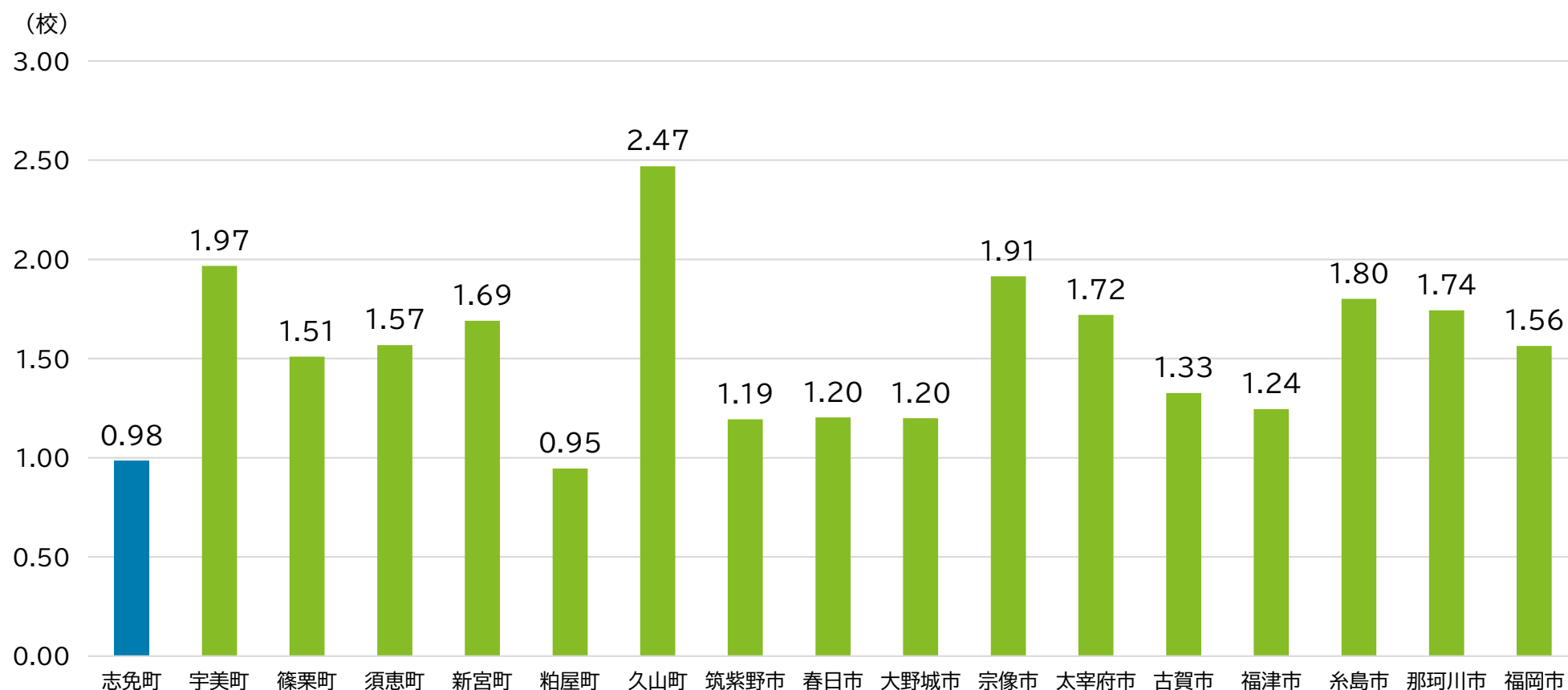


出典:文部科学省「学校基本調査」

基本目標2 | 6 学校教育の充実

12～15歳人口当たりの中学校数の比較(2023年)

➤ 志免町における12～15歳人口千人当たりの中学校数は0.98校であり、ベンチマーク都市の中で2番目に少ない。

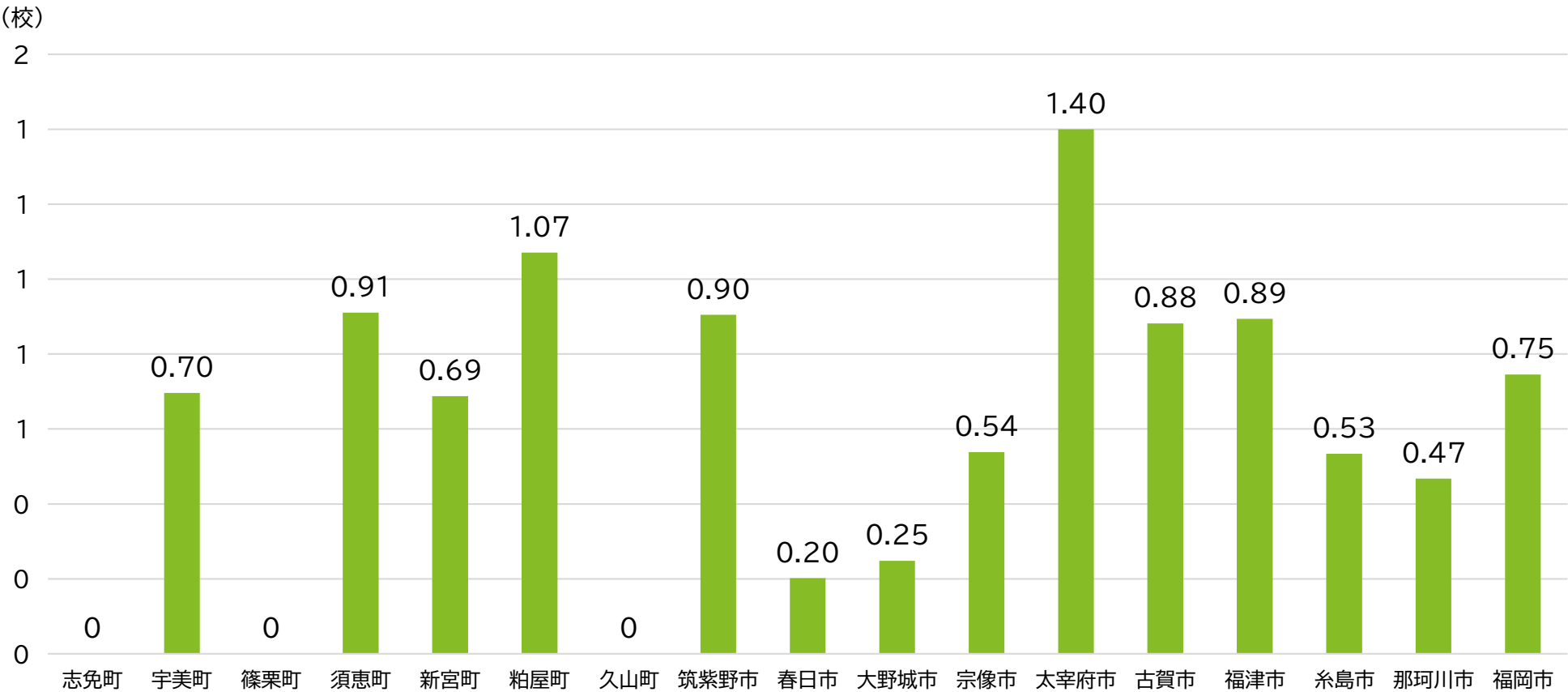


出典:文部科学省「学校基本調査」

基本目標2 | 6 学校教育の充実

15～18歳人口当たりの高等学校数の比較(2023年)

➤ 志免町内には高等学校が存在しない。

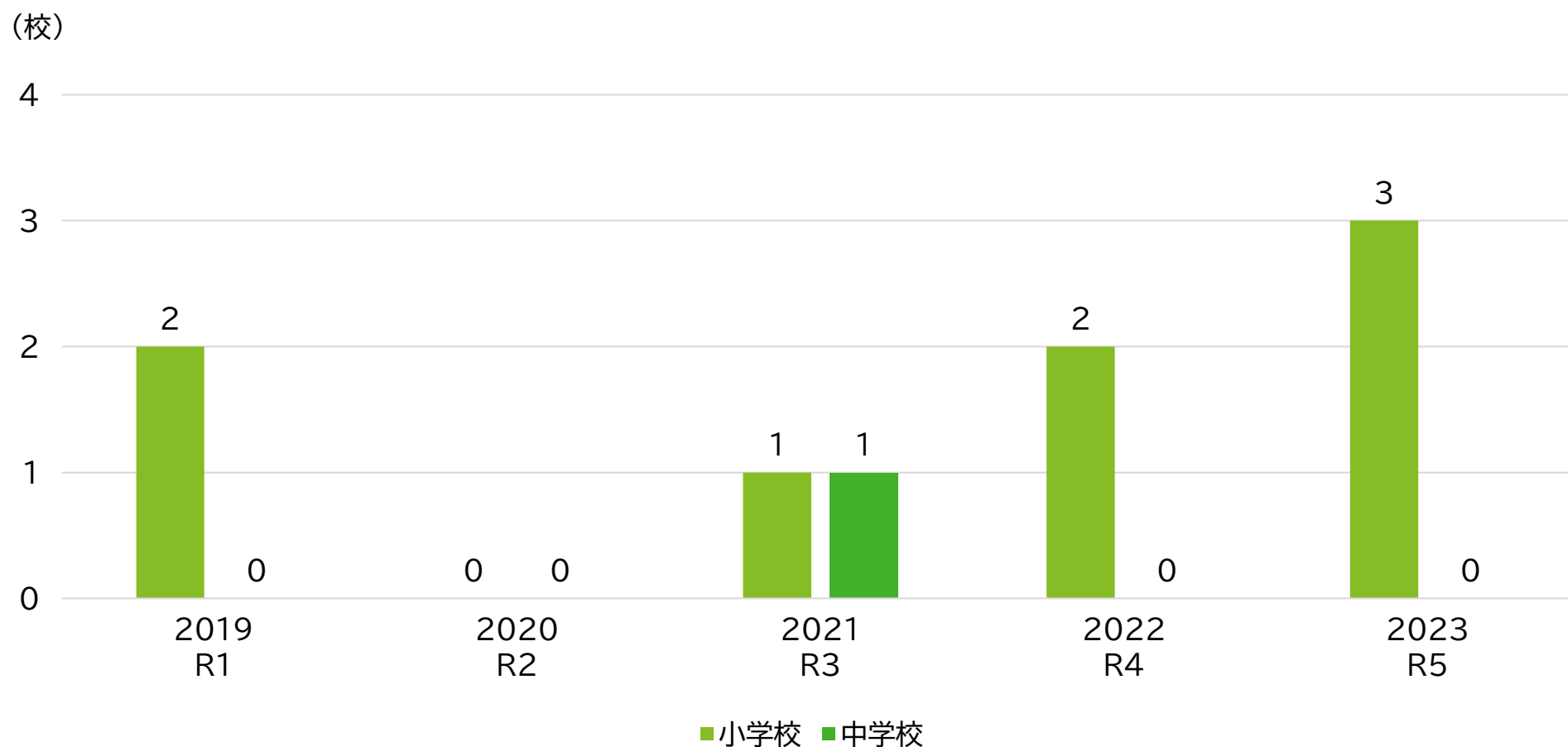


出典:文部科学省「学校基本調査」

基本目標2 | 6 学校教育の充実

志免町の全国学力・学習状況調査において、全国平均を上回った学校数

- 町として令和7年度の目標値と設定している「小学校4校、中学校2校」には小学校は達成の可能性もあると推察されるが、中学校は難しいように見受けられ、目標達成のための取組みについては見直しが必要だと考えられる。



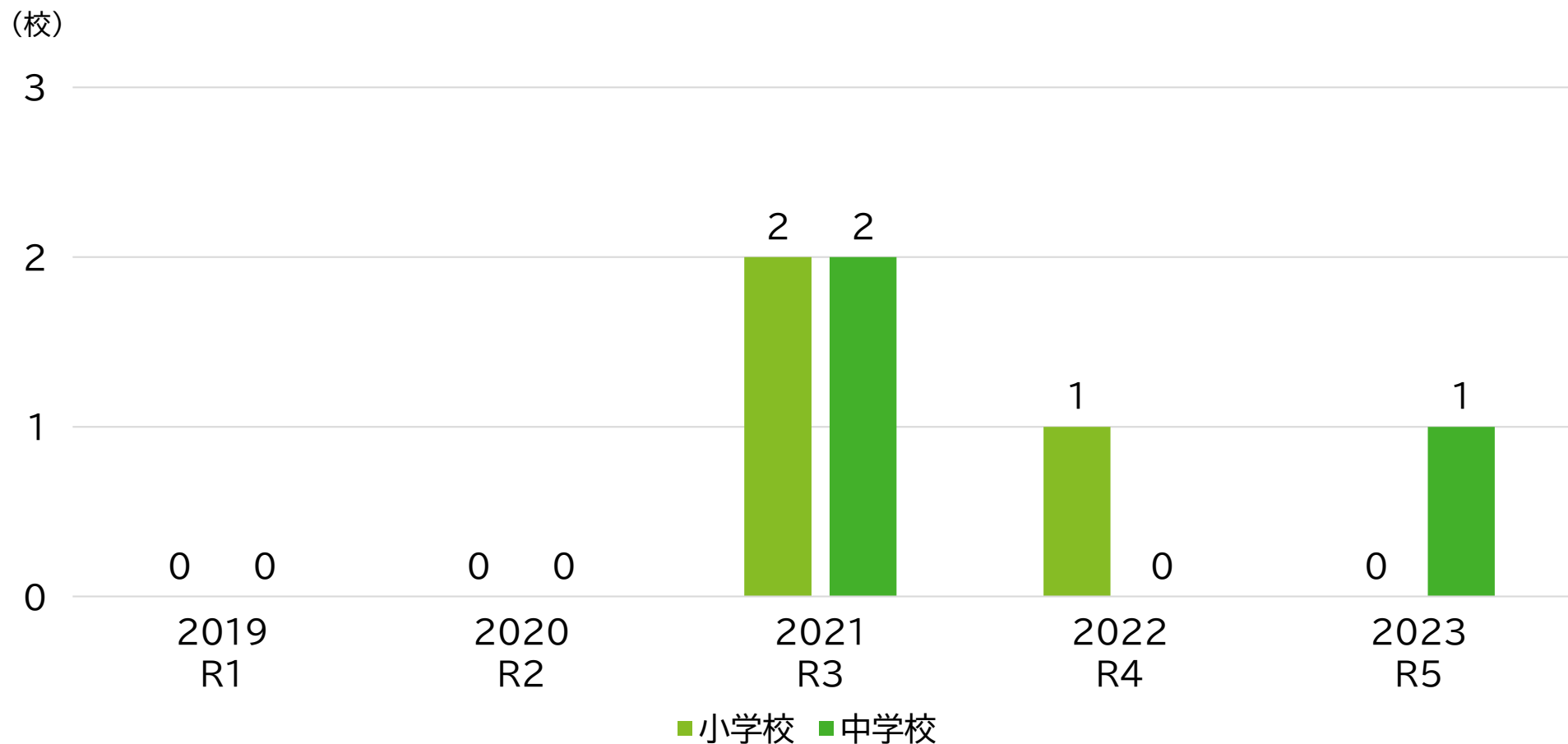
出典: 文部科学省「全国学力・学習状況調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標2 | 6 学校教育の充実

志免町の全国体力運動能力調査において、全国平均を上回った学校数

➤ 町として令和7年度の目標値と設定している「小学校4校、中学校2校」には小学校、中学校ともに達成は難しいように見受けられ、目標達成のための取組みについては見直しが必要だと考えられる。



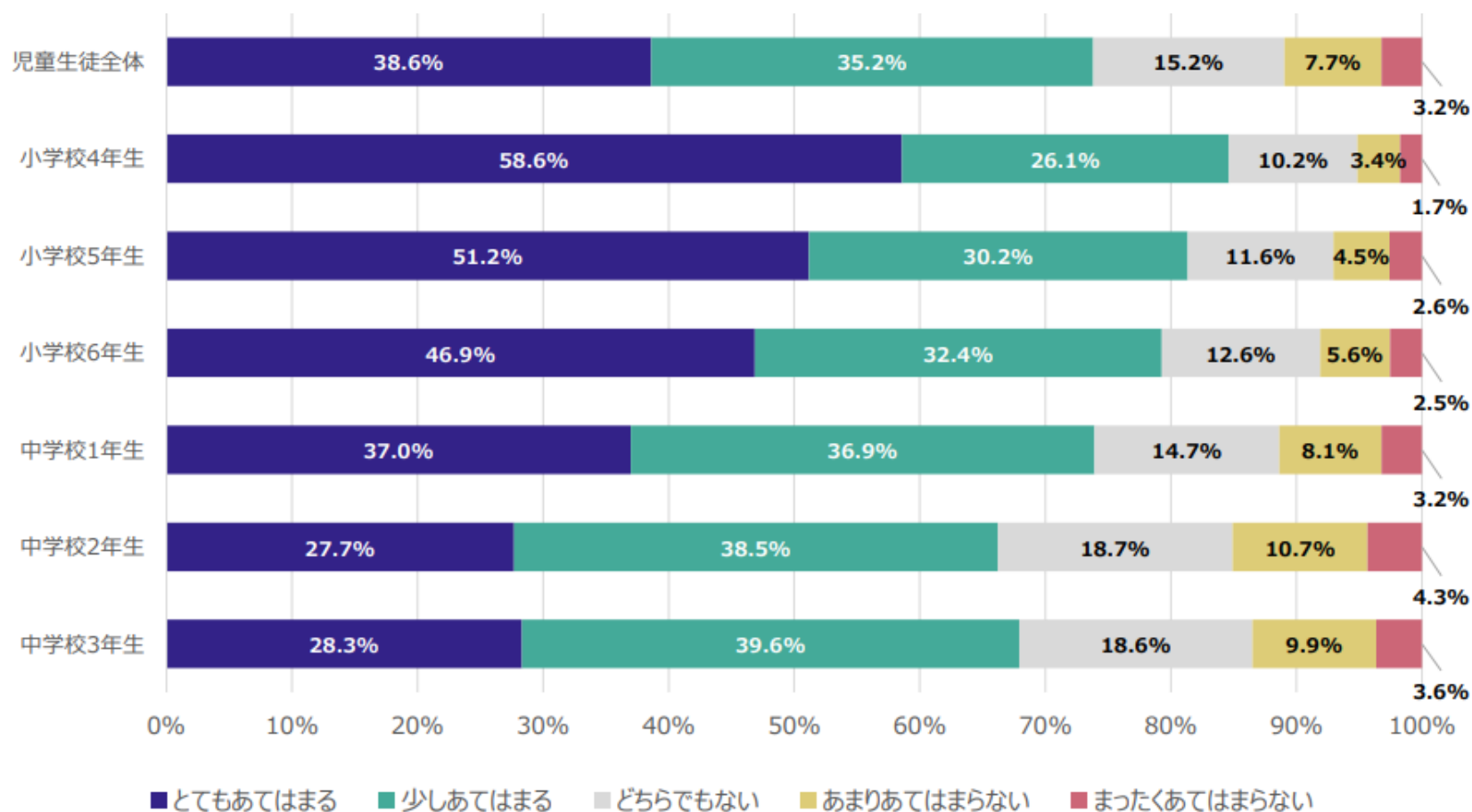
出典: 文部科学省「全国学力・学習状況調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標2 | 6 学校教育の充実

授業で学ぶことが、将来役に立つと思う全国の児童生徒の割合

- 文部科学省が全国の小中学生を対象に実施したアンケートにおいては、「授業で学ぶことが、将来役に立つと思う」と思う児童生徒の割合は年齢を重ねるごとに低くなっていく傾向にあることが分かる。



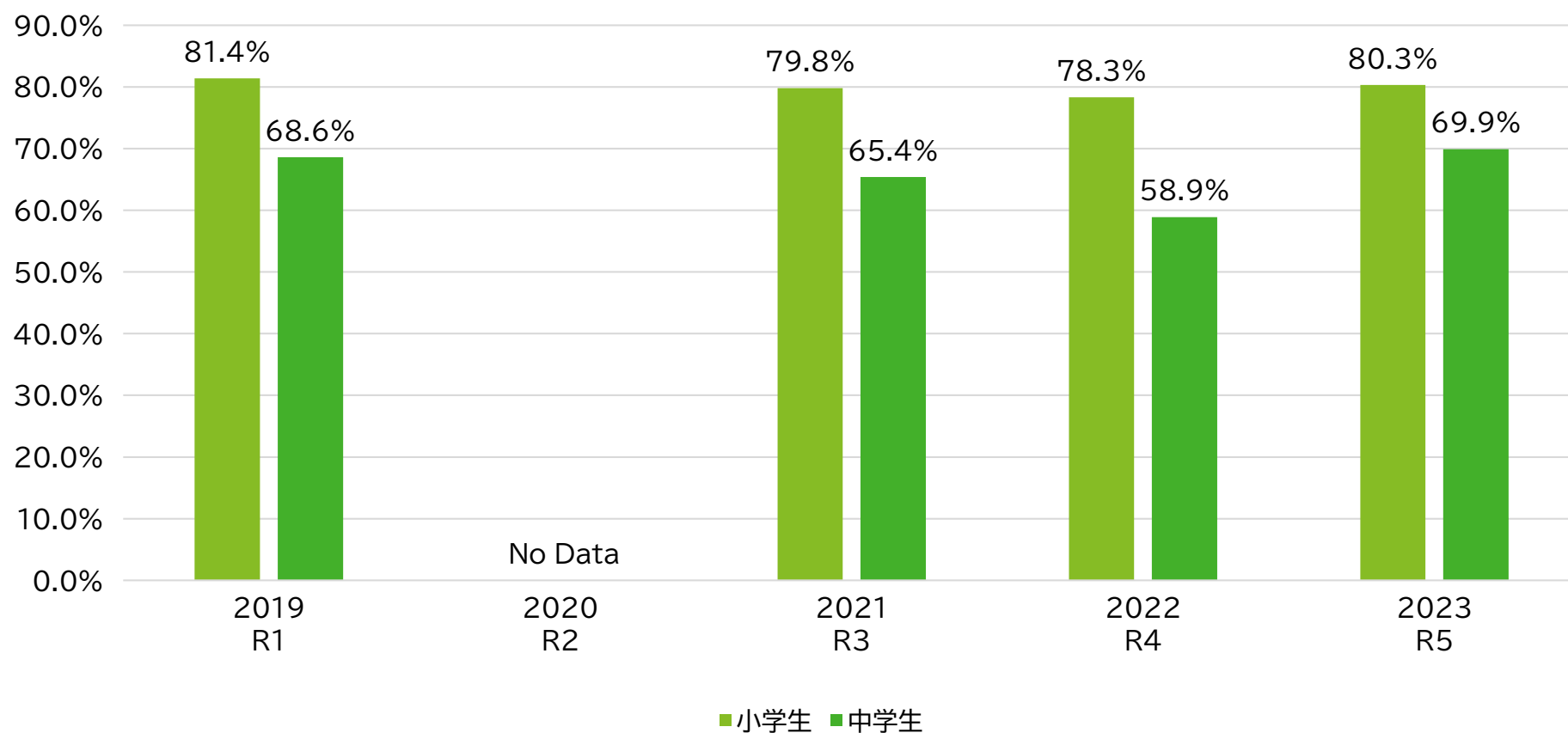
出典:文部科学省「義務教育に関する意識に係る調査(2023年)」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標2 | 6 学校教育の充実

志免町の将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合

- 児童生徒が将来の夢や目標を持てるように、その夢や目標を実現できるような学びを得られるように、学校教育を充実させていく必要がある。
- 現状値は全国平均値と同程度であるため、これを維持、さらには向上させるような取組みを推進していく必要がある。



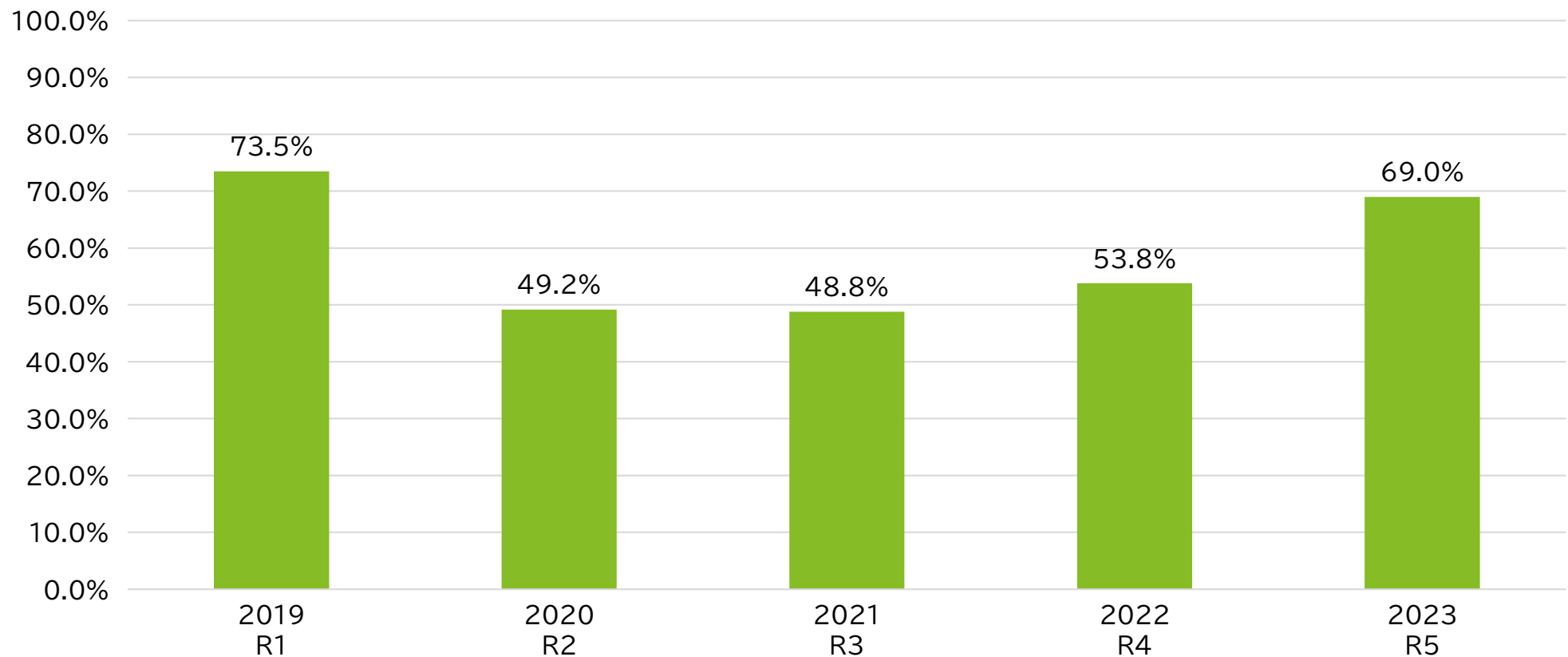
出典: 文部科学省「全国学力・学習状況調査」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標2 | 7 子どもの健全育成

志免町の行事や地域の活動、サークル活動などに参加した子どもの割合

- 2019(令和元)年には73%程度あった参加割合が、コロナ禍の影響もあり50%程度に落ち込んでいる。
- コロナ禍の影響で減少した参加機会を増やし、コロナ流行前の水準を目指し、取組みを進めていく必要がある。

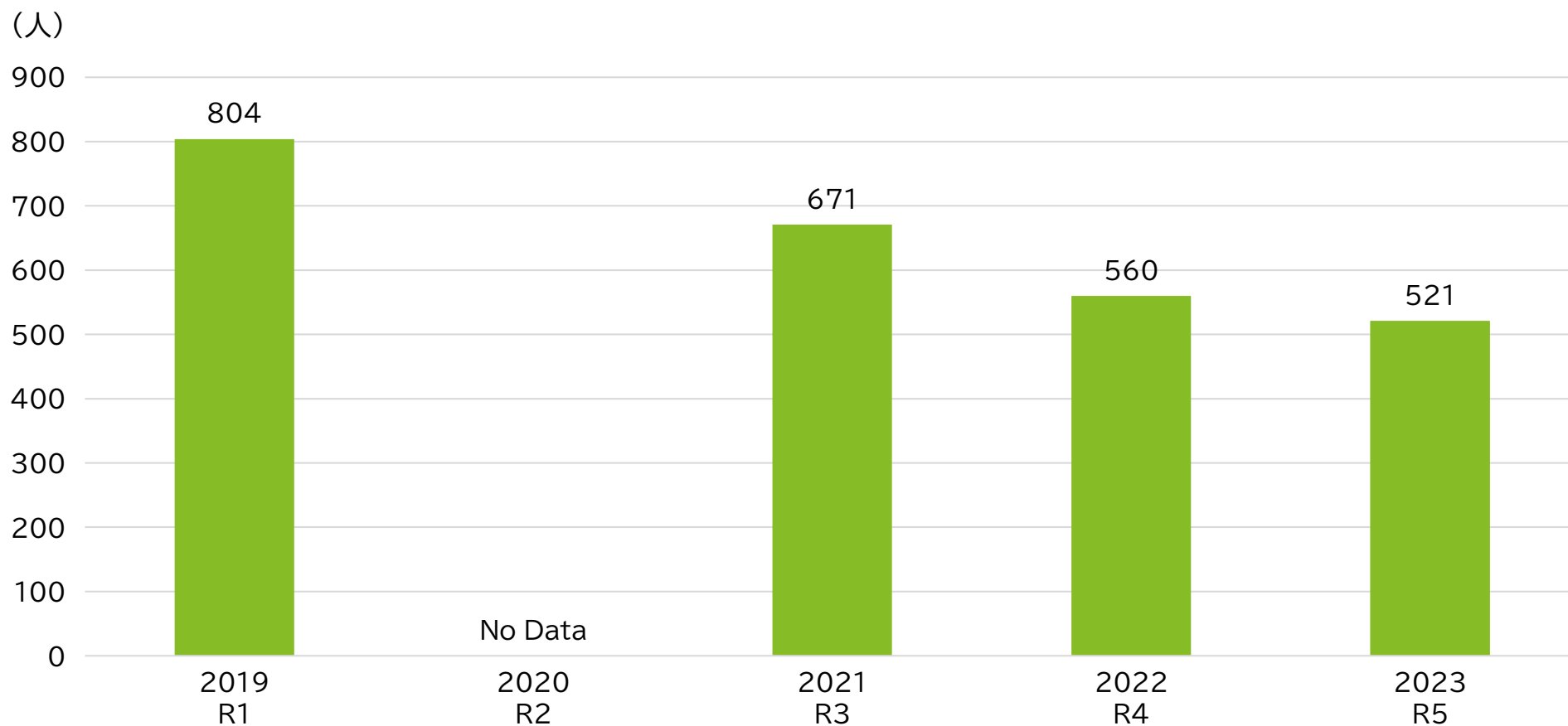


出典: 志免町「こども意識調査」

基本目標2 | 7 子どもの健全育成

志免町の青少年育成団体に所属する子どもの人数

➤ 志免町の青少年育成団体に所属する子どもの人数は年々減少している。

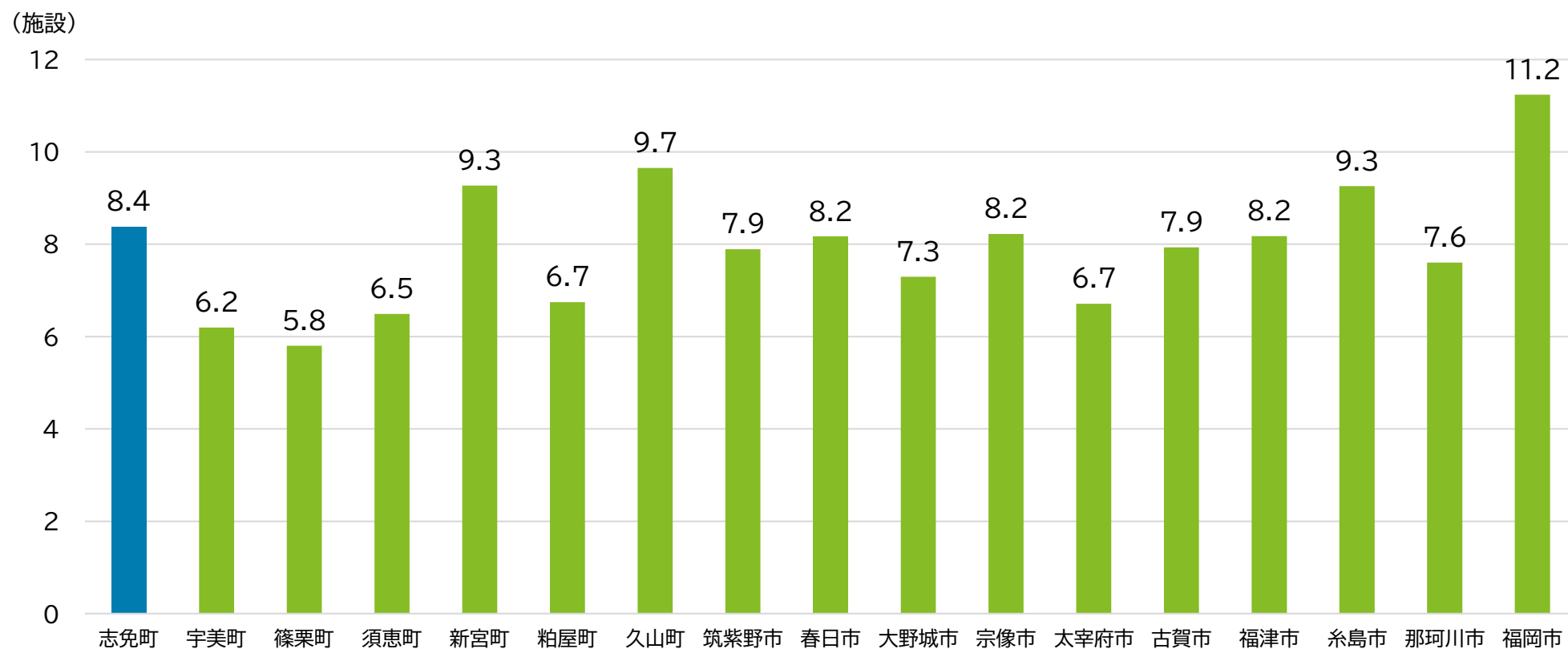


出典: 志免町「青少年特別育成事業費補助金 団体登録一覧(社会教育課)」

基本目標3 | 8 健康づくりの推進

人口1万人当たりの医療機関(病院・一般診療所)数の比較(2022年)

➤ 人口当たりの医療機関数を比較すると、志免町は1万人当たり8.4施設で、ベンチマーク都市の中では比較的高水準にある。



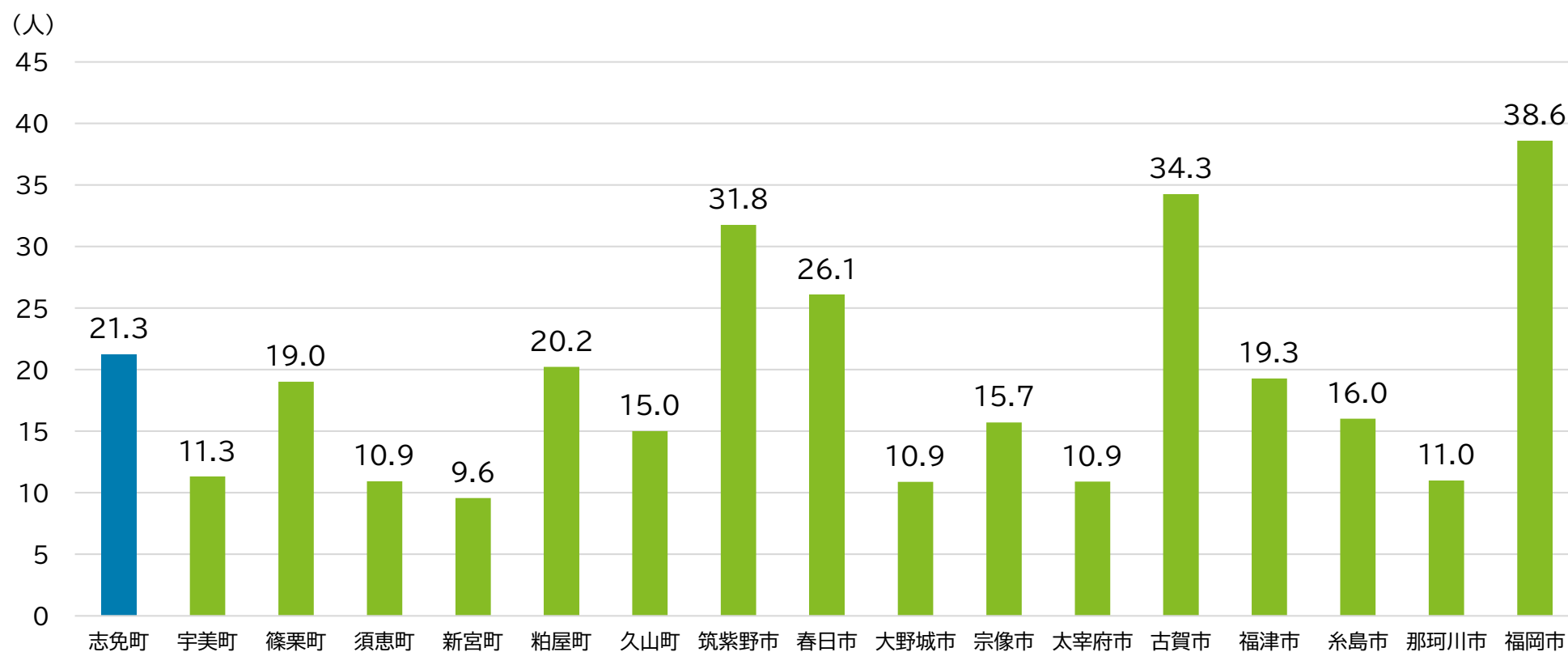
※2022(令和4)年12月末の住民基本台帳人口を基に算出

出典:厚生労働省「医療施設調査」

基本目標3 | 8 健康づくりの推進

人口1万人当たりの医療施設従事医師数の比較(2022年)

- 人口当たりの医療施設従事医師数を比較すると、志免町は1万人当たり21.3人で、ベンチマーク都市の中では平均的な水準である。
- ベンチマーク都市の中では福岡市、古賀市、筑紫野市が30人を超えており医療体制がより充実していると考えられる。



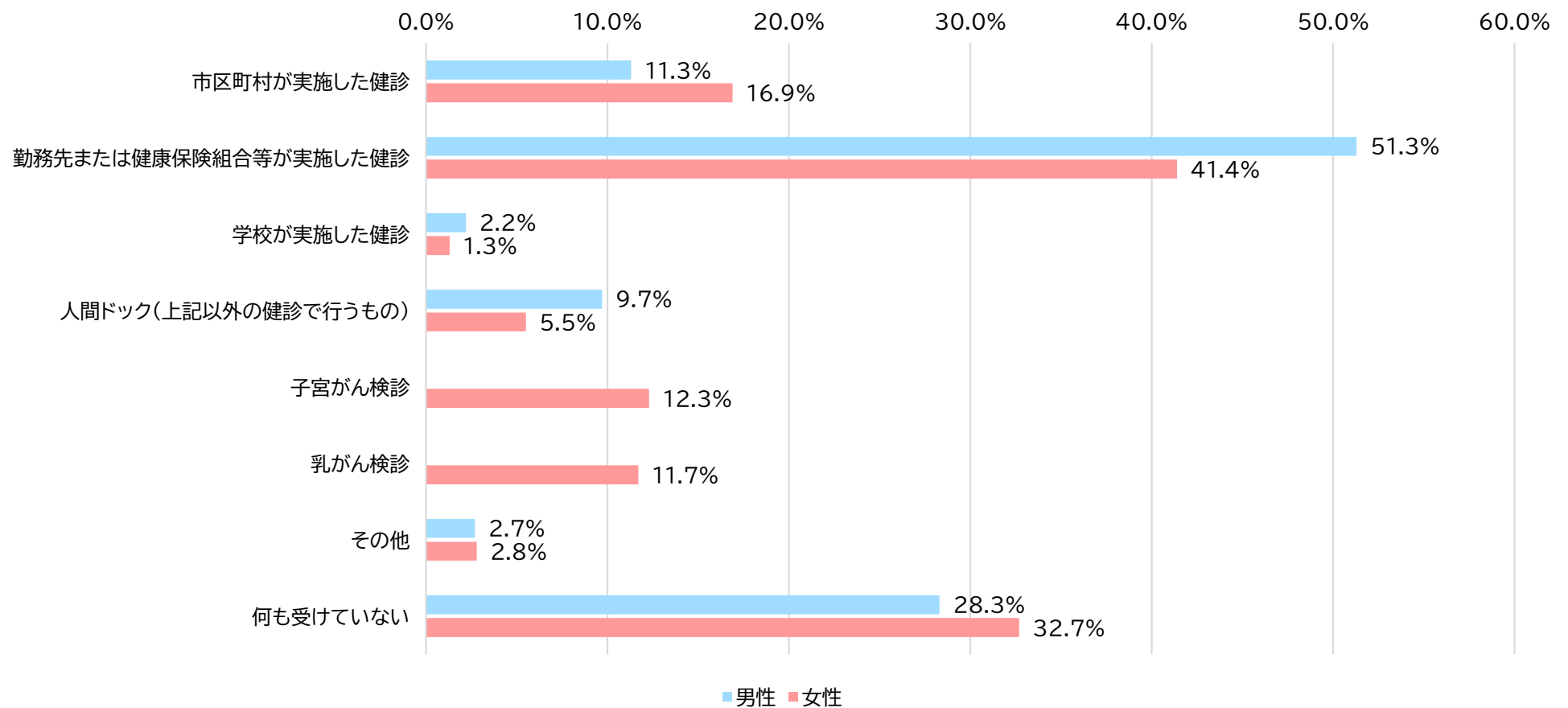
※2022(令和4)年12月末の住民基本台帳人口を基に算出

出典:厚生労働省「医療施設調査」

基本目標3 | 8 健康づくりの推進

1年以内の健診等受診状況(全国調査)

- 以下のグラフは内閣府が健診の受診状況について、アンケートでデータを取ったものである。
- 健診等の受診率は、男性で72%、女性で67%と、女性の方が低い結果となった。



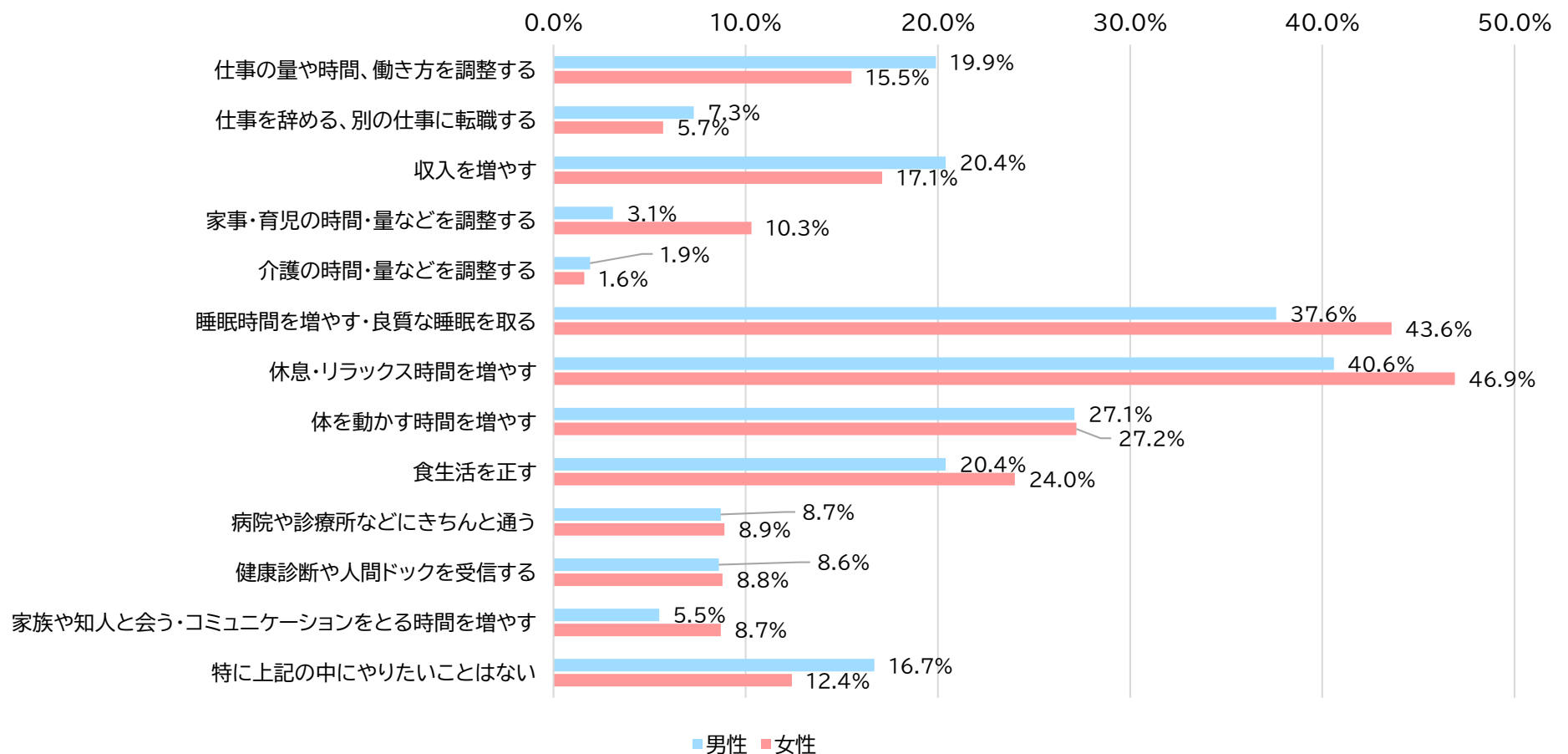
出典:内閣府「男女の健康意識に関する調査報告書(2023年)」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 8 健康づくりの推進

健康状態を良い状態に保つために優先してしたいこと(全国調査)

- 以下のグラフは内閣府が健診の受診状況について、アンケートでデータを取ったものである。
- 男性と比べて、女性の方が「家事・育児の時間・量などを調整する」「睡眠時間を増やす・良質な睡眠をとる」「休息・リラックス時間を増やす」などが高い結果となった。
- 一方で男性は「仕事の量や時間、働き方を調整する」「仕事を辞める、別の仕事に転職する」など仕事関係の手法が高い結果となっている。



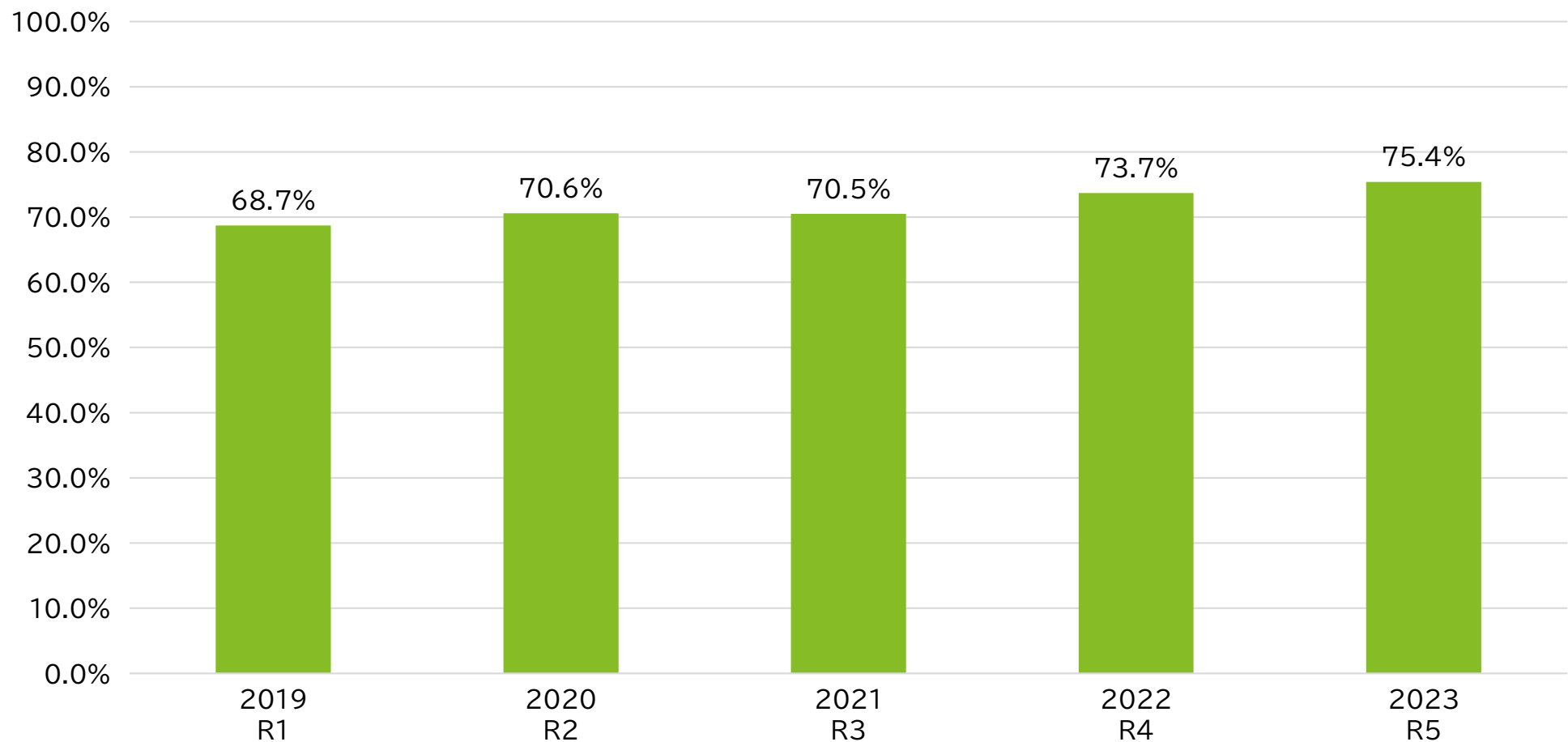
出典：内閣府「男女の健康意識に関する調査報告書(2023年)」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 8 健康づくりの推進

志免町の心身がともに健康だと感じる町民の割合

- 町民意識調査の結果によると、心身がともに健康だと感じる町民は順調に増加傾向にあることが分かる。
- 引き続き町民の健康増進のための取組みを継続していくことが重要であると考えられる。

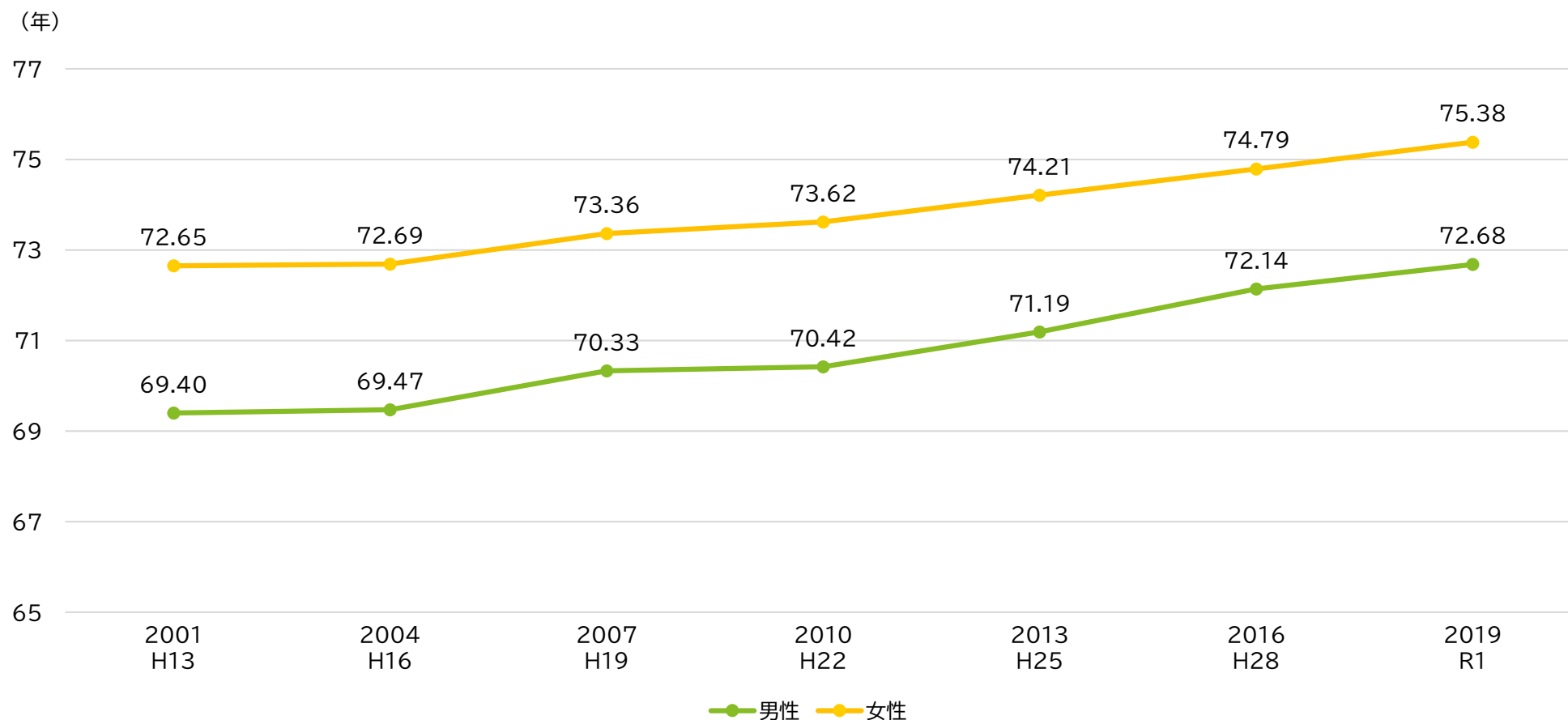


出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

日本の健康寿命の推移

➤ 日本の健康寿命(日常生活に制限のない期間)は、男女ともに2001(平成13)年以降一貫して延びており、2019(令和元)年には女性が75.38年、男性が72.68年となった。

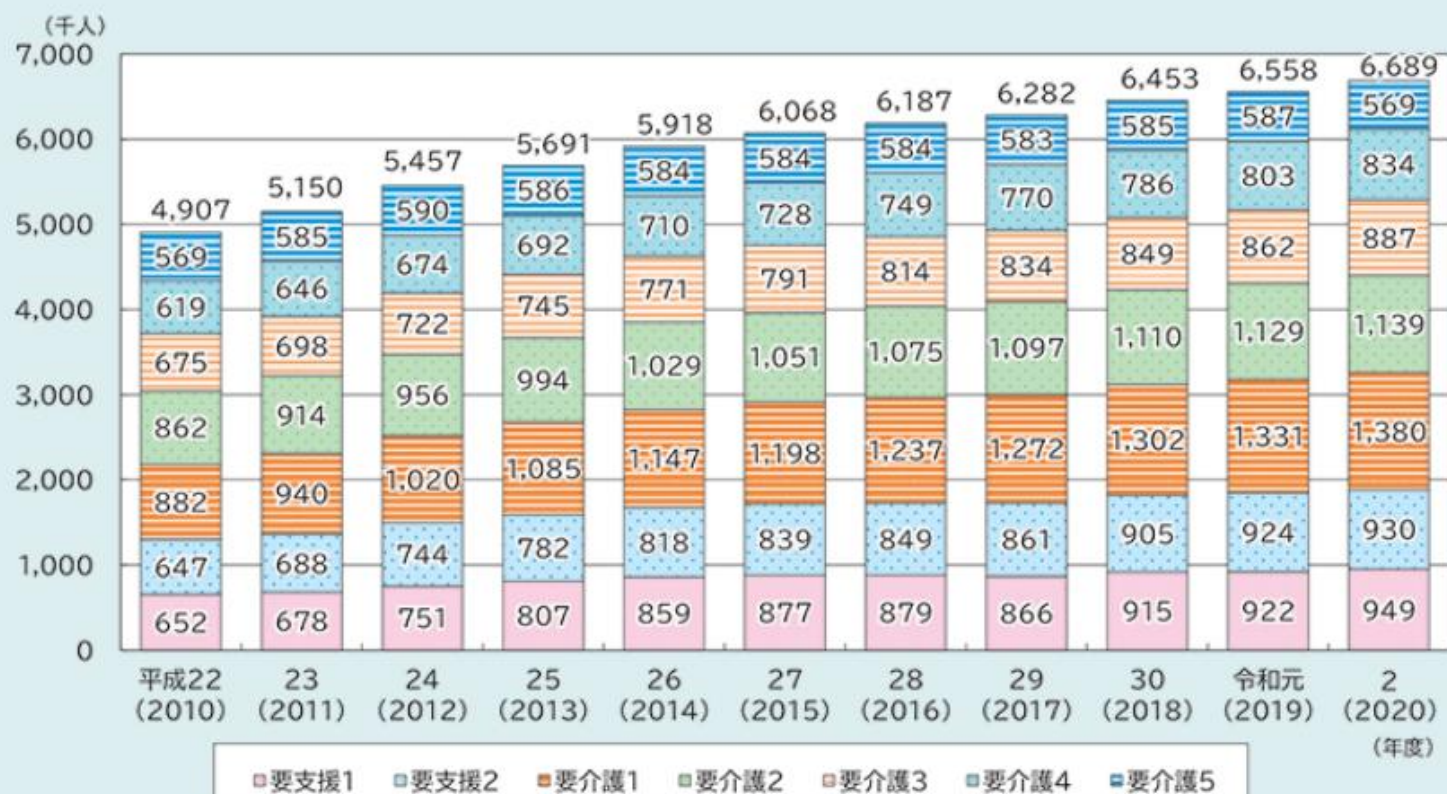


出典:内閣府「高齢者白書」

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

日本の要支援・要介護認定者数の推移

- 日本の要支援・要介護認定者数は増加傾向にある。
- 各区分全てが増加の傾向にある。



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」

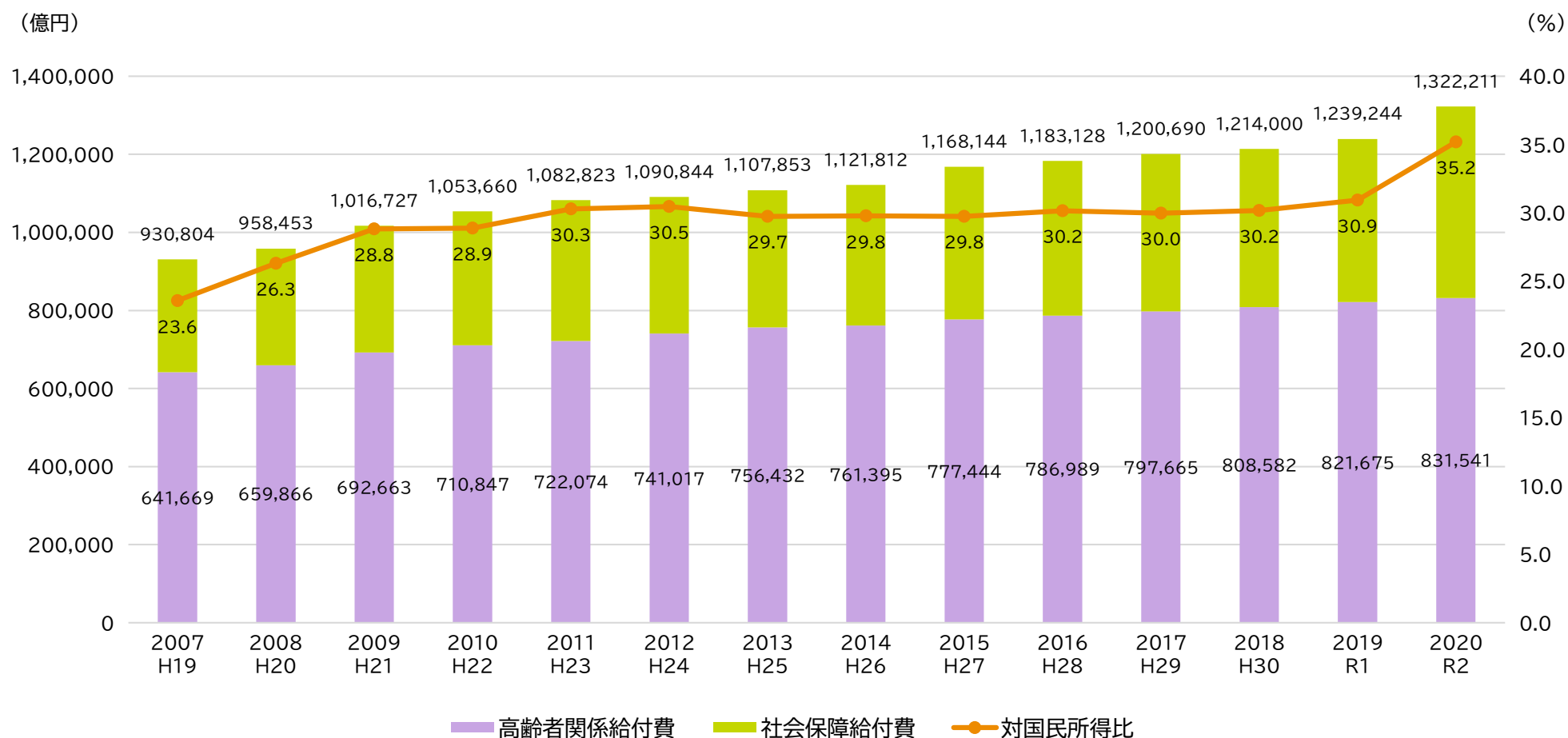
（注）平成22（2010）年度は東日本大震災の影響により、報告が困難であった福島県の5町1村（広野町、楢葉町、富岡町、川内村、双葉町、新地町）を除いて集計した値

出典：内閣府「高齢者白書」

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

日本の社会保障給付費の推移

- 日本の社会保障給付費は一貫して増加傾向にある。
- 2020(令和2)年には132兆円にものぼる金額となった。高齢者関係給付費も同様に増加傾向にあり、少子高齢化の影響を考慮すると、今後も、増加していくことが推察される。

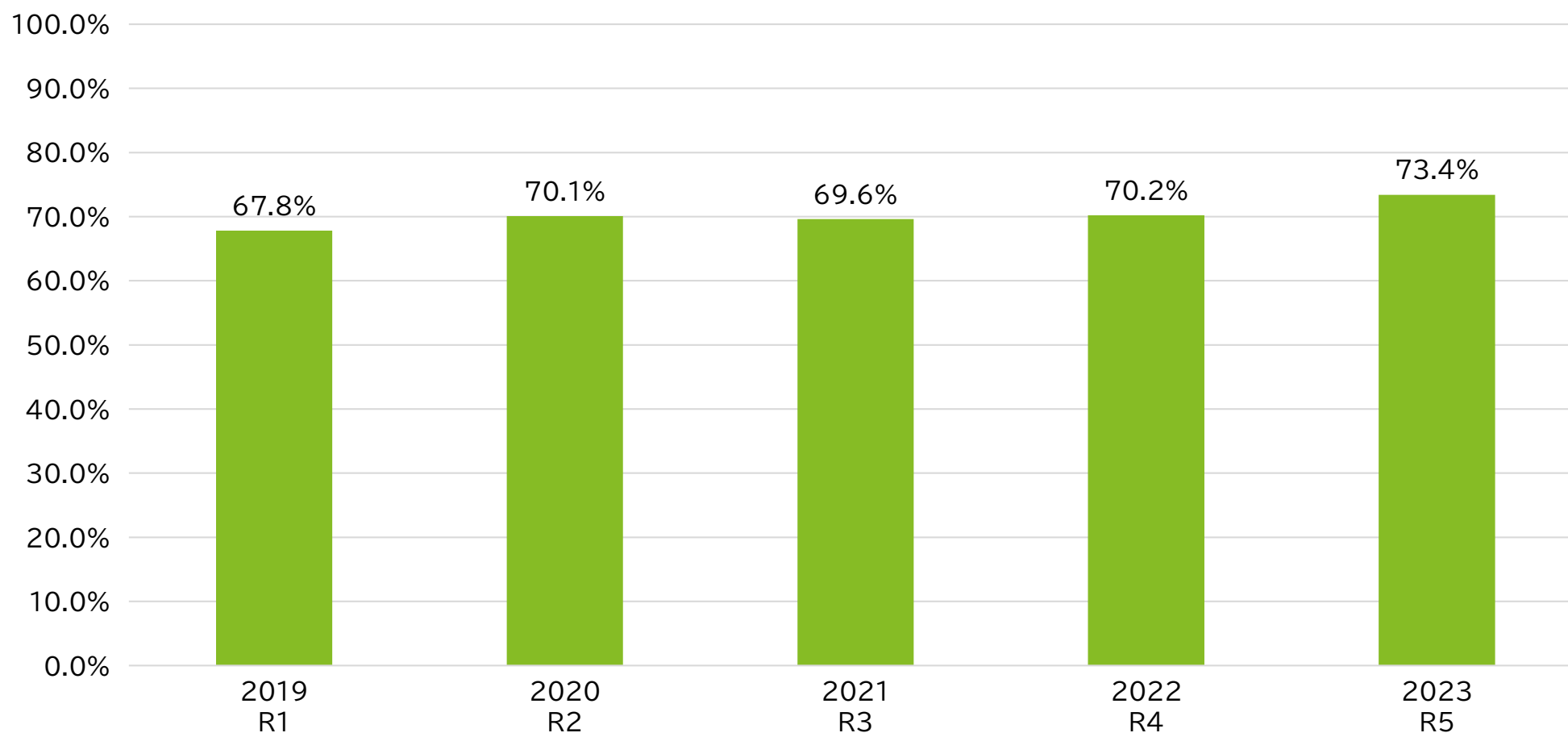


出典:内閣府「高齢者白書」

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

志免町の要介護状態(要介護1～5)になっても在宅生活している町民の割合

- 志免町の要介護状態(要介護1～5)になっても在宅生活している人の割合は増加傾向にある。
- 要介護状態になっても在宅生活を送ることができるよう、介護予防事業等の取組みを継続していくことが重要である。

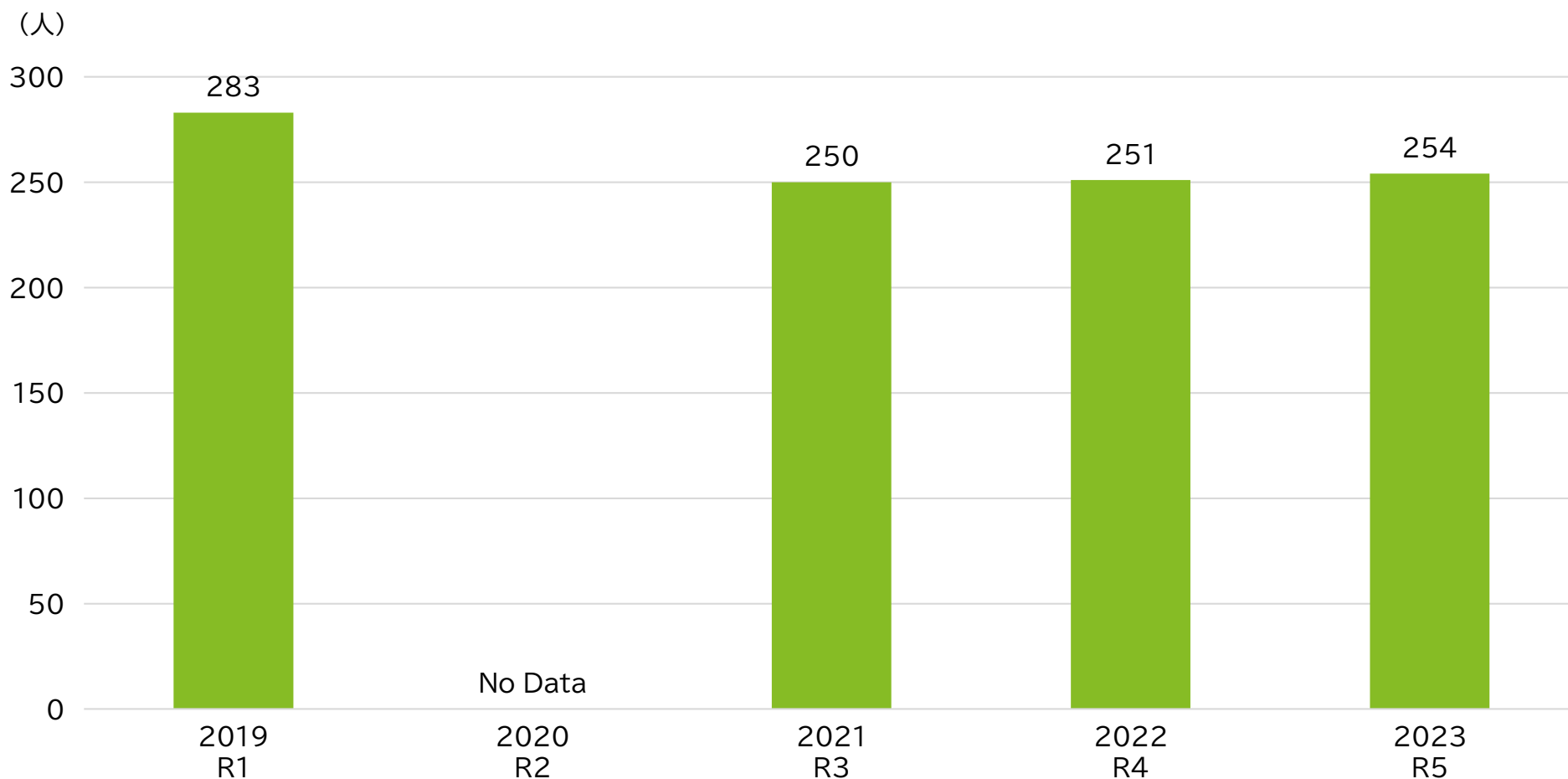


出典:志免町福祉課「(要介護1～5認定者数-要介護1～5施設入所者数)/要介護1～5認定者数)」

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

志免町のシルバー人材センターへの加入人数

- 2019(令和元)年は283人であったが、2021(令和3)年以降は250人程度で推移している。
- 健康寿命が延びている中、高齢者の社会参画の促進は非常に重要であると考えられるため、積極的に会員数の増加に努める必要があると考えられる。



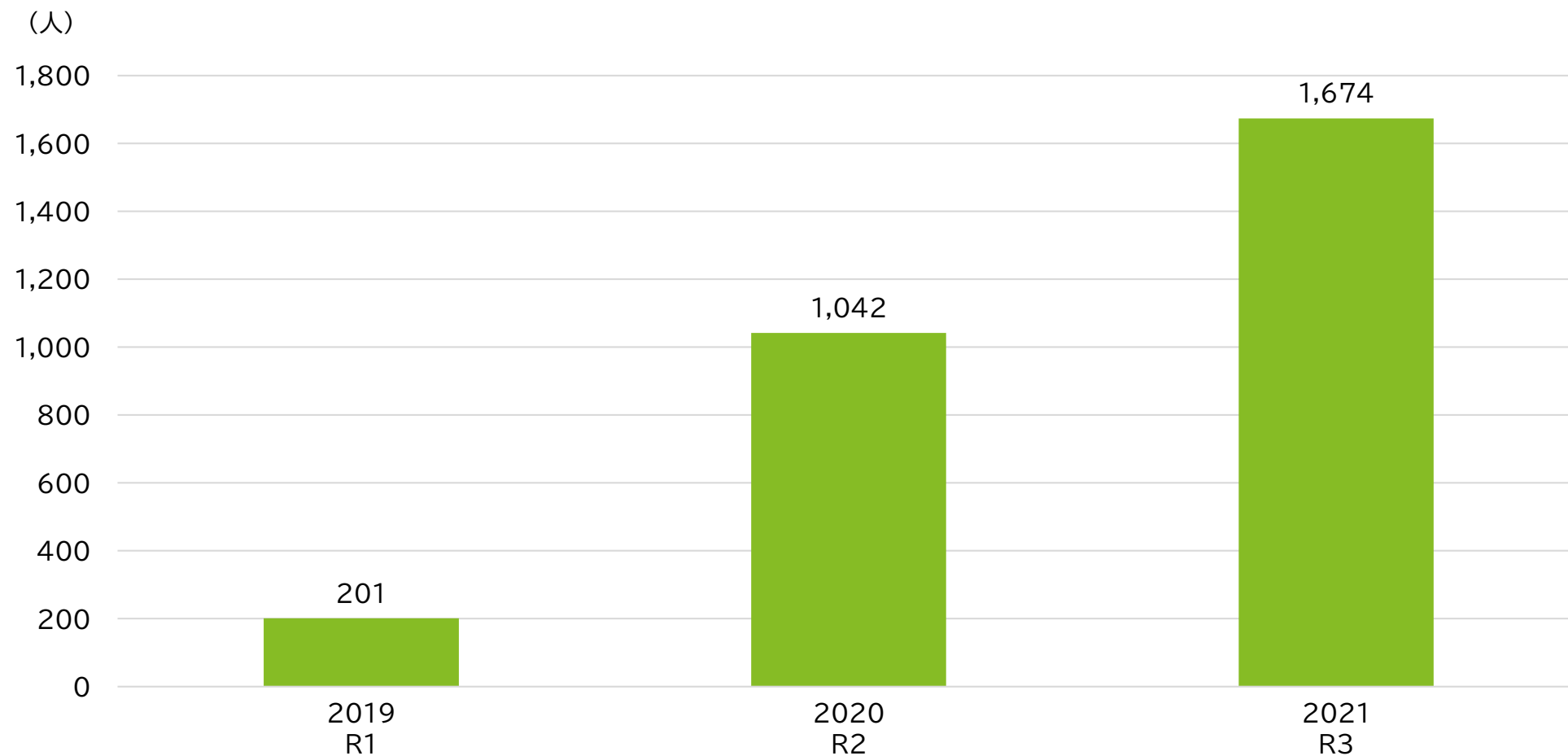
出典:志免町福祉課「シルバー人材センター会員数」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 9 高齢者福祉の充実

志免町の公民館などでの介護予防教室に参加した高齢者延べ人数

- コロナ禍の影響もあると考えられるが2019(令和元)年時点では参加者が201人だったものが、2021(令和3)年には1,674人と大きく延べ参加人数を増やしている。
- 1年に600~800人程度の参加者が増加しており、ニーズの増加に合わせて事業拡大等を検討していく必要がある。



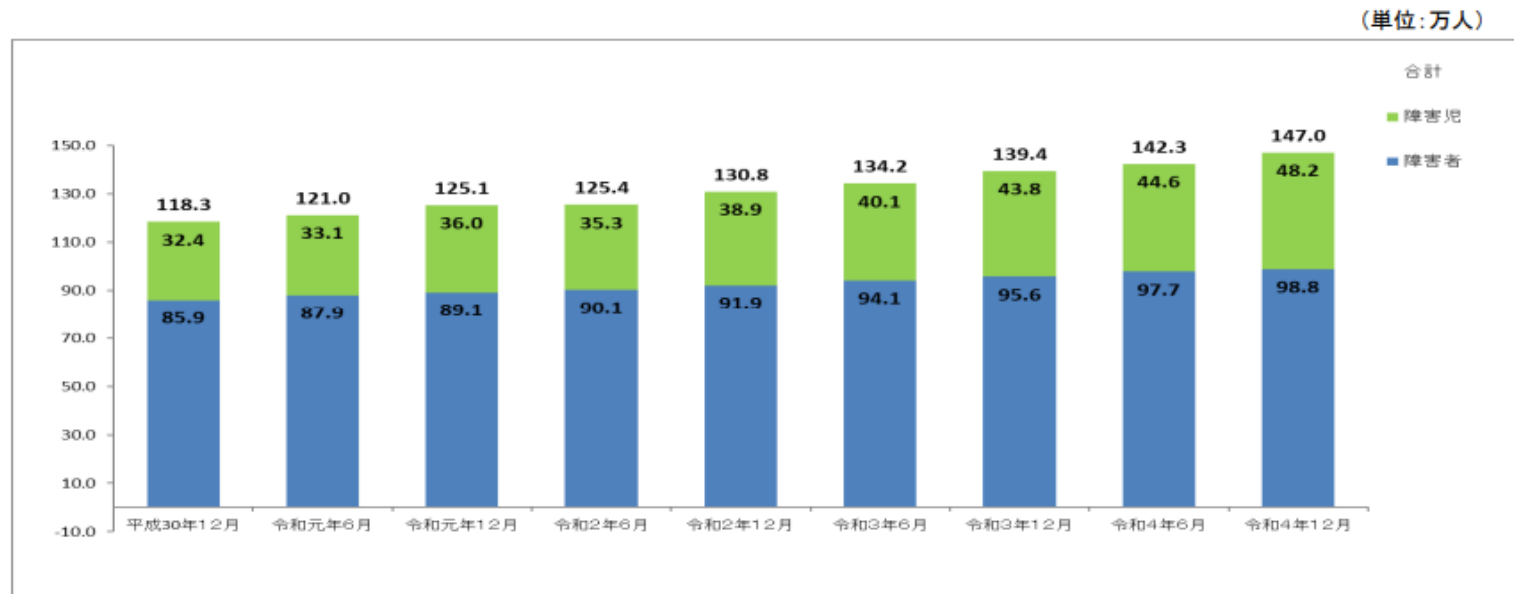
出典: 志免町健康課「高齢者地域生きがいづくり支援事業」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 10 障がい者福祉の充実

日本の障害福祉サービス・障害児サービスの利用者数の推移

➤ 日本の障害福祉サービス・障害児サービスの利用者数は一貫して増加傾向にある。



○令和3年12月→令和4年12月の伸び率(年率)..... 5.4%

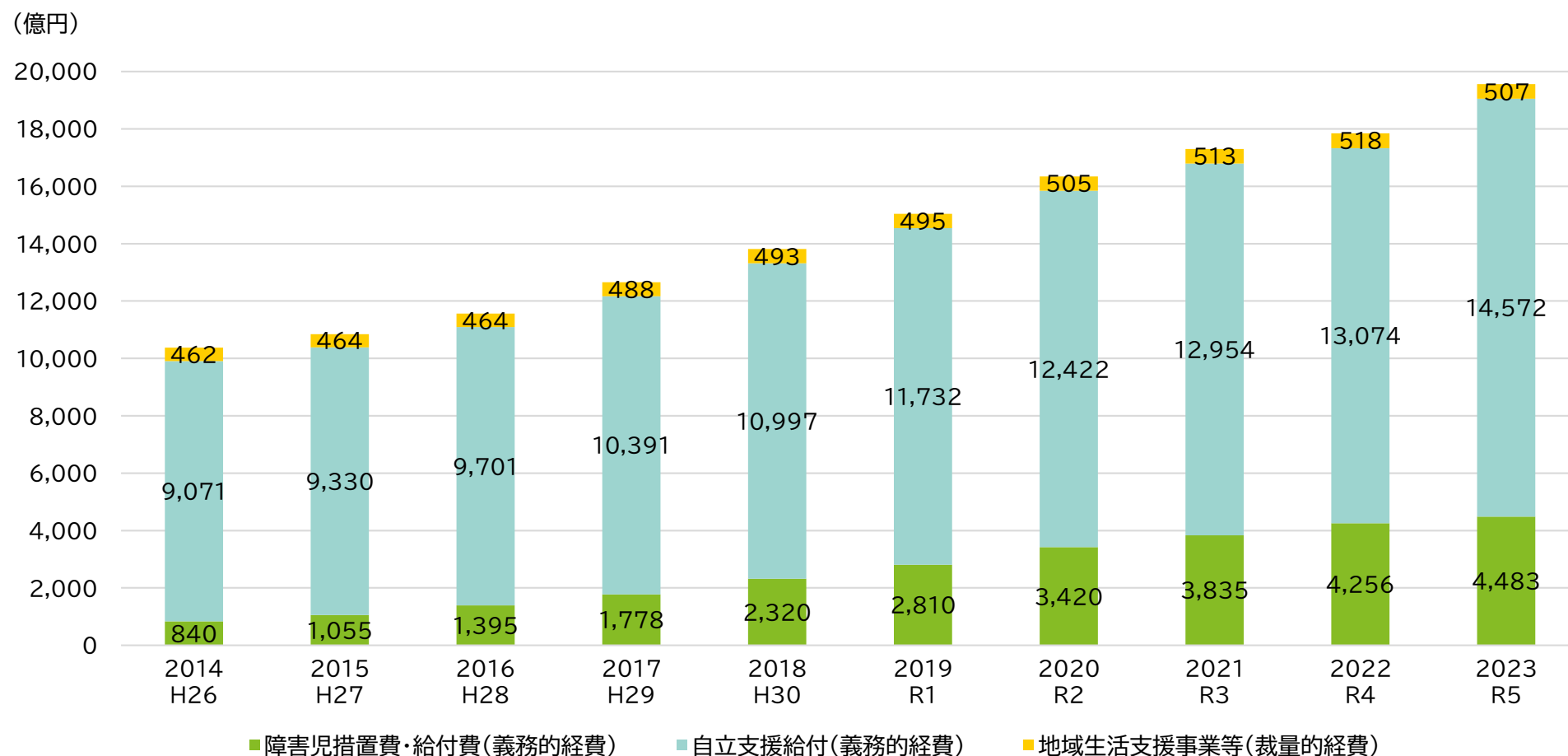
このうち				(令和4年12月の利用者数)	
身体障害者の伸び率.....	0.8%	身体障害者.....	22.8万人		
知的障害者の伸び率.....	1.9%	知的障害者.....	44.0万人		
精神障害者の伸び率.....	7.6%	精神障害者.....	30.2万人		
障害児の伸び率.....	9.7%	難病等対象者...	0.4万人 (4,348人)		
		障害児.....	49.6万人 (※)		
		(※障害福祉サービスを利用する障害児を含む)			

出典:厚生労働省「第28回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム(オンライン)」資料」

基本目標3 | 10 障がい者福祉の充実

日本の障害福祉サービス等予算の推移

- 日本の障害福祉サービス等予算は一貫して増加傾向にある。
- 内訳を見ると、「障害児措置費・給付費(義務的経費)」「自立支援給付(義務的経費)」が大きく金額を伸ばしており、「地域生活事業等(裁量的経費)」は近年は500億円前後を推移する形となっている。

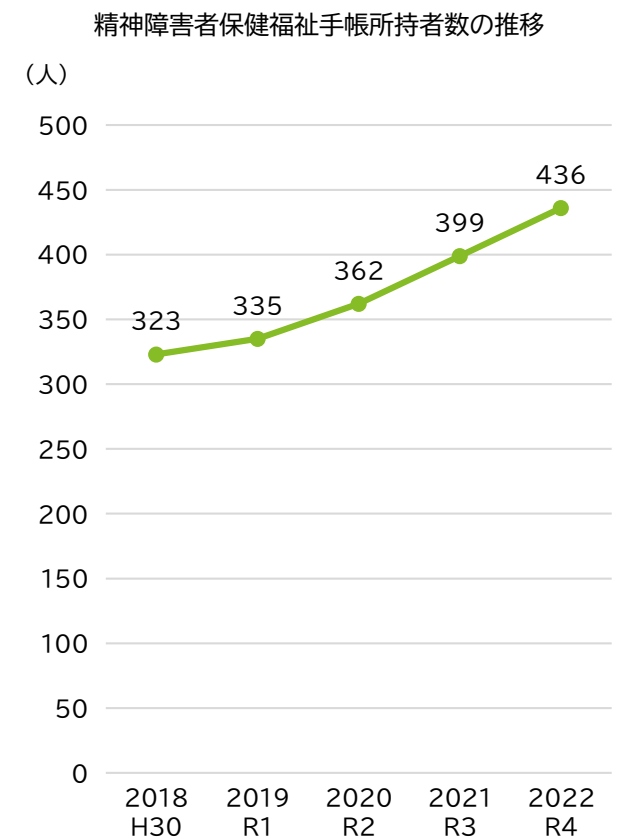
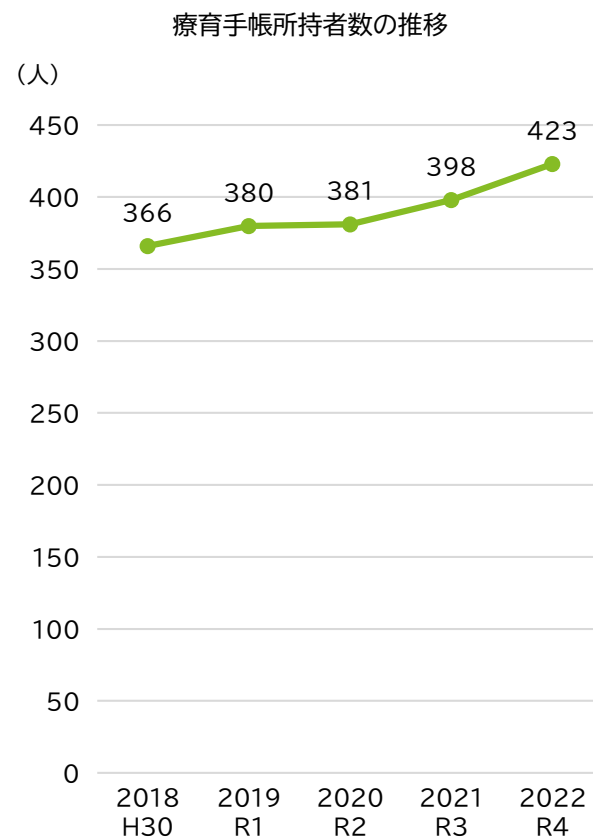
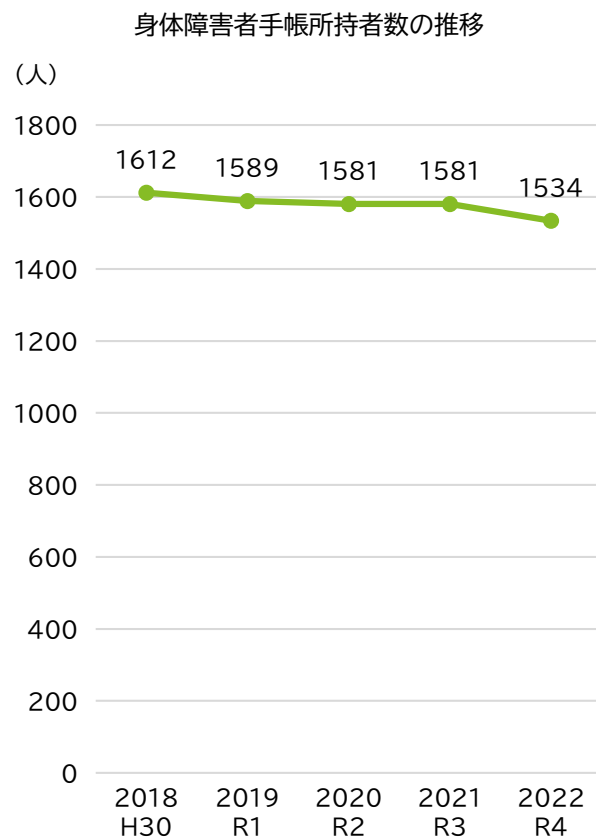


出典:厚生労働省「第28回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム(オンライン)」資料」

基本目標3 | 10 障がい者福祉の充実

志免町の障害者手帳所持者数の推移

- 志免町の障害者手帳所持者の推移を見ると、身体障害者手帳の所持者は微減傾向にあるが、療育手帳と精神障害者保健福祉手帳の所持者は増加傾向にあることが分かる。

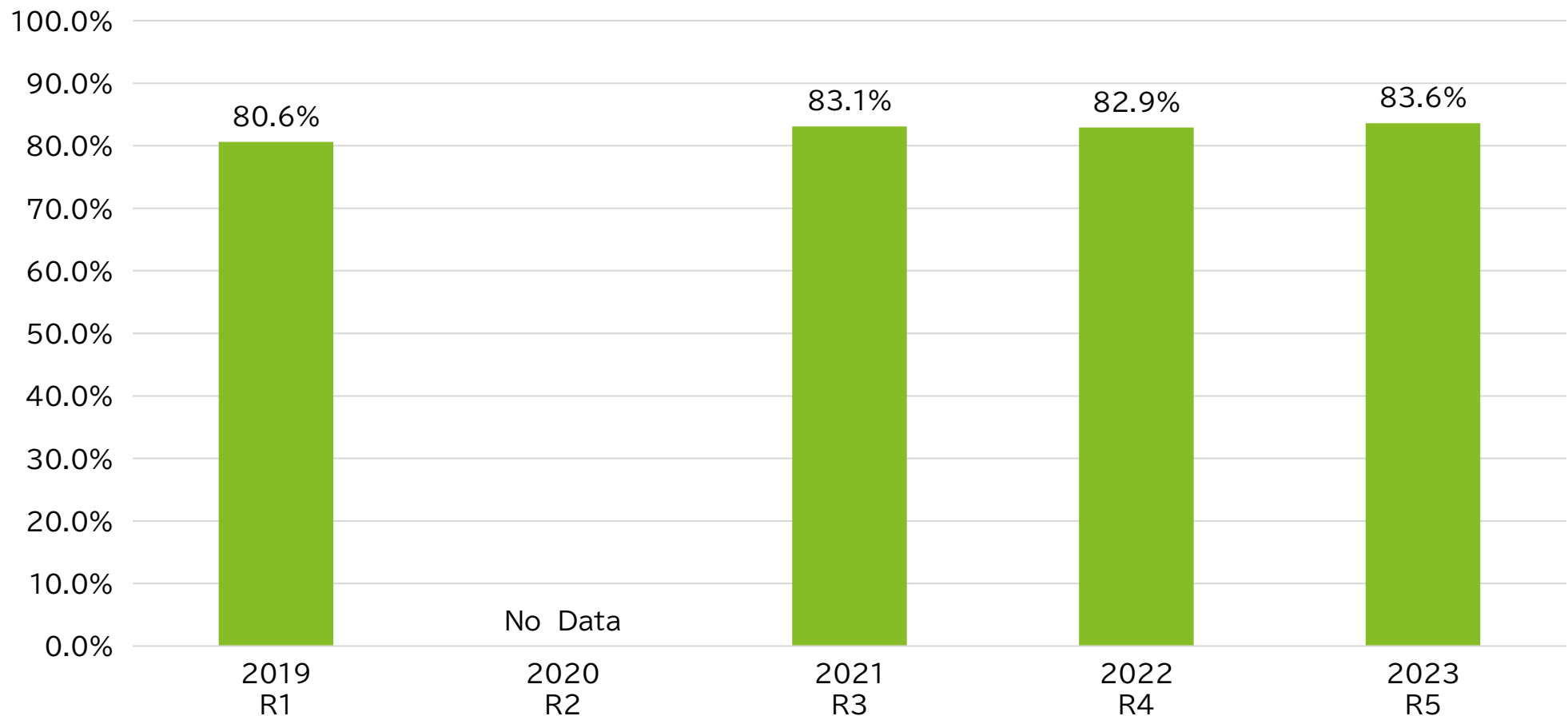


出典: 志免町「第7期志免町障がい福祉計画、第3期志免町障がい児福祉計画」

基本目標3 | 10 障がい者福祉の充実

志免町の障がい福祉サービス利用者のうち、在宅生活者の割合

- 志免町の障がい福祉サービス利用者のうち、在宅生活者の割合は近年は、目標値の82%を超える83%前後で推移している。
- 年々増加している福祉サービス利用者のうち地域での生活を継続できる利用者の増加を目標にした取組みを引き続き推進していく必要がある。

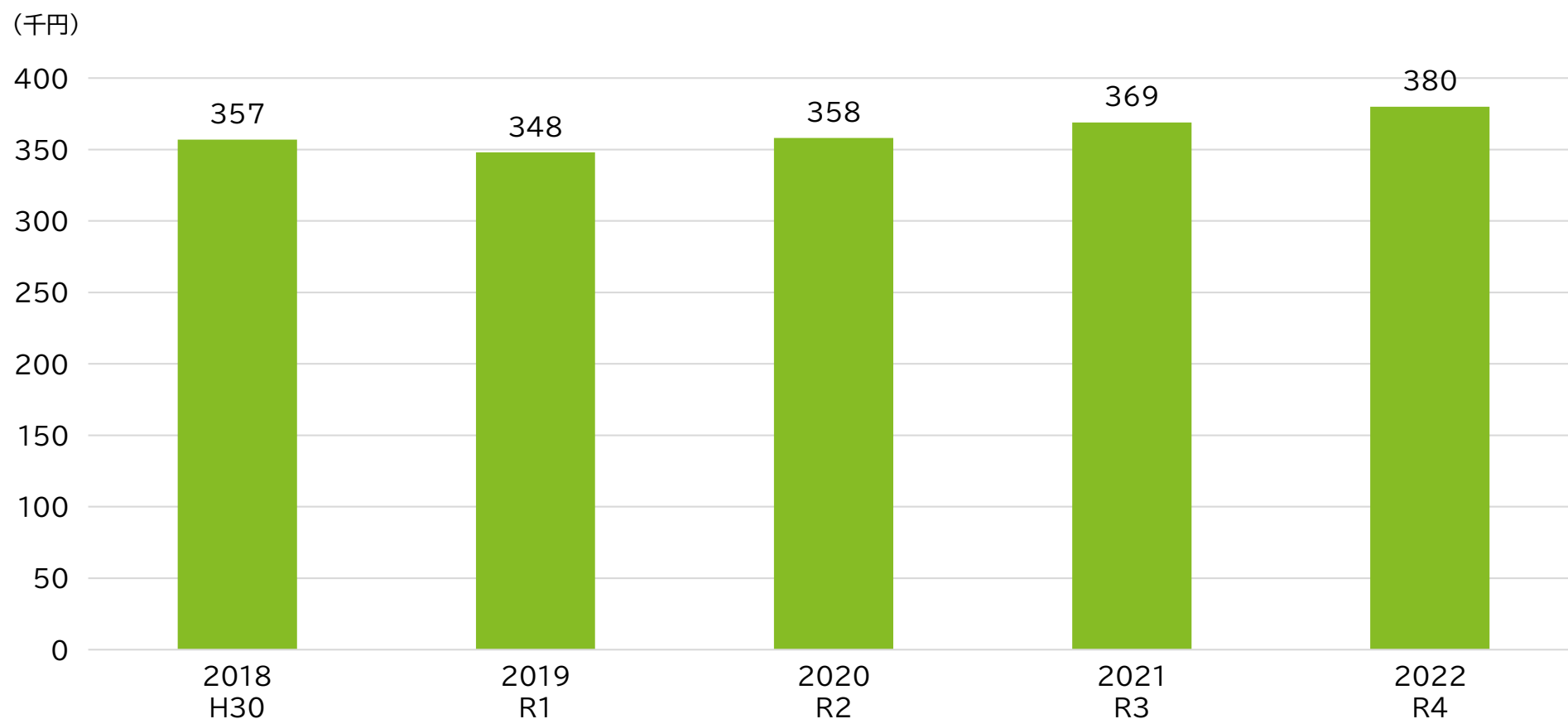


出典: 志免町福祉課「療養介護・施設入所者を除くサービス利用者／障がい福祉サービス利用者」

基本目標3 | 11 社会保障の健全な運営

志免町の一人あたりの医療費(国民健康保険)

- 志免町の一人あたりの医療費(国民健康保険)は近年増加傾向にある。
- 目標値は令和7年度に350千円であることから、目標の実現に向けた取組み内容等の見直しが必要であると考えられる。



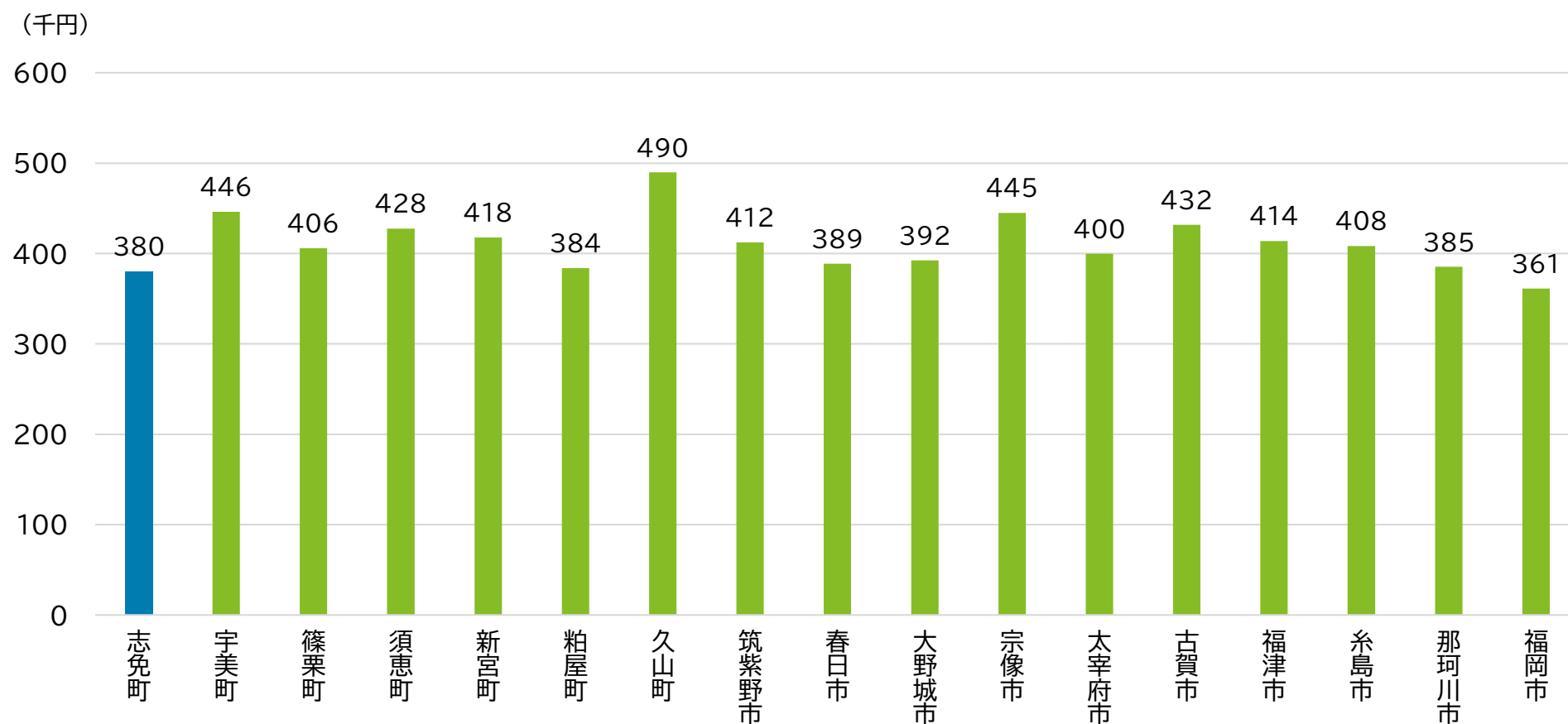
出典:福岡県「国保医療費及び後期高齢者医療費の現状」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 11 社会保障の健全な運営

一人あたりの医療費(国民健康保険)の比較(2022年)

➤ 志免町の一人あたりの医療費(国民健康保険)はベンチマーク都市と比較すると、福岡市の次に低い金額となっている。



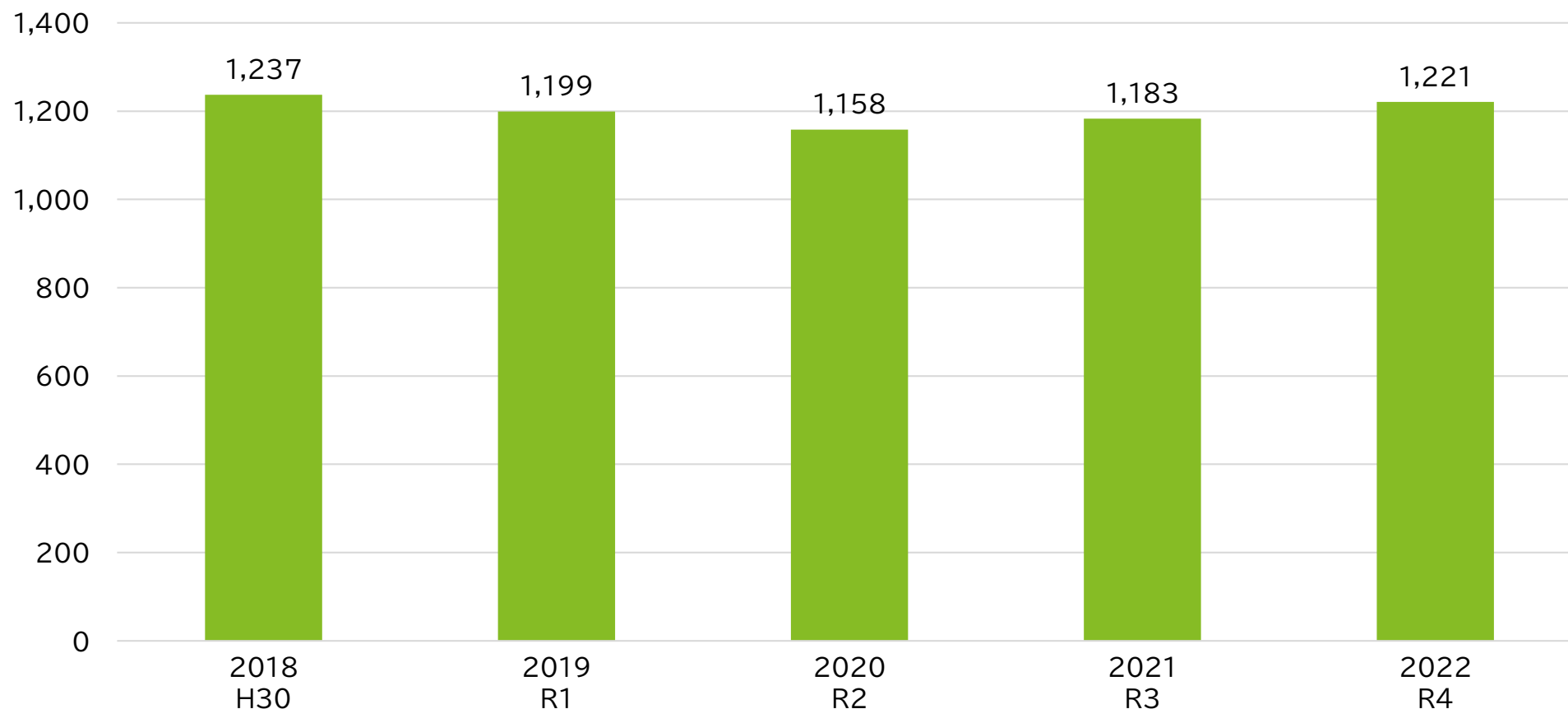
出典:福岡県「国保医療費及び後期高齢者医療費の現状」

基本目標3 | 11 社会保障の健全な運営

志免町の一人あたりの医療費(後期高齢者医療)

- 志免町の一人あたりの医療費(後期高齢者医療)は近年増加傾向にある。
- 目標値は令和7年度に1,237千円であり、2022(令和4)年の値は目標値を下回ってはいるが、このまま増加していかないように増加の要因分析を行うなどの対策が必要だと考えられる。

(千円)



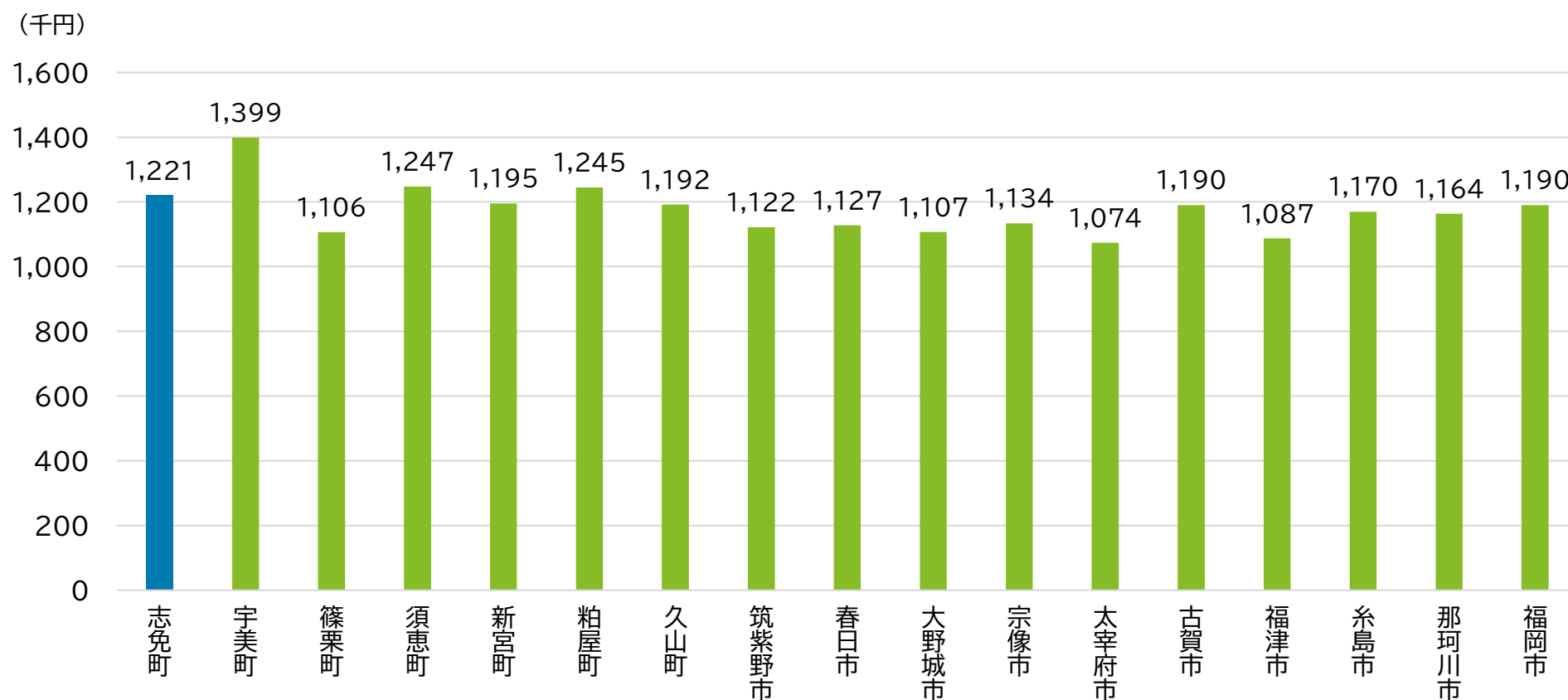
出典:福岡県「国保医療費及び後期高齢者医療費の現状」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標3 | 11 社会保障の健全な運営

一人あたりの医療費(後期高齢者医療)の比較(2022年)

➤ 志免町の一人あたりの医療費(後期高齢者医療)はベンチマーク都市と比較すると、4番目に高い水準となっている。

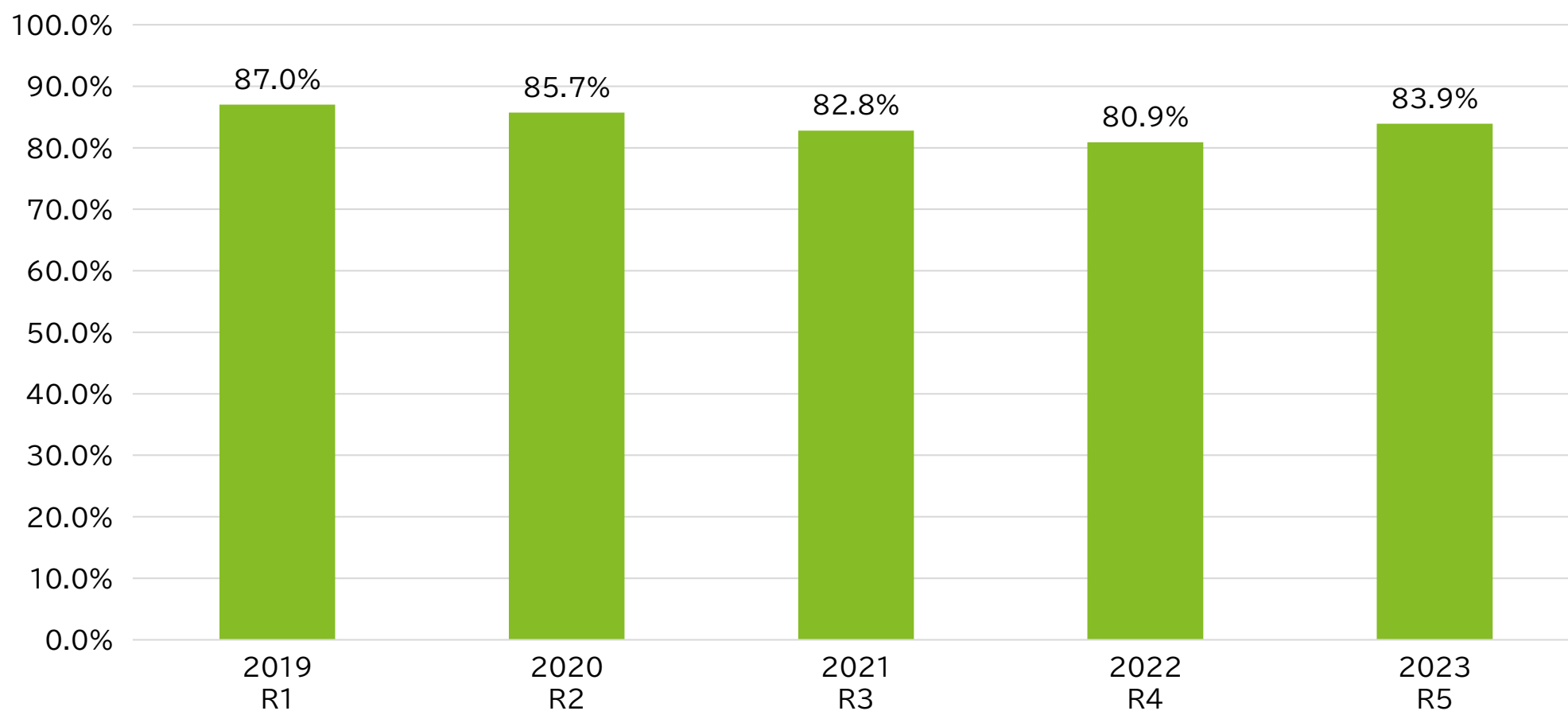


出典:福岡県「国保医療費及び後期高齢者医療費の現状」

基本目標4 | 12 防犯・交通安全対策の推進

志免町の日常から防犯対策を行っている町民の割合

- 町民意識調査によると、防犯対策を行っている町民の割合は、高い水準で推移しているため、犯罪情報の発信等を通じて、防犯意識のさらなる向上を目指した取組みを推進する必要があると考えられる。

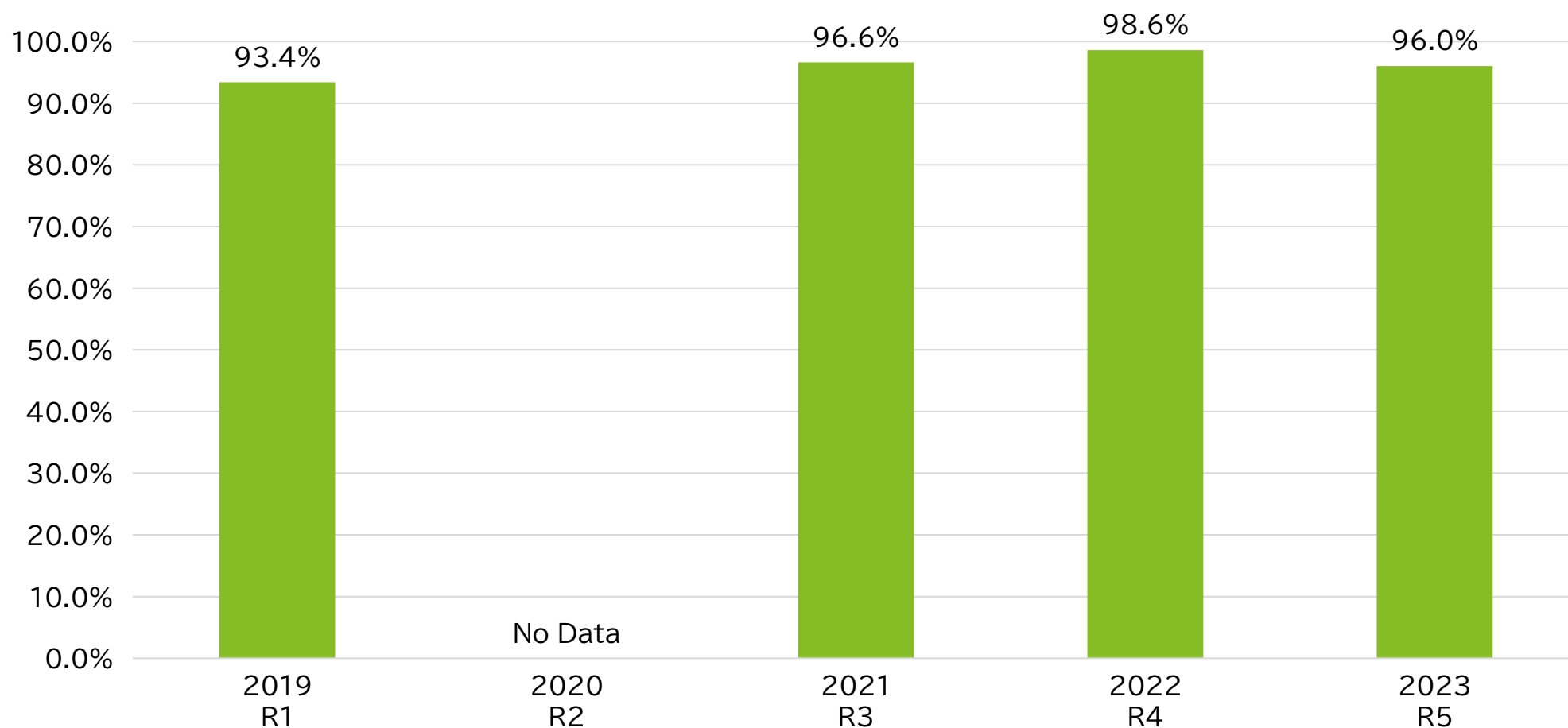


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標4 | 12 防犯・交通安全対策の推進

志免町の消費生活センターあっせん解決率

- 志免町の消費生活センターあっせん解決率は95%以上と非常に高い水準で推移している。
- 継続して高い解決率を維持する取組みを実施することが重要である。

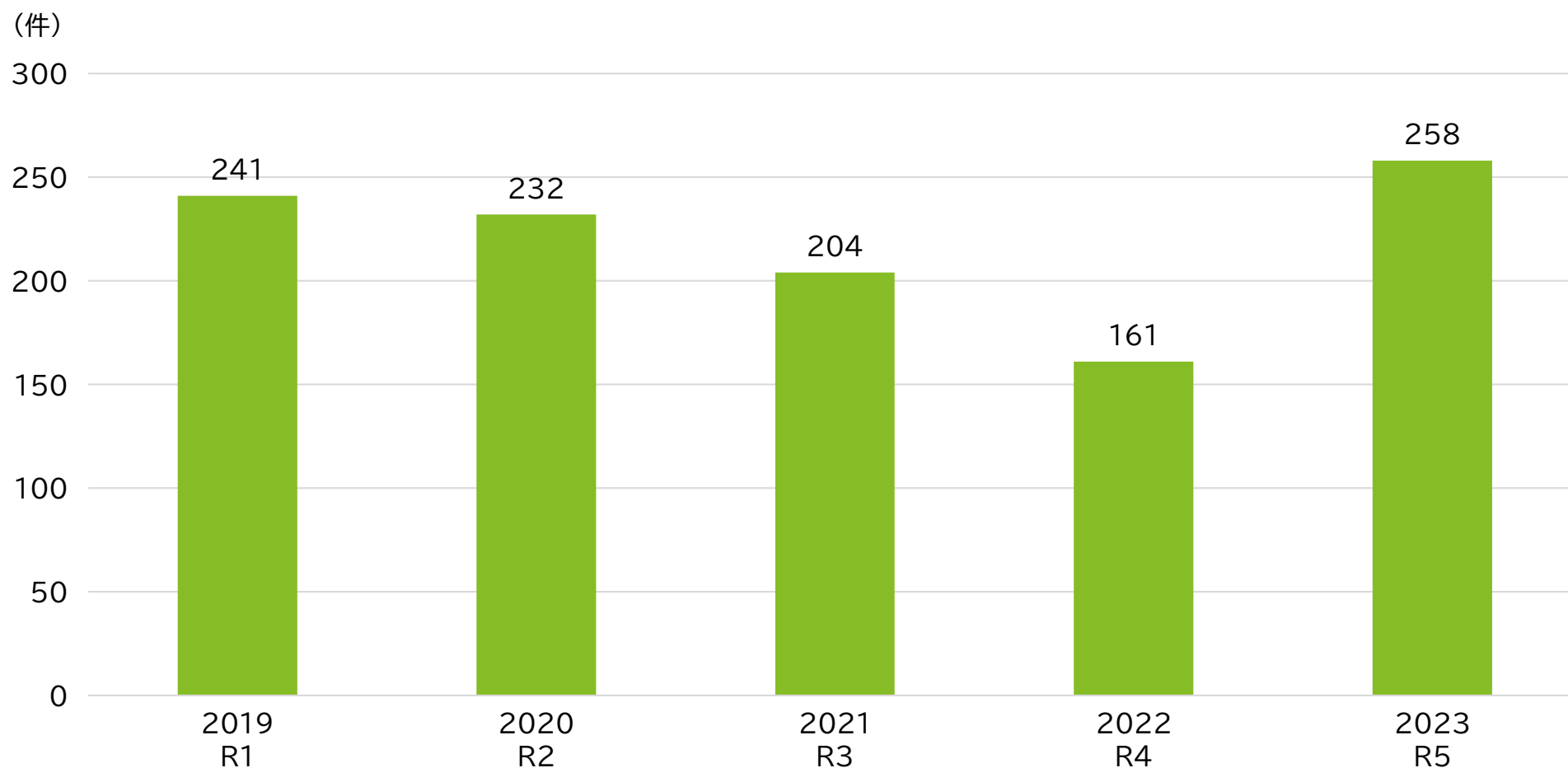


出典:志免町生活安全課「消費生活センター(斡旋解決件数/斡旋件数【志免町分】)」

基本目標4 | 12 防犯・交通安全対策の推進

志免町の刑法犯認知件数

- 刑法犯認知件数は2022(令和4)年にかけて減少傾向にあったが、2023(令和5)年に一転して大きく増加した。
- 防犯意識の高揚や安全・安心センターで消費者トラブル相談等の対策を進めることで、犯罪被害件数の減少を目指した取組みを推進することが重要だと考えられる。

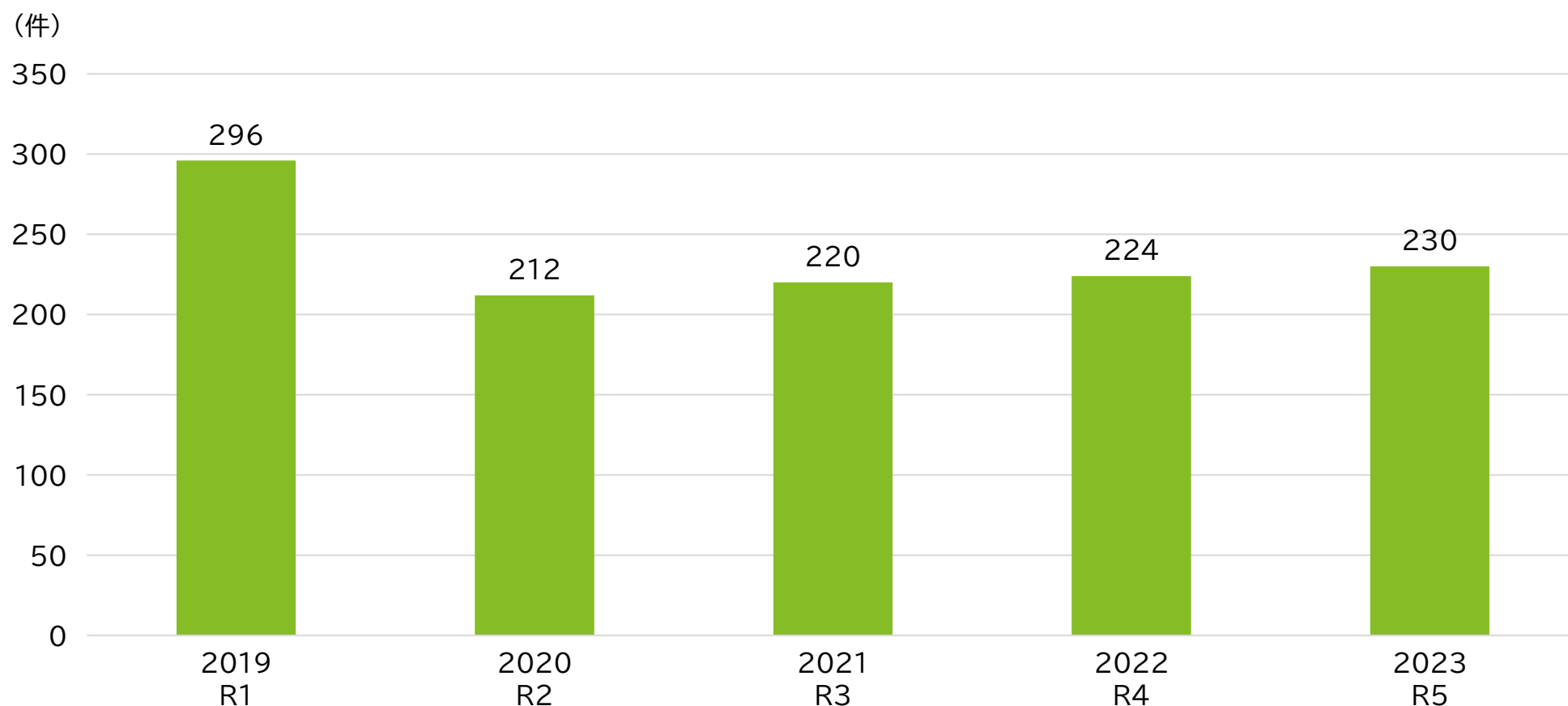


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

基本目標4 | 12 防犯・交通安全対策の推進

交通事故発生件数

- 交通事故発生件数は、2019(令和元)年と比較すると大きく減少しているが、ここ数年は横ばいで推移しており、啓発活動などを通じて減少を目指す必要がある。

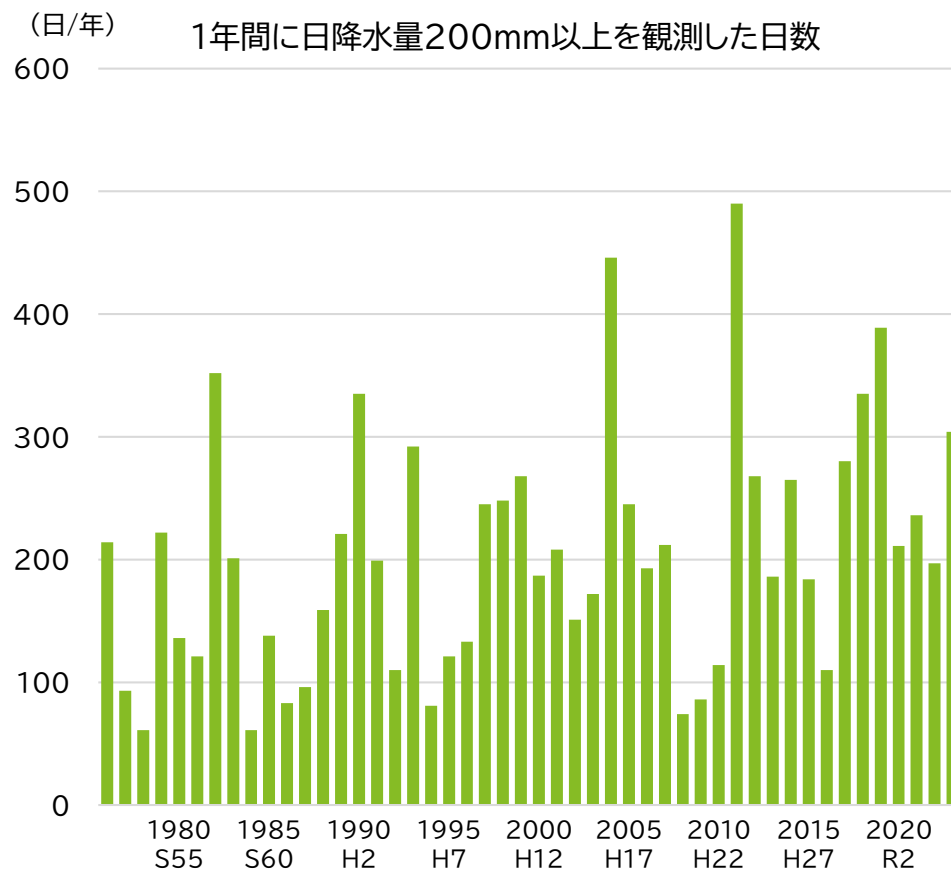


出典:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

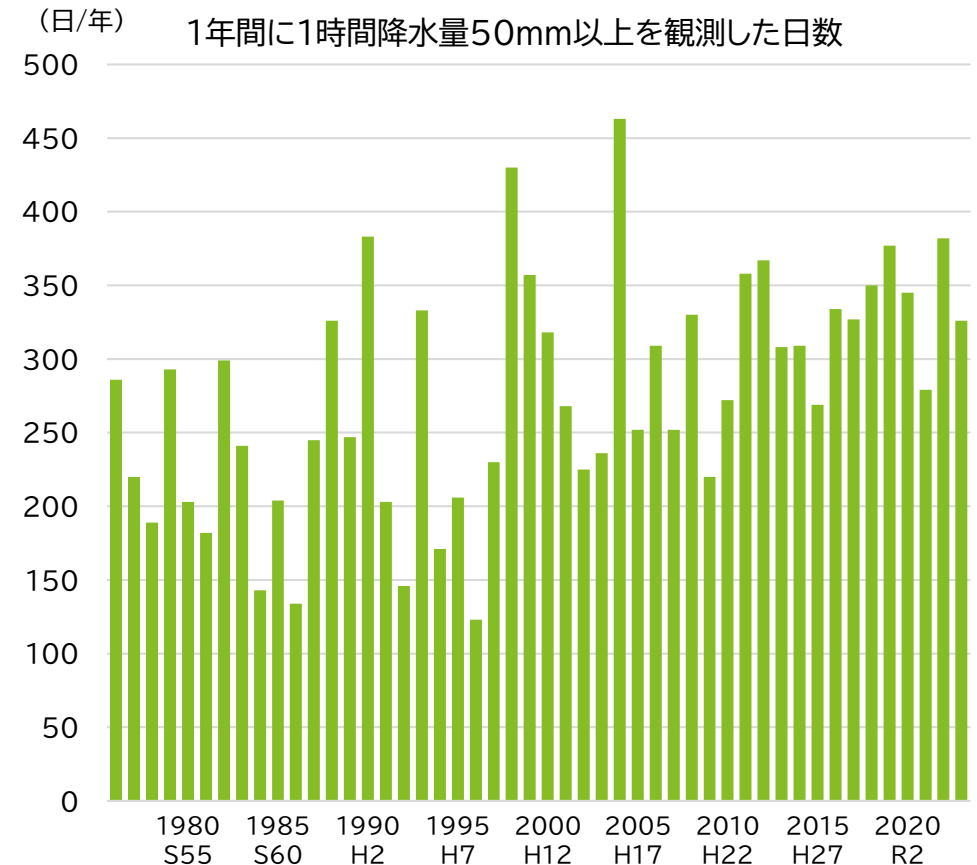
基本目標4 | 13 防災・減災対策の推進

日本の降水量観測日数の推移

- 日本の降水量は年々増加しており、全国の地点において1日の降水量200mm以上を観測した回数と1時間の降水量50mm以上を観測した回数が増えてきている。
- 特に、1時間に降水量50mm以上観測した日数は2010(平成22)年以降毎年200日を超えており、短時間に集中的な降水量を観測する回数が近年増えていることがわかる。



※全国のアメダスによる観測値を1,300地点あたりに換算した値



※全国のアメダスによる観測値を1,300地点あたりに換算した値

出典:気象庁「気候変動監視レポート」、気象庁ホームページ

基本目標4 | 13 防災・減災対策の推進

日本付近で発生した主な被害地震(2019年以降)

➤ 2019(令和元)年以降、人的被害が発生するような地震がほぼ毎年どこかで発生している。

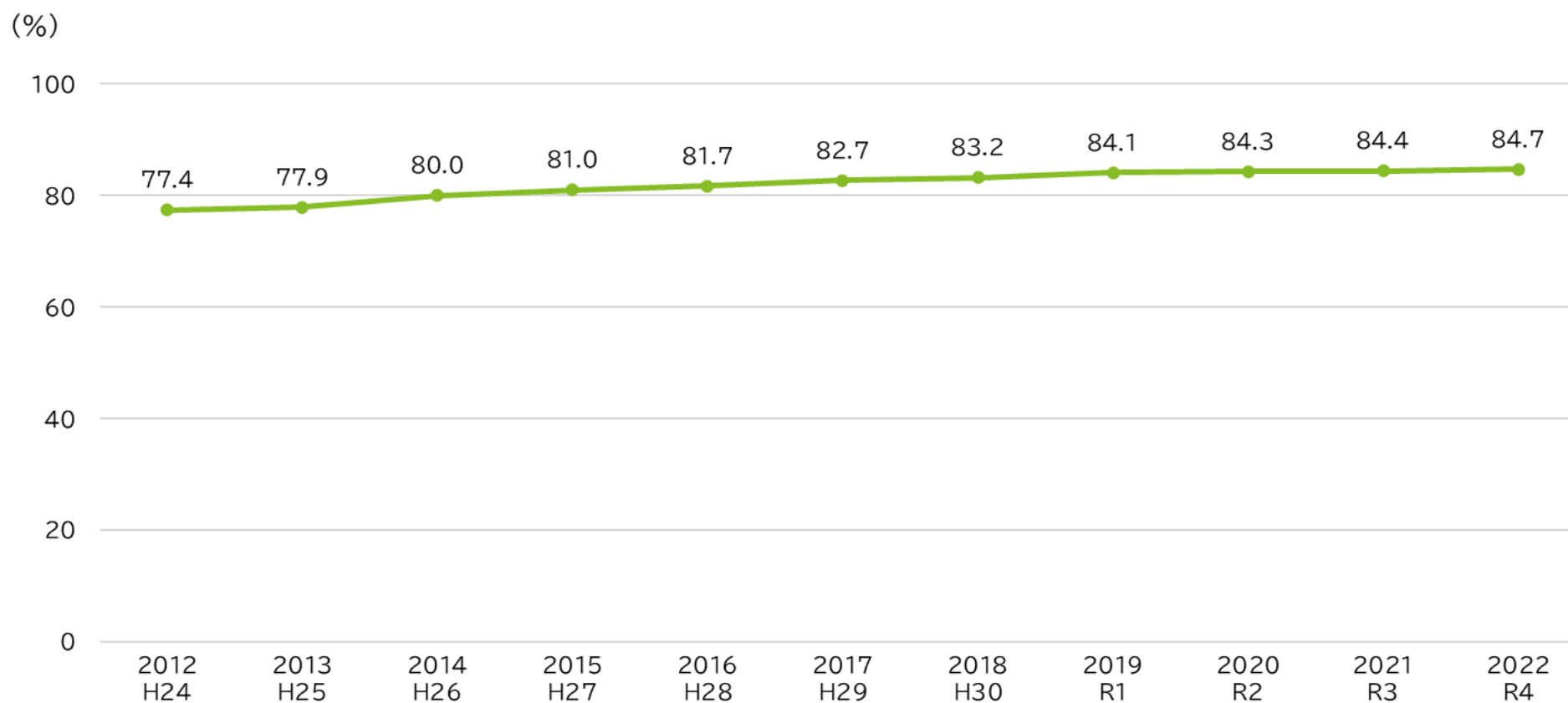
発生年月日	震央地名・地震名	M	最大震度	津波	人的被害	物的被害
令和6年(2024年)4月17日	豊後水道	6.6	6弱	—	負 16	住家一部破損 10棟 【令和6年4月25日現在】
令和6年(2024年)1月1日	石川県能登地方	7.6	7	80cm	死 241 負 1,299	住家全壊 8,789棟 住家半壊 18,813棟 住家一部破損 83,154棟など 【令和6年3月22日現在】
令和5年(2023年)5月5日	能登半島沖	5.9	5強	—	死 1 負 52	住家全壊 40棟 住家半壊 313棟 住家一部破損 3,073棟など 【令和6年3月6日現在】
		6.5	6強			
令和4年(2022年)6月19日	石川県能登地方	5.4	6弱	—	負 7	住家一部破損 62棟 【令和4年11月18日現在】
令和4年(2022年)3月16日	福島県沖	7.4	6強	20cm	死 4 負 247	住家全壊 217棟 住家半壊 4,556棟 住家一部破損 52,162棟など 【令和4年11月18日現在】
令和3年(2021年)2月13日	福島県沖	7.3	6強	—	死 1 負 187	住家全壊 69棟 住家半壊 729棟 住家一部破損 19,758棟など 【令和3年3月29日現在】
令和元年(2019年)6月18日	山形県沖	6.7	6強	11cm	負 43	住家半壊 28棟 住家一部破損 1,580棟など 【令和2年9月30日現在】

出典:気象庁ホームページ

基本目標4 | 13 防災・減災対策の推進

日本の自主防災組織の活動カバー率の推移

- 日本の自主防災組織の活動カバー率は年々上昇しており、全世帯数のうち、自主防災組織の活動範囲に含まれている地域の世帯数の割合が高くなっていることがわかる。
- 近年多発する大きな災害等による防災意識の向上や、国・地方自治体の取組の推進が自主防災組織の活動を広げていると考えられる。



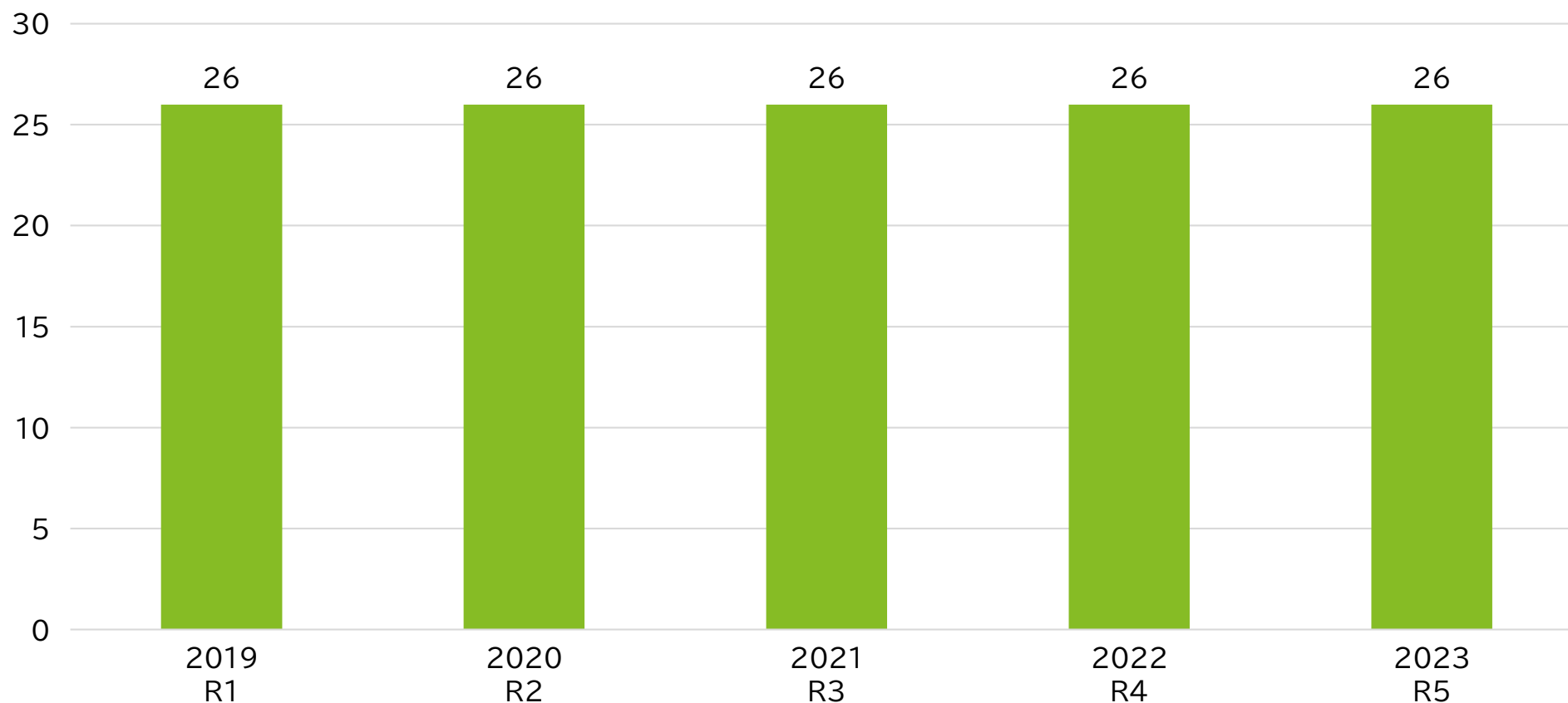
出典:総務省「消防白書」

基本目標4 | 13 防災・減災対策の推進

志免町の自主防災組織設置数

➤ 志免町の自主防災組織設置数は26で推移している。

(設置数)

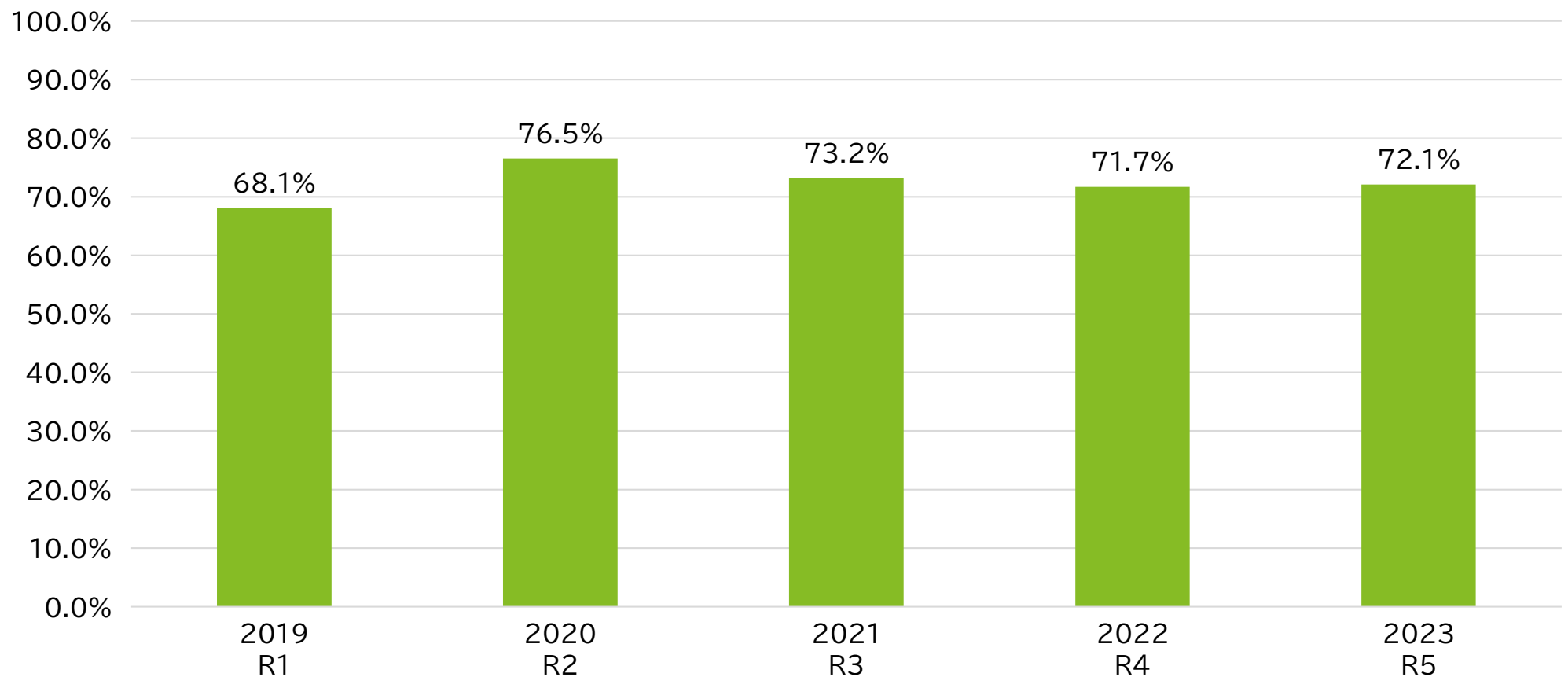


出典: 志免町生活安全課「自主防災組織設置数」

基本目標4 | 13 防災・減災対策の推進

志免町の日常から防災対策・準備をしている町民の割合

- 町民意識調査によると、日常から防災対策・準備をしている町民の割合は70%以上と高い水準で推移していることが分かる。
- 発災時の被害を少しでも減らすためにも、継続した啓発活動などの防災対策意識の向上の取組みを推進していく必要があります。

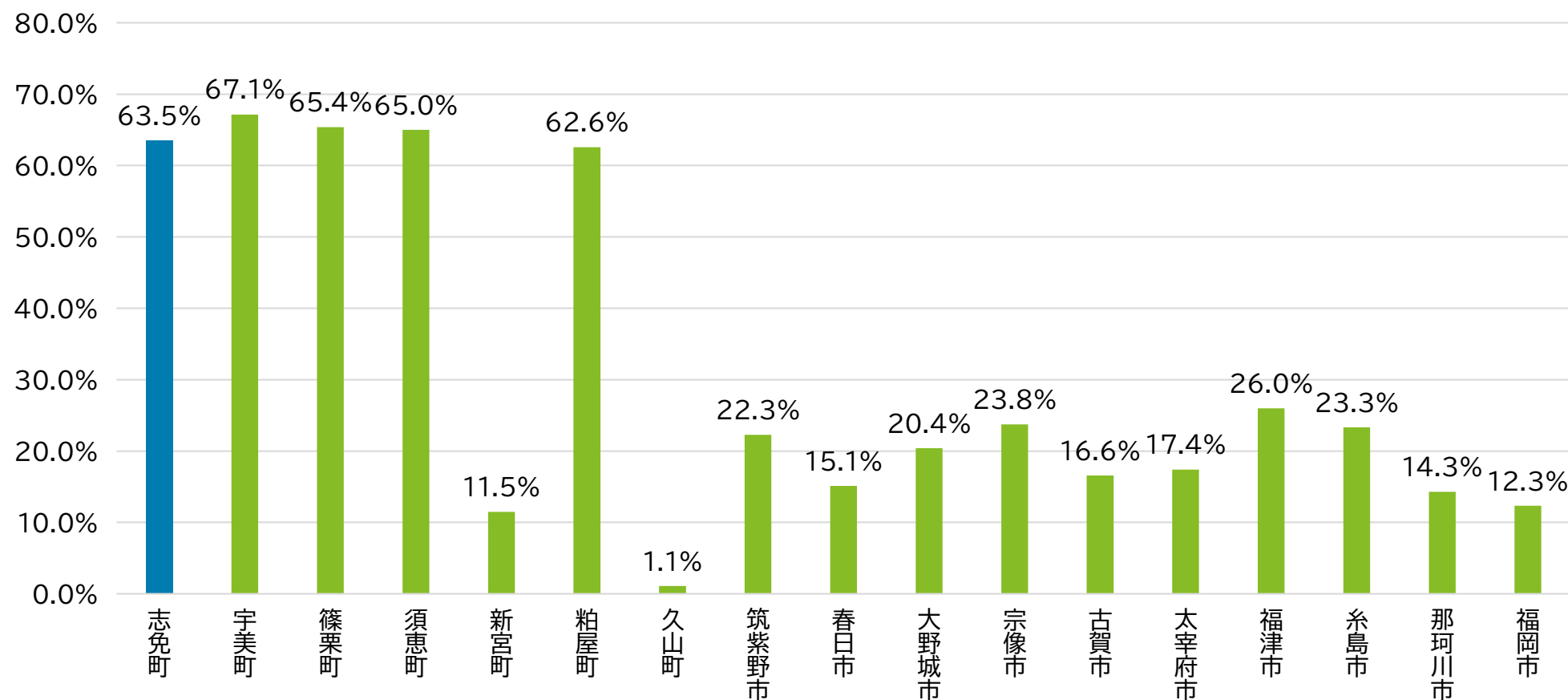


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標5 | 14 快適な生活環境の維持と循環型社会の構築

リサイクル率の比較(2022年)

- 志免町のリサイクル率は63.5%で、ベンチマーク都市の中では宇美町、篠栗町、須恵町、に次いで4番目に高い。
- 近隣町の宇美町、篠栗町、須恵町、粕屋町はリサイクル率が60%を超えており、福岡都市圏の地域などと比べてもかなり高いことから、リサイクルに関する取り組みは他地域より進んでいる状況であると考えられる。

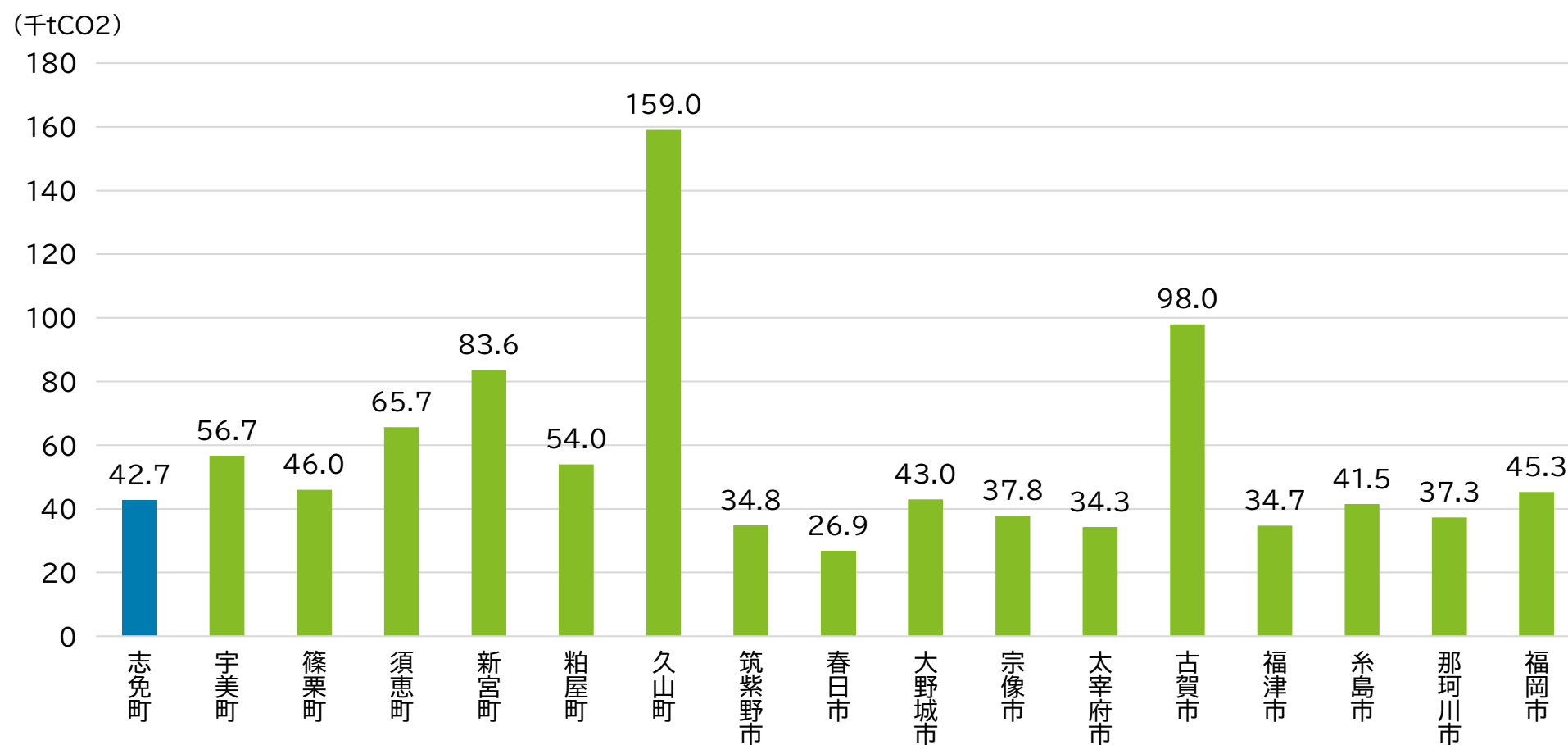


出典:環境省「一般廃棄物処理実態調査」

基本目標5 | 14 快適な生活環境の維持と循環型社会の構築

人口1万人当たりの二酸化炭素排出量の比較(2021年)

- 志免町の人口1万人当たり二酸化炭素排出量は4万2,700tCO₂で、ベンチマーク都市の中では平均的な水準である。
- 近隣町では久山町は15万9,000tCO₂とかなり高い水準となっている。

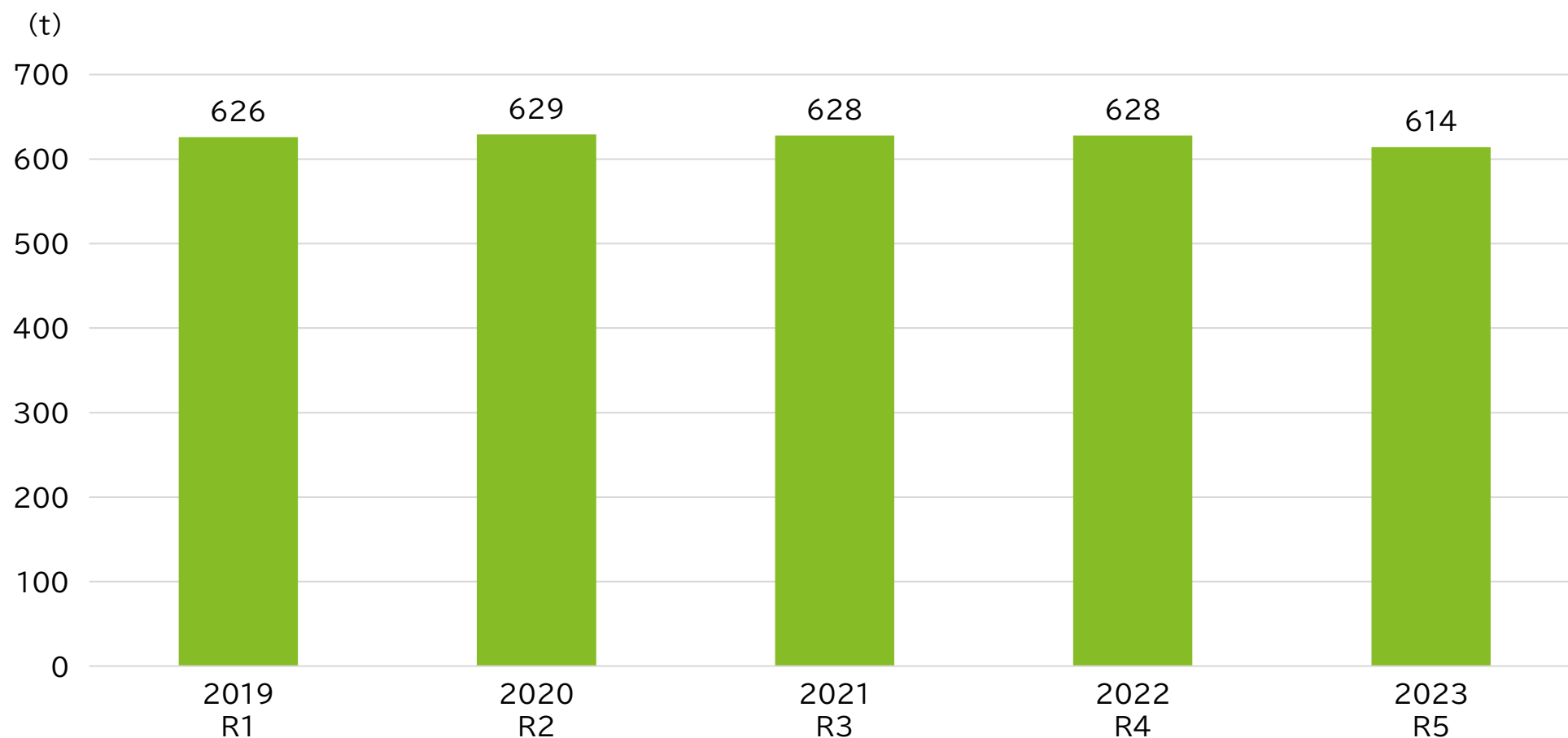


出典:環境省「部門別CO₂排出量の現況推計」

基本目標5 | 14 快適な生活環境の維持と循環型社会の構築

志免町の町民一人1日当たりのごみ(燃やせるごみ)の排出量

- 志免町の町民一人1日当たりのごみ(燃やせるごみ)の排出量は2022(令和4)年までは628t前後でほとんど横ばいで推移していたが、2023(令和5)年には614tと減少している。



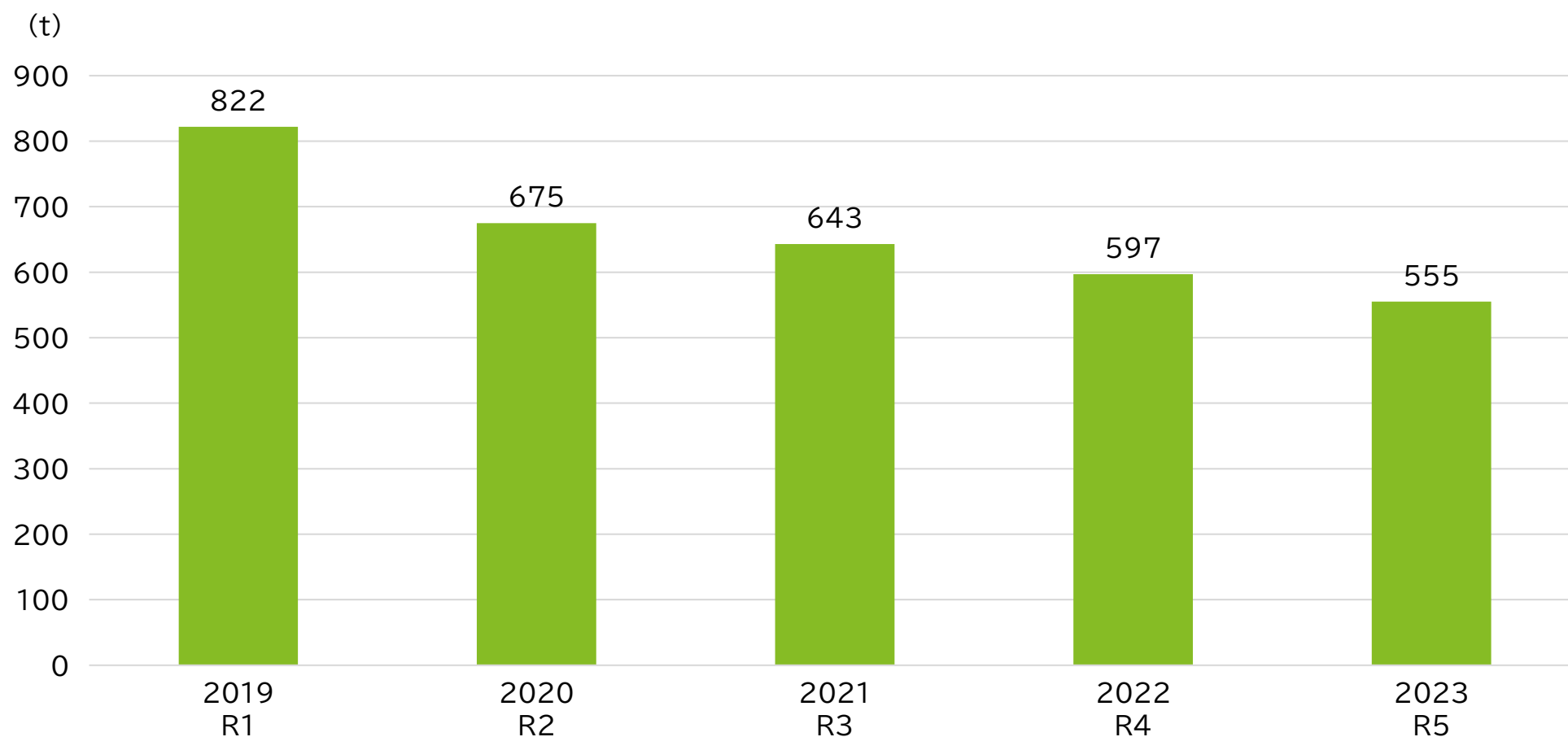
出典: 志免町生活安全課「志免町ごみ収集量の推移」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標5 | 14 快適な生活環境の維持と循環型社会の構築

志免町の1年間の資源回収量

- 志免町の1年間の資源回収量は一貫して減少傾向にある。
- 目標である822tの維持とはかけ離れた実績値となっているため、取組み方針の見直しが必要である。



出典: 志免町生活安全課「志免町ごみ収集量の推移」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohatsu Group.

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

志免町の住宅数の推移

- 志免町の住宅数は2003(平成15)年から一貫して増加傾向にあり、2023(令和5)年には2003(平成15)年の15,260棟からおおよそ5,000棟の増である20,930棟にもなっている。

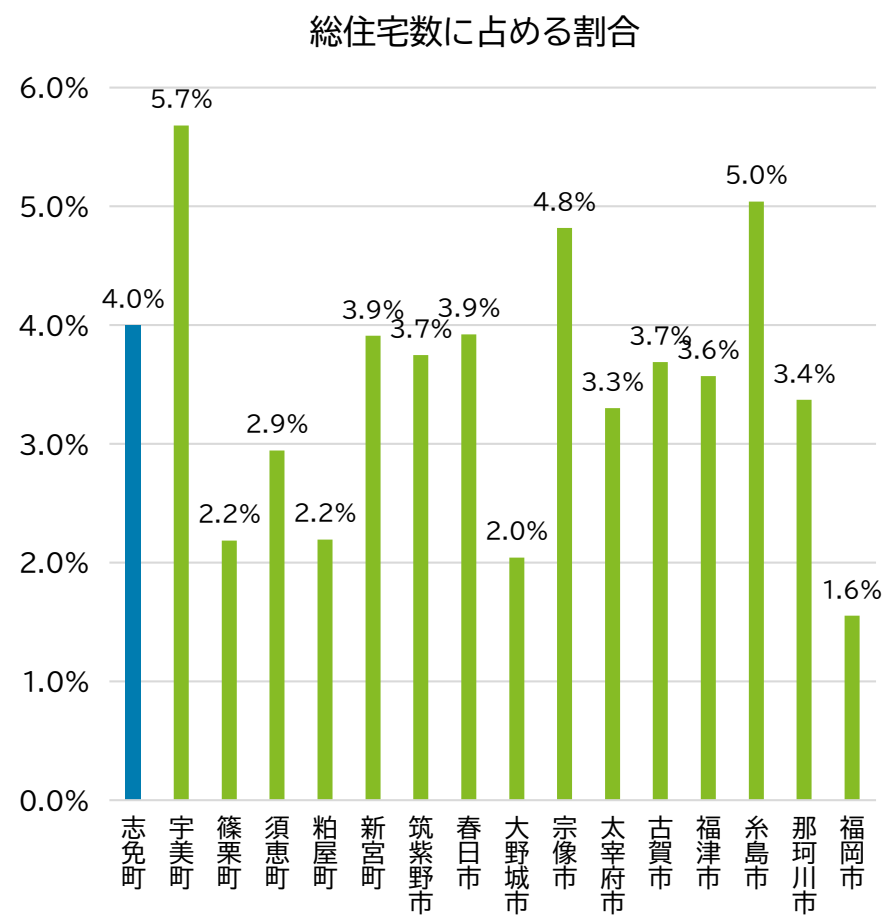
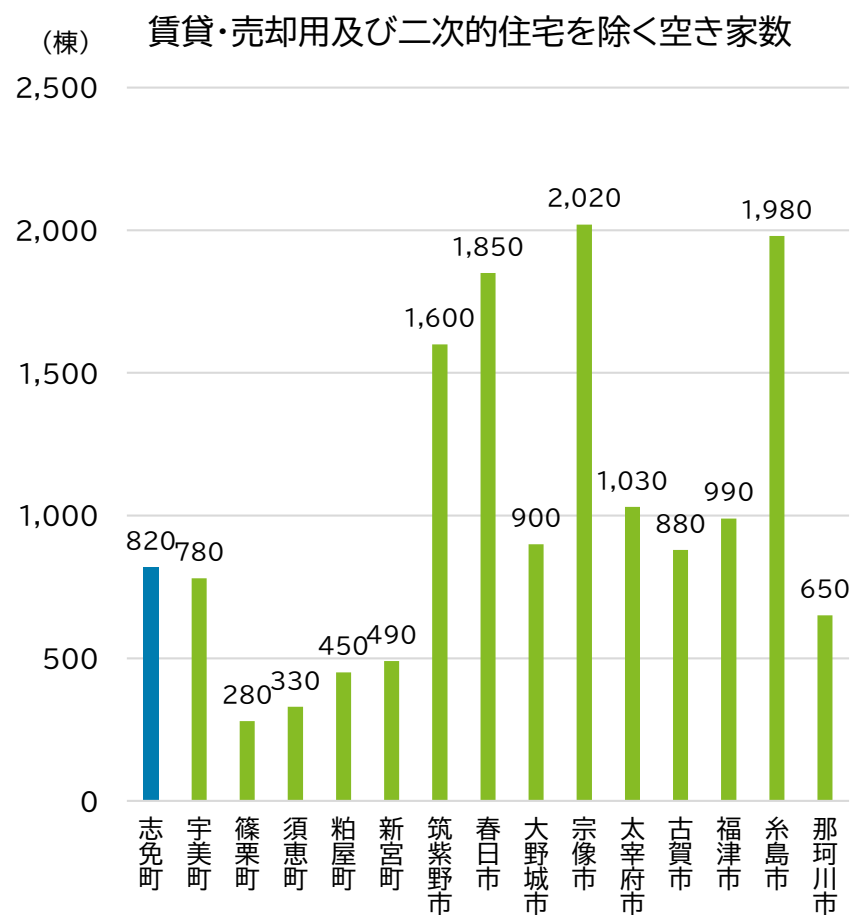


出典:総務省「住宅・土地統計調査」

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

空家数の比較

- 志免町の賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家数は820棟であり、近隣町の粕屋町、須恵町、笹栗町などと比較するとかなり多い。
- 総住宅数に占める割合で見てもベンチマーク都市の中では4番目に高い水準となっており、空き家対策は強化していく必要があると考えられる。

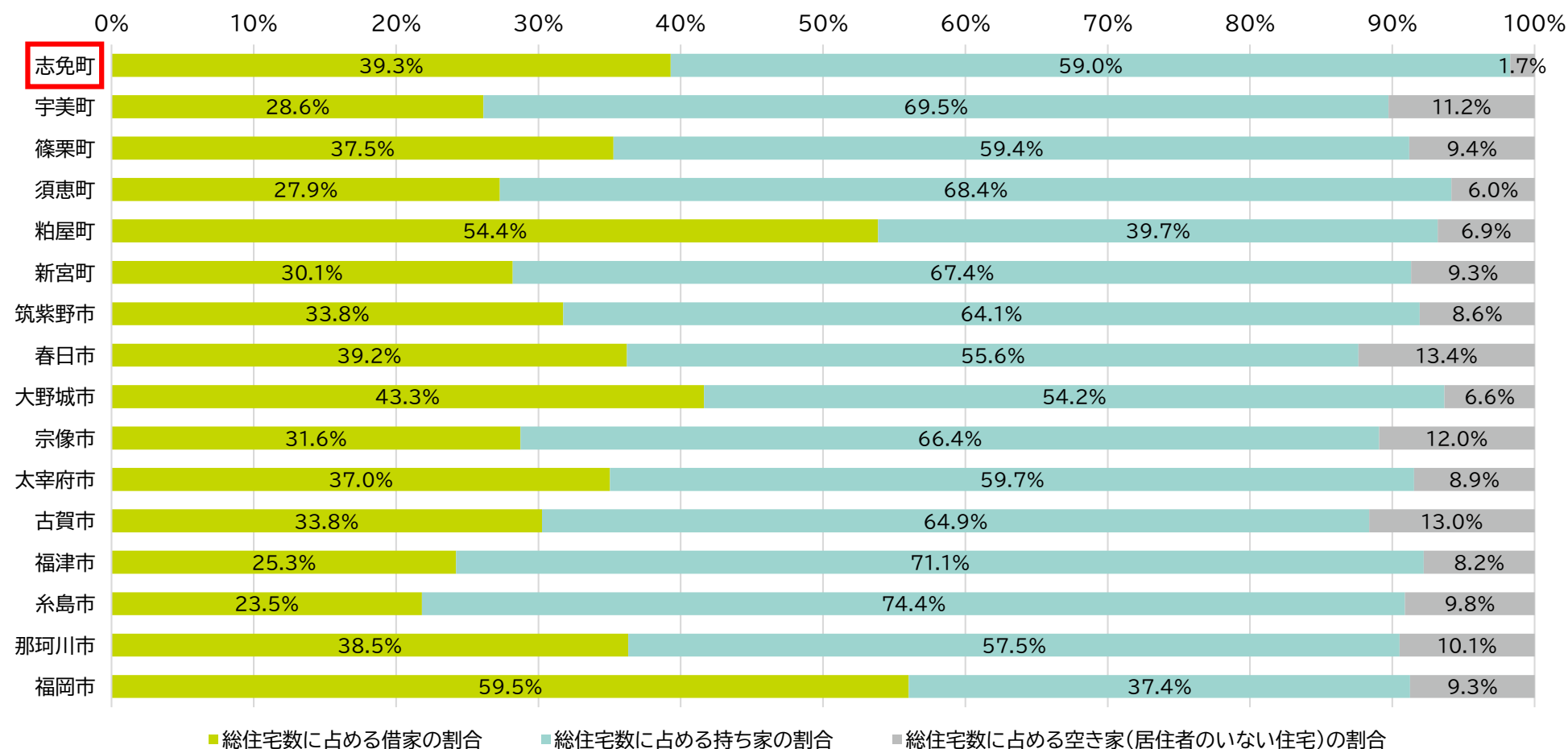


出典:総務省「住宅・土地統計調査」

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

持ち家・借家割合の比較

- 志免町の住宅の内、60%程度が持ち家で残りの40%程度が借家となっている。居住者のいない住宅はほとんどなく、ベンチマーク都市と比較しても、その割合は極端に少ない。

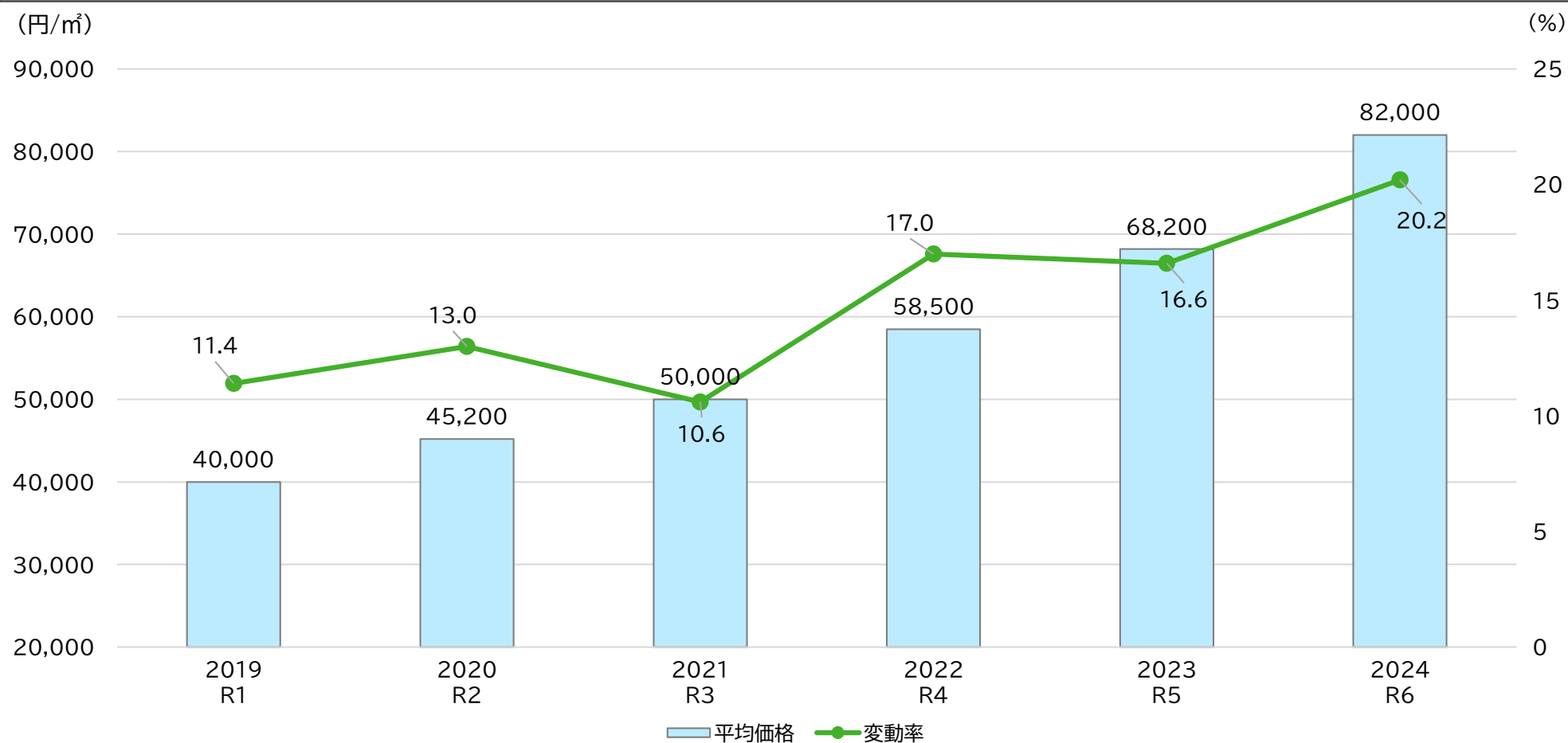


出典:総務省「住宅・土地統計調査」

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

志免町の土地価格の推移

- 志免町の土地価格の平均価格は順調に増加傾向にある。
- 変動率も10%を超えており、近年で急激に高騰しているといえる。

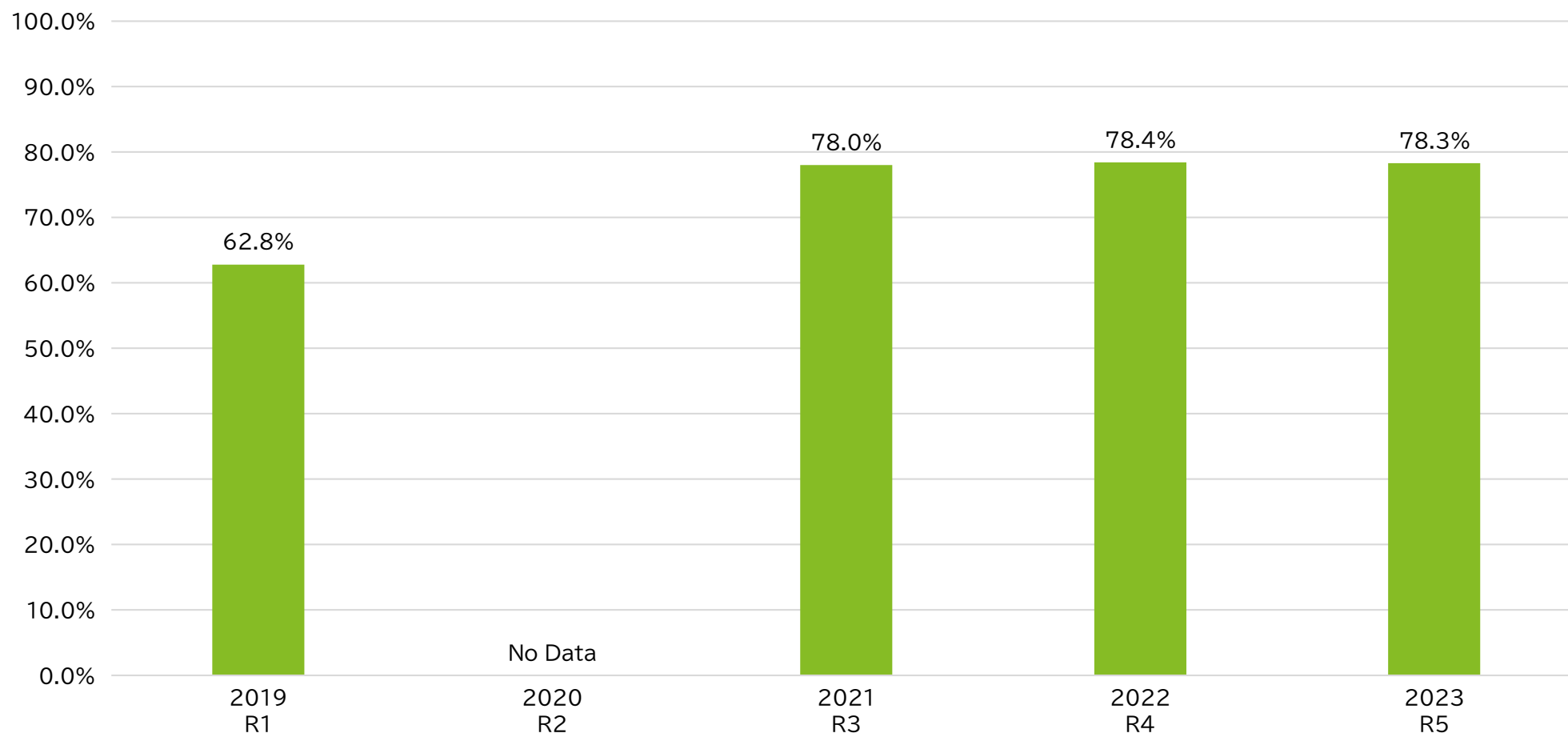


出典：国土交通省「地価公示」

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

志免町の身近な公園や広場の利用しやすさに満足している町民の割合

- 町民意識調査によると、身近な公園や広場の利用しやすさに満足している町民は近年78%前後と高い水準で推移している。
- 公園は、住民の生活を支える都市施設として重要度が高いため、引き続き公園を利用する際の満足度向上を目指す必要がある。

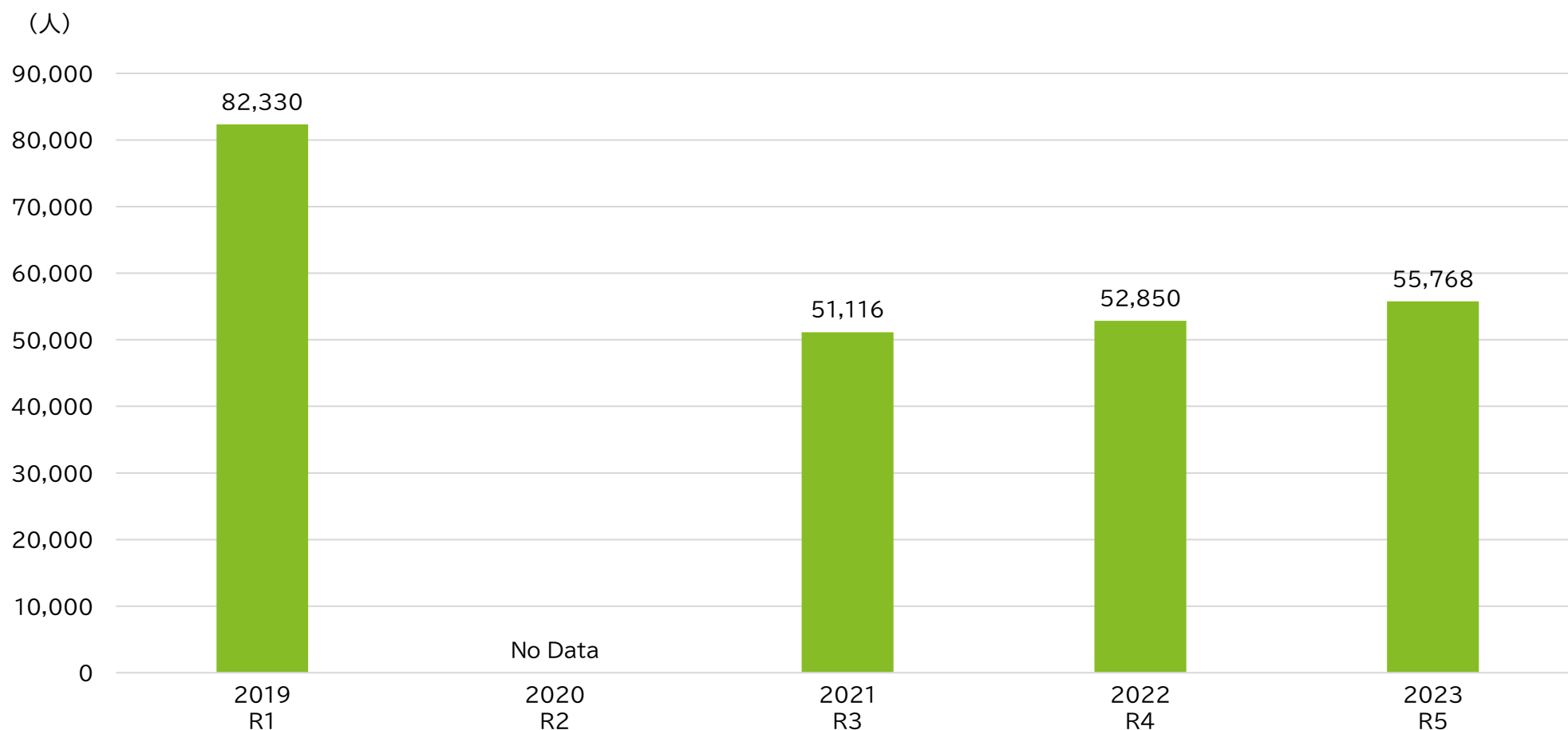


出典：志免町「町民意識調査」

基本目標5 | 15 快適な都市基盤の整備

志免町の巡回バスの利用者数

- 志免町の巡回バスの利用者は2019(令和元)年から2021(令和3)年にかけて大きく減少している。
- 2021(令和3)年から2023(令和5)年にかけては増加の傾向にあるため、引き続きの利用者増加への取組みを推進していく必要がある。

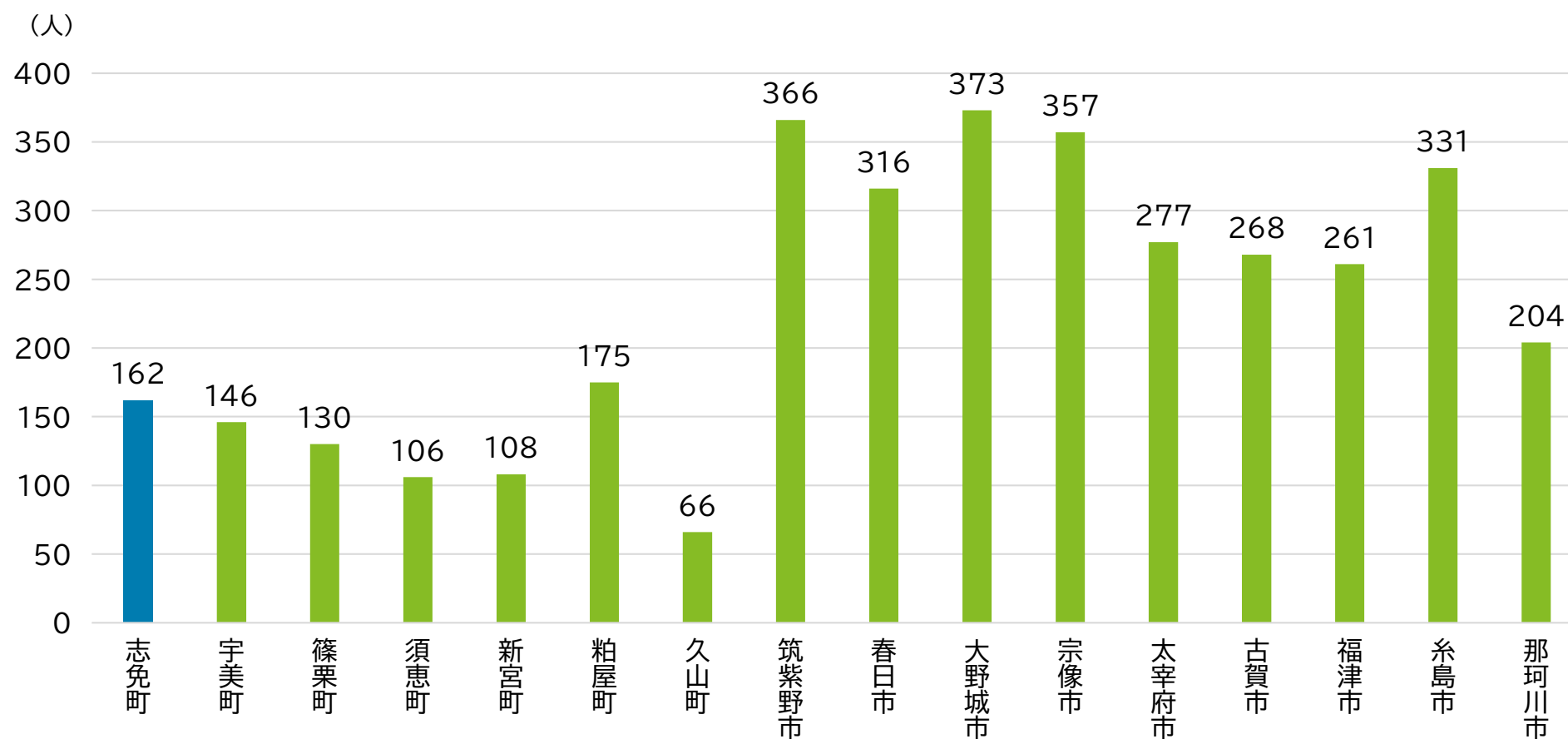


出典:志免町経営企画課

基本目標6 | 16 健全な行財政運営

一般行政部門職員数の比較(2023年)

- 志免町の一般行政部門職員数は162人で、人口規模の近い粕屋町と比較すると13人少ない。
- 志免町よりも人口規模の小さい宇美町、篠栗町とは30人前後の差がある。



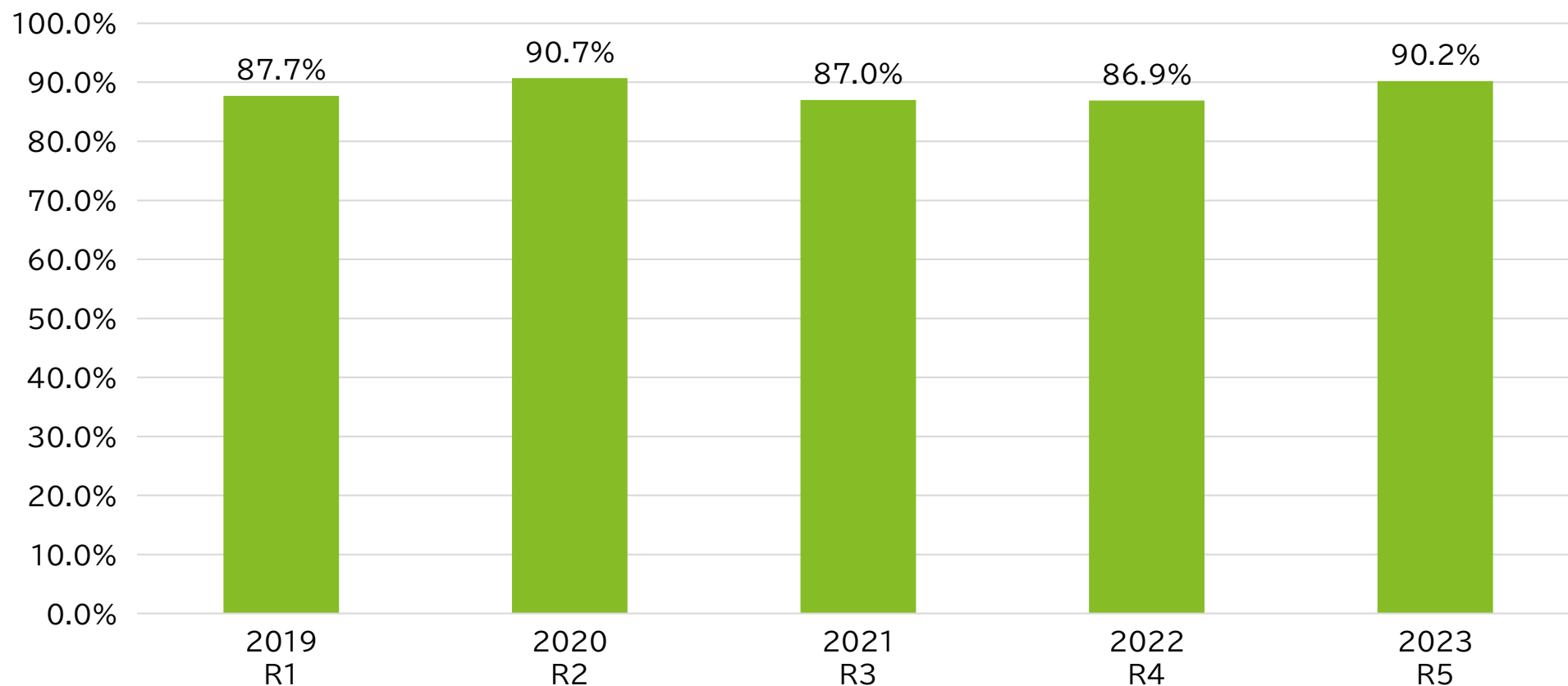
出典:総務省「令和5年地方公共団体管理調査結果」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標6 | 16 健全な行財政運営

志免町職員の対応に満足している町民の割合

- 町民意識調査によると、職員の対応に満足している町民の割合は90%前後と非常に高い水準で推移しており、この高い水準を維持するための取組みを継続していく必要がある。

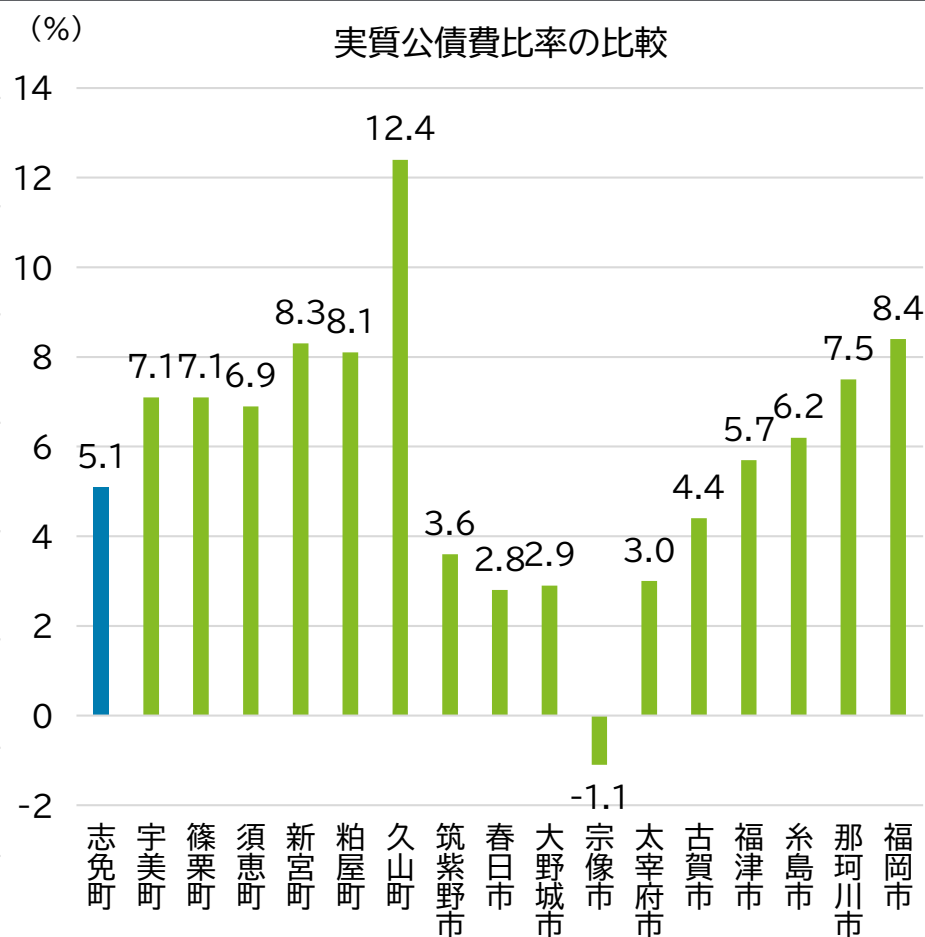
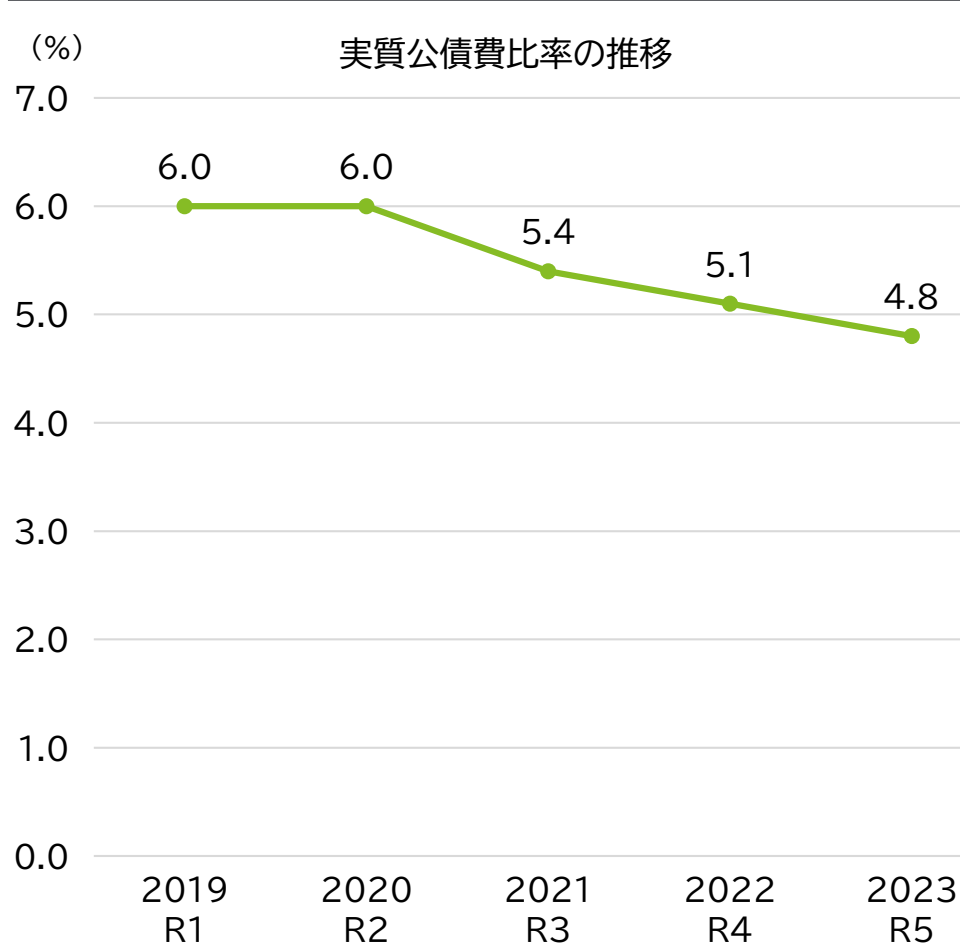


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標6 | 16 健全な行財政運営

志免町の実質公債費比率の推移と比較

- 志免町の実質公債費比率は2020(令和2)年度以降減少傾向にあり、2022(令和4)年度には4.8%となっている。
- ベンチマーク都市の中では平均的な水準であることがわかる。

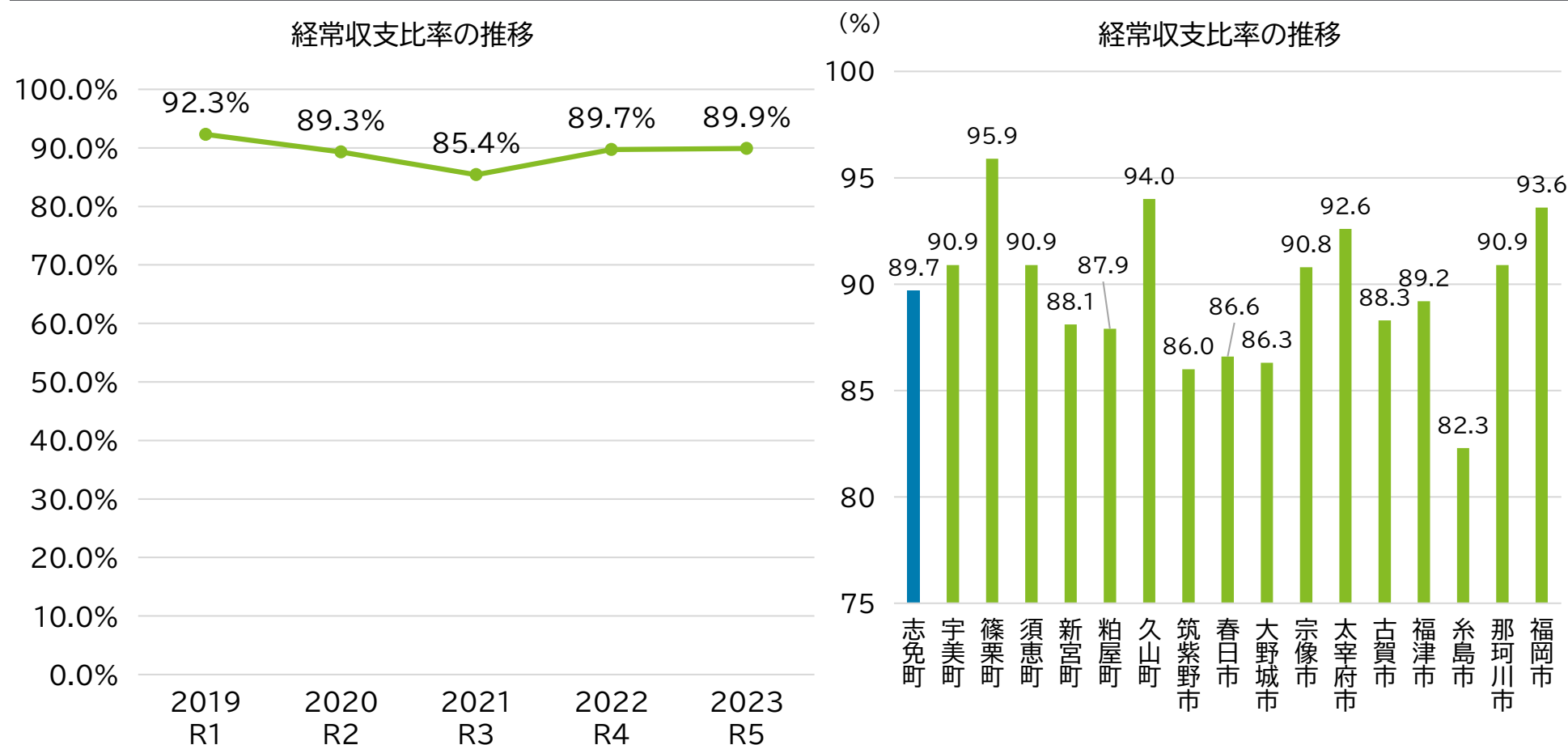


出典：総務省「財政状況資料集」、「市町村別決算状況調」

基本目標6 | 16 健全な行財政運営

志免町の経常収支比率の推移と比較

- 志免町の経常収支比率は2019(令和元)年に92%を超えており、2021(令和3)年度には85%まで下がったが、2023(令和5)年度には89.9%となった。
- ベンチマーク都市と比較すると、平均的な水準であることがわかる。



出典：総務省「財政状況資料集」、「市町村別決算状況調」

© 2024. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

基本目標6 | 17 行政サービスの充実と住民参画・協働の推進

全国のオンライン手続の利用状況

- マイナポータルアカウント登録数は2022(令和4)年から2024(令和6)年にかけて5,500万件程、増加している。
- 自治体のオンライン化率は65%以上を超えており、当たり前にデジタルを活用して行政手続きができる環境が整いつつある。

アカウント登録

マイナポータルアカウント登録数

7,197万件
12% 増

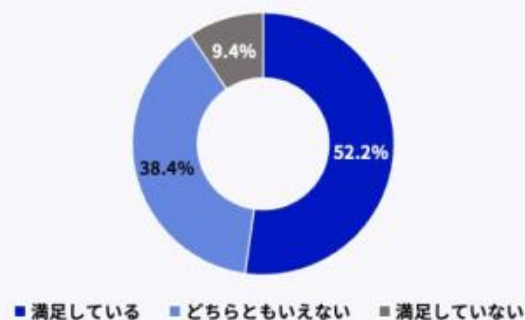


利用満足度

マイナポータル利用の満足度

52.2%

(2024年7月時点の調査結果)

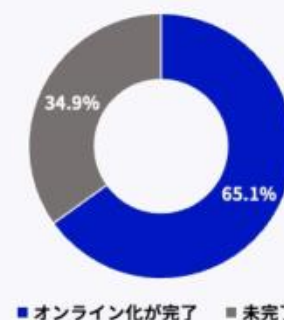


オンライン化率

子育て・介護関連26手続をマイナポータルで
オンライン手続できる自治体の割合※1

65.1%

(2023年3月末時点の調査結果)



出典：2023年度、2024年度「社会のデジタル化意識に係る調査」（全国18歳から79歳男女に対するインターネット調査/2023年度の有効回答数5,600・2024年度の有効回答数10,000）の結果から。数値は小数点第二位を四捨五入

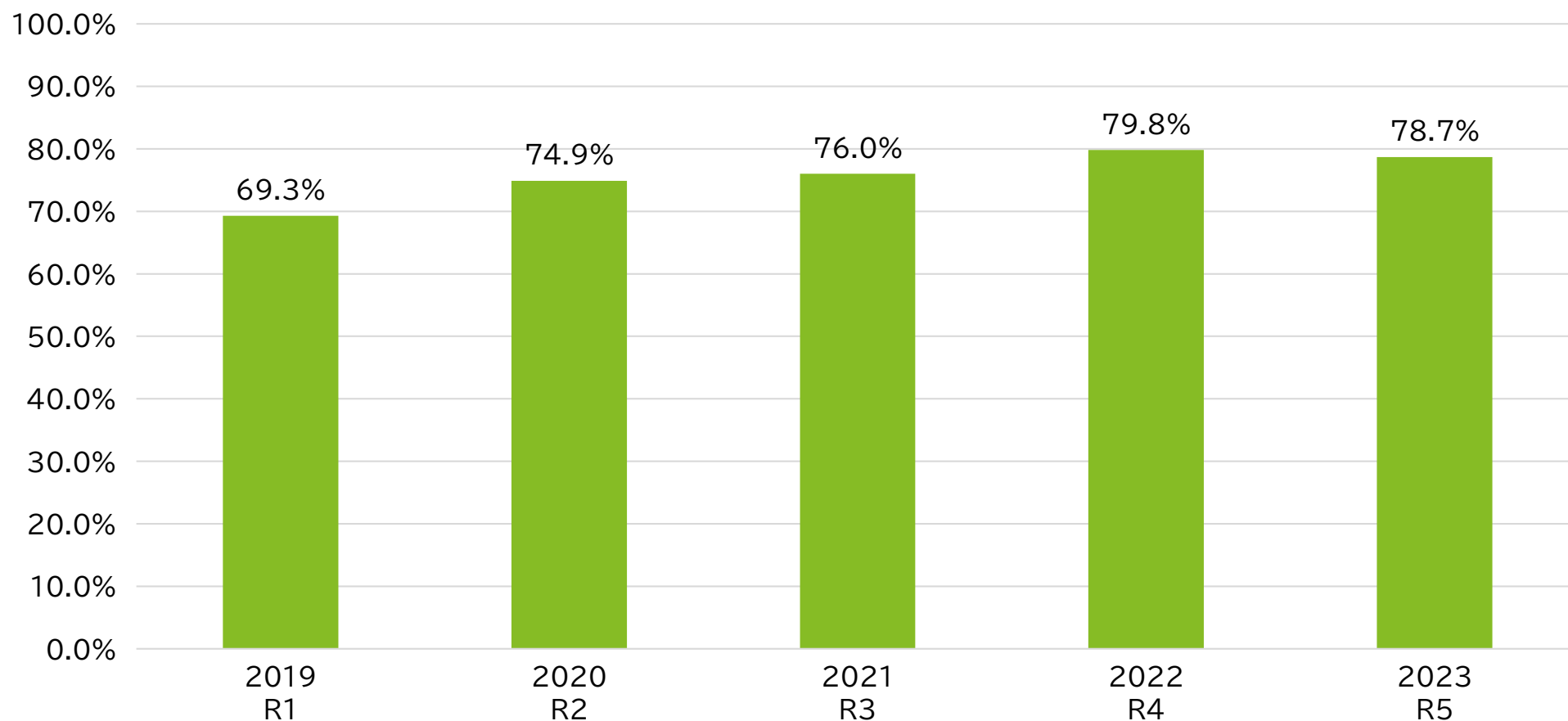
※1. 子育て・介護関係の26手続全てをオンライン化した自治体数を全自治体数で除したもの。

出典：デジタル庁「2023年7月の意識調査」

基本目標6 | 17 行政サービスの充実と住民参画・協働の推進

志免町の行政サービスに満足している町民の割合

➤ 町民意識調査によると、行政サービスに満足している町民の割合は2019(令和元)年から2022(令和4)年にかけて増加傾向にあり、2023(令和5)年に数値を落とすも78.7%と高い水準となっている。

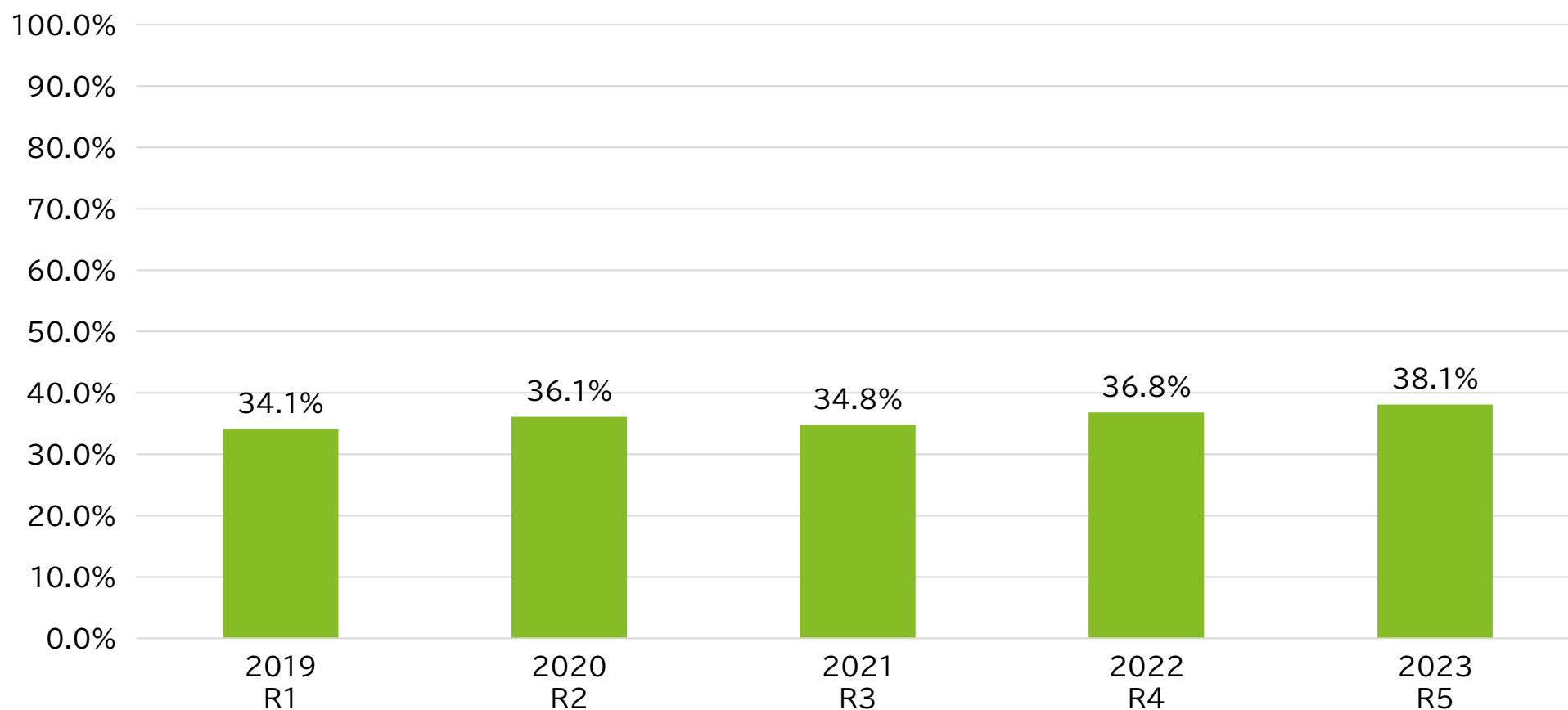


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標6 | 17 行政サービスの充実と住民参画・協働の推進

志免町に対して意見を伝える機会があることを知っている町民の割合

- 町民意識調査によると、町に対して意見を伝える機会があることを知っている町民の割合は2021(令和3)年から2023(令和5)年にかけて増加傾向にあるものの割合は38.1%と低い水準に留まっている。
- 住民と行政がともに課題解決に取り組むためのまちづくりを進めていくために、指標の向上に努める必要がある。

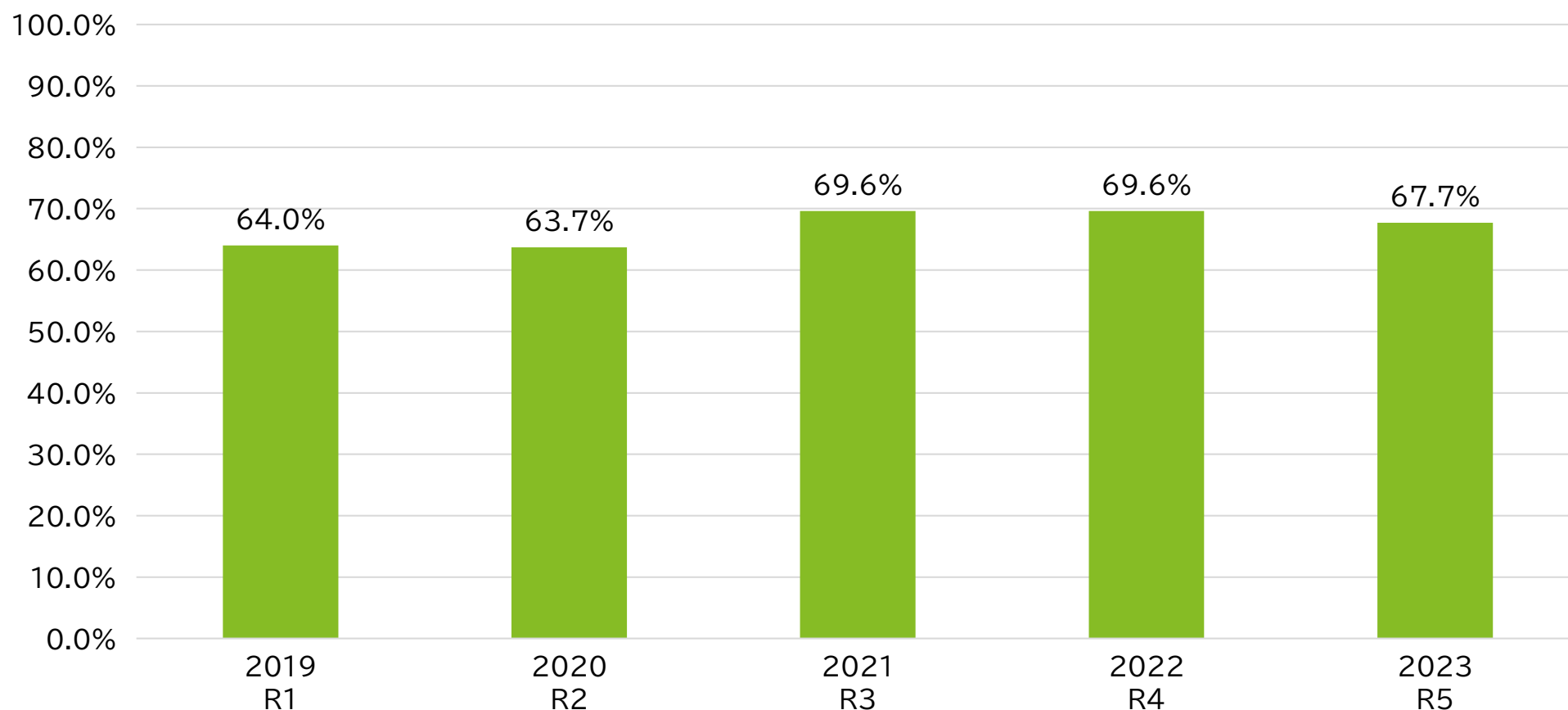


出典:志免町「町民意識調査」

基本目標6 | 17 行政サービスの充実と住民参画・協働の推進

志免町の必要とするまちの情報が入手できていると感じる町民の割合

- 町民意識調査によると、必要とするまちの情報が入手できていると感じる町民の割合はほとんど横ばいで推移していることが分かる。
- 当該指標の目標値70%の達成のために、取組み内容の見直しを検討する必要があると考えられる。



出典:志免町「町民意識調査」